

奈良文化財研究所史料 第59冊

平城宮出土墨書土器集成III

行政法人 文化財研究所
良文化財研究所



平城第172大調查 内裏東方東大溝（SD2700）出土 墨書土器

新史料 第59冊

平城宮出土墨書土器集成III

独立行政法人 文化財研究所
奈良文化財研究所

序

『平城宮出土墨書き器集成II』より13年の時をへて、『平城宮出土墨書き器集成III』を刊行する。

今回、収録した資料は、13年間の発掘で出土した墨書き器1017点である。掲載資料はいずれも発掘調査報告書にさきだって公表するものであるが、これは墨書き土器が木簡と並ぶ出土文字資料として、平城宮研究の基礎的な役割を担うとの考えにもとづいている。詳細に検討すべき遺構の性格や時期などについては、報告書の刊行をお待ち願わねばならない点は、御了承いただきたい。

このたびは「刑部省」や「宮内省」といった役所名を記した墨書き器とともに、習書きとみられる難波津の歌や戯画など、奈良時代の人々をいきいきと映し出す資料が含まれている。

既に上梓したものと合わせると、これまで計3232点の墨書き器が『平城宮出土墨書き器集成』に収録されることとなる。墨書き器もまた、世界遺産である平城宮跡が有する貴重な歴史資料であることは疑うまでもない。今後、平城宮跡の調査が進むにつれ、さらなる増加が期待される。

このたびお届けする『平城宮墨書き器集成III』も、『平城宮木簡』などとあわせて平城宮の文字研究に大いに御活用いただければ幸いである。

2003年3月

奈良文化財研究所長

町田 章

凡　　例

1 据載資料について

- (1) 基本的に既刊の墨書き土器集成をひきつぎ、文字と解する資料はできるだけ据載した。筆ならしの類や筆のはしりが認められない墨書き、転用窓は割愛した。
- (2) 据げた資料は平城宮内の調査において出土した墨書き土器であるが、10世紀以降と思われる資料は割愛した。

2 体裁について

- (1) 積文ないし土器の種類、墨書き部位については、調査次数の順に、遺構ごとにまとめて据載した。同一遺構の発掘次数が数年にわたるものも次数ごとにわけて据載した。
- (2) まず調査次数を掲げ、遺構ごとにまとめて積文を示した。積文の次行には土器の種類、器種、墨書き部位を記した。積文の横にPh.として写真図版番号、Pl.として図版番号を付した。

3 積文について

- (1) 積文はすべて横書きにあらため、原文字の改行は／をもって示した。重ね書きも改行と同じあついとした。
- (2) 翻字にあたっては、原則として現行の常用漢字を用いた。ただし一部正字を用いたものもある。
- (3) 残画があるものの、読み不能のものは□で示し、文字数の確定が困難なものに関しては□を用いて示した。また、残画から文字を推定したものは〔カ〕を用いて□の上に注記した。
- (4) 異筆がある場合は「」、異筆が數種ある場合は「」(1)、「」(2)として記した。
- (5) 褒書、文字と認めがたい記号、模様、絵などの場合は、()で注記した。
- (6) 同一個体であるが接合せず、前後関係が不明なものは各破片を(a)、(b)として記した。
- (7) 「十」もしくは「×」のいずれか判断できない記号は、積文の表記を「×」に統一した。

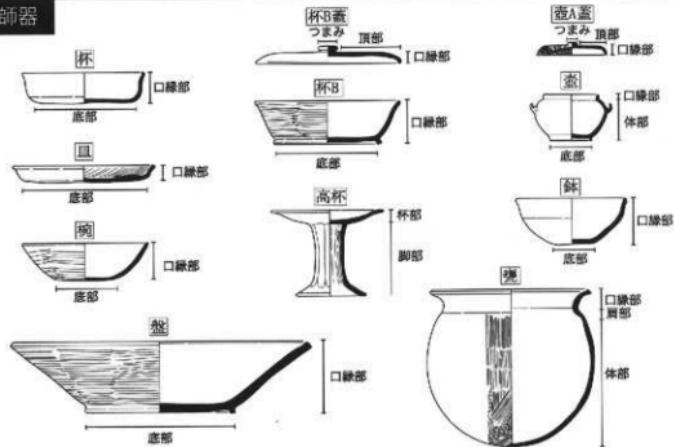
4 その他

- (1) 土器の器種については、「平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告——長屋王邸・藤原麻呂邸の調査」(『奈良国立文化財研究所学報』第54冊)に準拠した。なお、器種の特定が困難で「杯または皿」としたものには、椀も含まれる可能性がある。部位名称については右図に示した。
- (2) 第2章の遺構概説中、平城宮土器編年とあるのは、「平城宮発掘調査報告VII」(『奈良国立文化財研究所学報』第26冊)にもとづく。また、掲載した遺構平面図の座標値は、国土方眼旧第VI座標系による。
- (3) 実測図版、写真図版の凡例は、各中算の裏に付した。

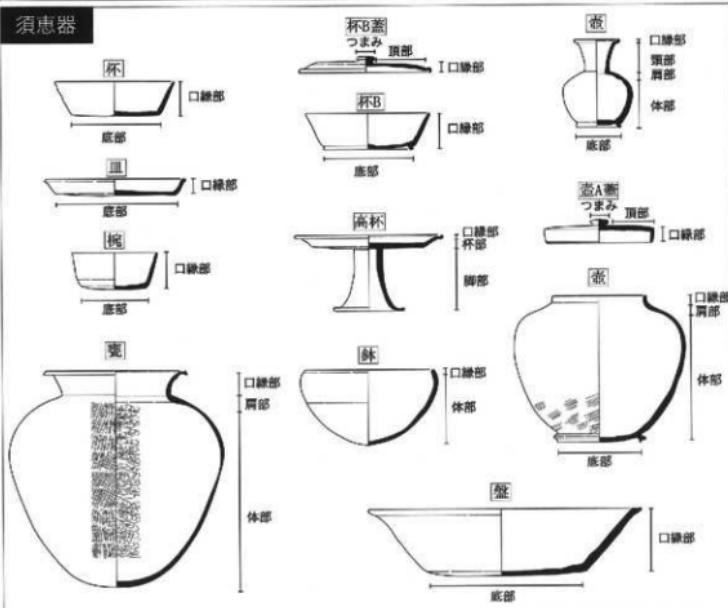
5 本資料集の作成について

- (1) 本資料集の作成は、平城宮跡発掘調査部考古第二課室と史料調査室が共同でおこなった。墨書き土器の発掘と資料作成過程における討議には調査部の全員があたった。
- (2) 墨書き土器の整理は同調查部考古第二調査室の川越俊一、高橋克壽、金田明大、神野恵が携わった。原稿の執筆、編集は平城宮跡発掘調査部長金子裕之の監修のもと、神野が担当した。また、資料整理および実測図の作成には今津朱美、岡本由佳子、福田清美、丸山美和が協力した。
- (3) 積文の作成は平城宮跡発掘調査部史料調査室の渡辺晃宏、馬場基、市大樹(現飛鳥・藤原宮跡発掘調査部)、山本崇が担当し、鷺森浩幸、岩宮隆司がこれを助けた。
- (4) 写真撮影は主に平城宮跡発掘調査部写真資料調査室の牛嶋茂、中村一郎が担当し、井上直夫(飛鳥・藤原宮跡発掘調査部)、杉本和樹、鎌倉純、吉田幸子がこれを助けた。

土師器



須恵器



各器種の部位名称

※器種の詳細については、『平成文化25年二条二坊・三条二坊発掘調査報告——長屋王邸・藤原麻呂邸の調査』
(奈良国立文化財研究所学報 第54冊1995) 参照

目 次

第1章はじめに	1	
第2章遺構概説	2	
第3章平城宮出土墨書き器について	7	
第4章訳文	13	
第170次 第171次 第172次 第174-2次 第176次 第177次 第188次 第192次 第194次 第206次 第216次 第220次 第222次 第236次 第241次 第242-4次 第243次 第245-1次 第245-2次 第250次 第259次 第270次 第274次 第276次 第280次 第284次 第292次 第295次 第298次 第301次 第305次 第315次 第316次	一大膳職推定地東南 一第一・次朝堂院地区 一内裏東方東大溝地区 一平城宮北方 第一次朝堂院南門東側 一佐紀池南辺 一第二次朝堂院朝庭域 一第一次大極殿地域 一馬寮東方地区 一兵部省 一工生門北方 一式部省 一式部省・神祇官 一式部省・神祇官 一造酒司 一内膳司推定地 一東院地区 一東院 一東院庭園・東面大垣 一造酒司 一造酒司南辺・宮内道路 一東院西辺部 一式部省・神祇官・東面大垣 一東院庭園と隣接地 一東院庭園と隣接地 一東院地区 第一次大極殿院地区 一馬寮東方地区 一東院地区南辺 第一次大極殿院西面築地回廊西辺 一第一・次大極殿院地区西辺 第一次大極殿院地区西辺	13 13 13-30 30 30 30-31 31 31 31 31 31 31 32 32 32 32 32 33 33 33 33 33-34 34-38 38 38-42 43 43 43 43 44 44 44 44-45 45
墨書き文字索引	46-47	

挿図目次

Fig.1 平城宮跡の既発掘調査区	1
Fig.2 平城第172次調査SD2700堆積層	3
Fig.3 SD2700主要な墨書き器の出土地点	3
Fig.4 平城第172次調査 遺構平面図(1/500)	3
Fig.5 平城第250次・第259次調査 遺構平面図(1/500)	4
Fig.6 平城第274次調査 遺構平面図(1/500)	5
Fig.7 出土遺構の種類別割合	7
Fig.8 遺構別墨書き器出土点数	7
Fig.9 平城宮内墨書き器の出土量	7

表目次

Tab.1 墨書き須恵器 器種別比率	8
Tab.2 黒書き師器 器種別比率	8
Tab.3 器種別各部位への墨書き率	9
Tab.4 本書き載墨書き土器出土遺構一覧	10

第1章 はじめに

奈良文化財研究所は平城宮跡の発掘調査を半世紀にわたり継続している。これまで膨大な調査資料が蓄積され分析、研究が進められてきた。墨書き土器についても、年次ごとの調査概報において公表してきているが、その後の資料整理の過程で明らかになることも少なくない。正式な発掘調査報告書にさきだって『平城宮出土墨書き土器集成』(以下『集成』と略称)を刊行してきた経緯は、墨書き土器の文字資料としての史料的価値を重視するためである。各調査の詳細な遺構の検討や他の出土遺物などを総合した研究成果は、将来刊行される発掘調査報告書の中で報告する予定である。

『平城宮出土墨書土器集成III』は平城宮跡発掘調査部による第170次から第316次までの平城宮内の調査で出土した墨書き土器を集めた。第170次以降の調査は東区朝堂院地区、造酒司地区、東院地区、壬生門北方の兵部省・式部省地区、第一次大極殿院地区西半を中心に実施してきた。本資料集には「刑部省」「式部省」や「宮内省」など、官衙の性格を追求するうえで重要な資料を含む1017点を掲載した。

すでに第2次から第101次調査で出土した1070点を「集成I」(奈良国立文化財研究所史料第25冊)に、その補遺を含めて第104次から第167次調査出土の1145点を「集成II」(奈良国立文化財研究所史料第31冊)に収録しており、本資料集をあわせると3232点を報告したことになる。

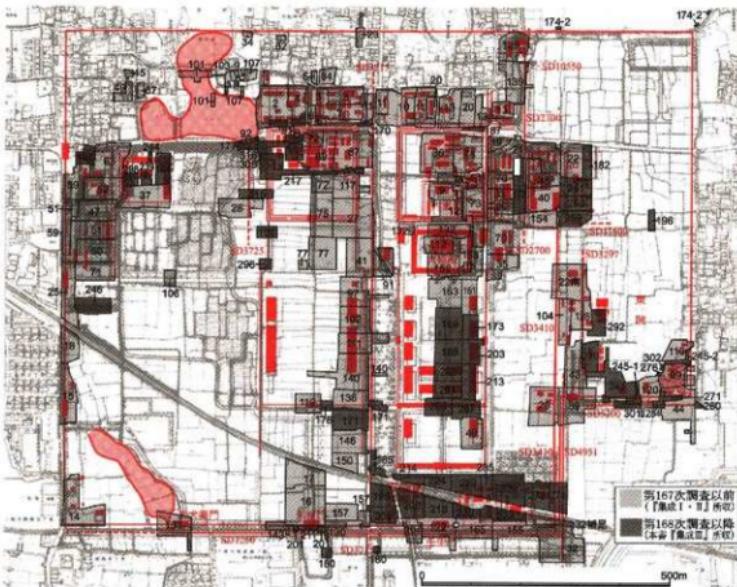


Fig. 1 平城宮跡の既発掘調査区（数字は平城宮跡発掘調査会部による調査次数）

第2章 遺構概説

本資料集に掲載する墨書き器が出土した主な遺構について概説する。ここで概述できない遺構や、調査成果の詳細は年次ごとに発刊している平城宮跡発掘調査部の発掘調査概報によられたい。また、既刊の「集成」でも同一の遺構から墨書き器が出土している場合も多く、第167次以前の調査成果については、「集成I」、「集成II」を参照されたい。

SD2700 内裏東外郭官街と内裏東方官街の間を南流する基幹排水路。これまでの調査で出土した、土器、瓦、木器など遺物の量は、他の宮内基幹排水路と比較して群を抜いている。官街が密集する第172次調査区はとくに墨書き器をはじめ遺物の出土が多く、木製品、土器、瓦など特筆すべき遺物が出土した。SD2700の検出面積に対して出土した土器の量は、内裏北外郭東側の第123次、第139次に比べ、内裏東側の第21次、第154次、第172次が圧倒的に多いが、墨書き器の点数は出土した土器の量におおむね比例する。第172次で検出したSD2700の堆積層は6層ある(Fig.2)。①～④層の土器に大きな時間差はないが、⑤、⑥層はやや新しい様相を示す。本資料集では出土層位がわかる資料については、層位ごとに証文を掲げた。重要な資料の出土位置はFig.3に示した。

開削当初SD2700は素掘溝であり、この時期の埋土である①層から、養老7年(723)、神亀元年(724)の紀年木簡が出されている。天平年間前後に東岸を西に寄せてことで溝幅を4～5mにせばめ、石積みの護岸を構築したとみられる。この時期の堆積土である②層からは、天平～天平宝字年間(729～765)の紀年木簡が出土している。天平宝字年間頃(757～765)に瓦を多量に含む土(③層)で溝の西岸を護岸し、④層はその時期の堆積土とみられる。③、④層からは天平勝宝～天平宝字年間(749～765)の紀年木簡が出土した。奈良時代末頃に、西岸を東に大きく寄せて、細い溝に改修する。⑤層の堆積により、溝はほぼ埋まり、⑥層の堆積により、完全に埋没したとみられる。

第172次調査では、最下層の①層から墨書き器は出土していない。②、④層を中心、「宮内省」、「萬司」などの官衙名を記した資料が出土している。なかでも「宮内」ないし「宮内省」は、内裏東方のSD2700に集中しており、第21次(「集成I」193・214・216・217、「集成II」5)、第139次(「集成II」726)、第172次と合わせて12点を数える。小字門近くで実施した第29次調査においてSD3410から出土した1点(「集成I」552)をのぞくと、13点中12点がSD2700より出土したことになる。

SD3410 東院地区から西流するSD11600が、造酒司地区の西南で南に向きて変えてSD3410となる。小字門西脇を通り、東山大垣の西側を南流する基幹排水路である。第274次で32点の墨書き器が出土した(Fig.6)。溝は数度の改修がおこなわれており、平城遷都当初の堆積土層は残存していない。溝の埋土は大きく上下二層にわかれ、下層は奈良時代後半の、上層は平安時代以降の遺物を含む。第274次の調査区両寄りでは桁行3間×梁行1間の橋状遺構(SX17640)を検出した。SX17640以北では溝幅約4mだが、南では溝幅3.4mにせばめて石積護岸が施されている。

SD3035 第241次、第250次、第259次で検出した造酒司地区の西側を南流する南北溝(Fig.5)。第22次調査で検出した井戸SE3046の水を受け、造酒司地区の南を画する東西築地SA16702の北で東西溝SD16731に合流する。木簡は和銅4年(711)～郷制施行期(740～)に至る年代幅を持つ。

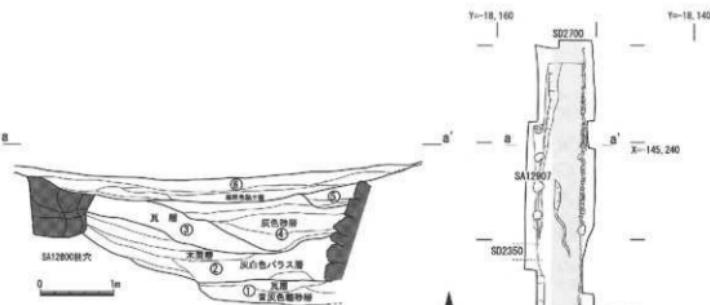


Fig. 2 平城第172次調査SD2700堆積層
(①~⑥は獣文の層位に対応)

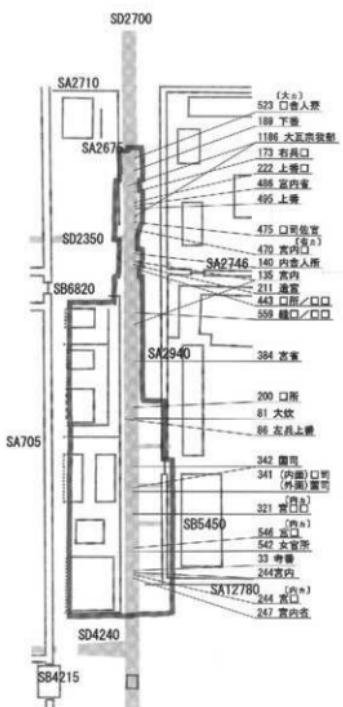


Fig. 3 SD2700主要な墨書き器の出土地点
(2m × 2mグリッド上5箇所をとりあげ)

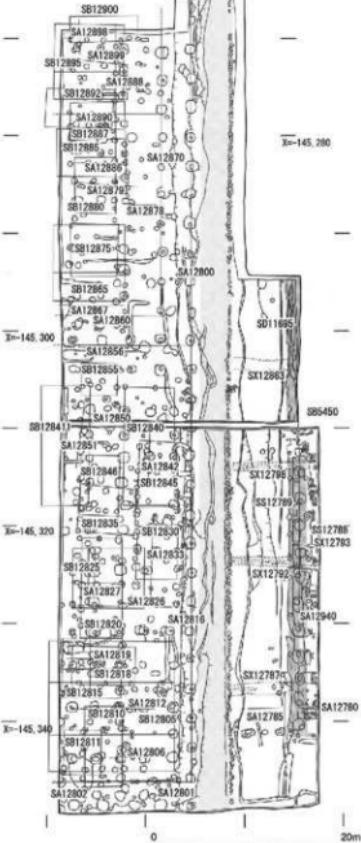


Fig. 4 平城第172次調査 這構平面図 (1/500)

SD3715 中央区朝堂院と東区副堂院の間を南流する基幹排水路。第157次調査では、「大炊」、「内木工所」関係の墨書き土器が集中することが指摘されている(「集成II」)。本資料集の対象となる調査では、第一次大膳殿院の北方の大膳職推定地南東隅(第170次)と中央区朝堂院の南東部(第171次)の各調査で検出している。SD3715は靈龜年間頃に開かれ、2度の改修を受けて平安時代初頭まで存続するとみられる。下層は奈良時代前半、中層は奈良時代末、上層は平安時代初頭の遺物をそれぞれ含む。平城宮北寄りの大膳職推定地付近(第170次)では、上層に中世の土器を含み、廃都後も長い期間、開口していた可能性が高い。

SD3825 佐紀池SG8190から流れ出て第一次大膳殿院西辺を南流する基幹排水路。2000年、大膳殿院西辺地区の調査(第315次、第316次調査)で検出され、14点の墨書き土器が出土した。平城宮の造営とともに開削されたとみられ、2度の改修が確認されている。佐紀池SG8190の造営に際し、溝心をやや東に移動して掘り直す。この時期は紀年木簡や平城IIの土器が出土していることから、神龜年間(724~729)とみられる。天平17年(745)の平城遷都後、取水口をさらに東に付け替えて改修し、奈良時代末には埋没したとみられる。

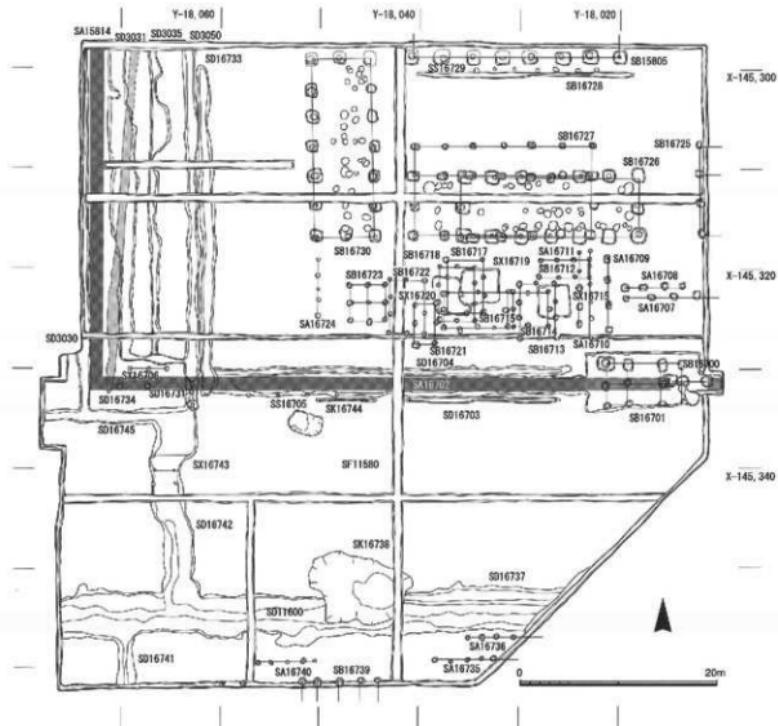


Fig. 5 平城第250次・第259次調査 遺構平面図 (1/500)

SD4951 東一坊大路西側溝と平城宮東面外濠を兼ねた南北大溝 (Fig.6)。溝幅約 6~7.6 m、深さ約 0.8~1.4 m をはかる。埋土は大きく上下 2 層にわかれ、下層は奈良時代の遺物を含み、上層は平安時代以降の堆積である。溝は幾度かにわたって改修を受けており、造営当初の堆積土層は残っていない。木簡などから下層堆積層の年代は天平年間中頃 (740 前後) 以降、天平宝字年間 (757~765) までと考えられる。第274次調査でみつかった墨書き土器102点は、1 点 (892) を除いて、すべて下層から出土している。その内容は、硯の蓋を取ることを禁止したものや (929)、難波津の歌の習書 (895) など多様な内容を含む。

SD5200 東院地区南面大垣の南側を流れる二条条間路北側
達 第280、284、301号で検出

し、4度にわたる改修が確認された。最下層の溝は幅1.5mの素掘溝であり、平城宮造営時に開削されたとみられる。奈良時代前半、東院南面の区画施設を掘立柱塀SA5010から築地大垣SA5505につくりかえる際、南に約1.2mずらす。平城遷都(745)後には、さらに2mほど南へ掘り直し、玉石で礎岸を施し、門の前に木橋を通す。奈良時代末には、そのままの位置で溝幅を広げた浅い溝に改修し、玉石で礎岸を施す。上層埋土には灰陶器や綠釉陶器片を含み、平安時代まで存続していたとみられる。

SD9171 中央区朝堂院の南東を区切る掘立柱塀SA9201の北雨落溝。基幹排水路SD3715に注ぐ。中央区朝堂院の南東部、東朝集殿の存否を確かめることを目的とした第171次調査で検出した。平城II～IIIの土器を含む。刑部省関係の墨書き土器(14、15)は第136次調査区内に出土した地点から出土した。

SD11800 東院北方、造酒司地区の間の東西道路SF11580の南側溝。第259次調査で検出した(Fig.5)。残存規模で溝幅約5m、深さ約1mもある大溝である。東院地区が東に張り出す部分で南に折れ、SD3410となることが第154次調査で確認されている。埋土は大きく2時期に分かれ、下層からは延暦年間(782-806)の紀年木簡を伴う平城Vの土器が多量に出土し、上層は平城Vに属する平安時代の土器を含む。

SD11620 式部省と式部省東官衙の間を通る南北道路SF11960の東側溝。第222次と第236次で検出した。第222次調査区からは、「式」(630) や「曹」(631)などの墨書き器が出土した。

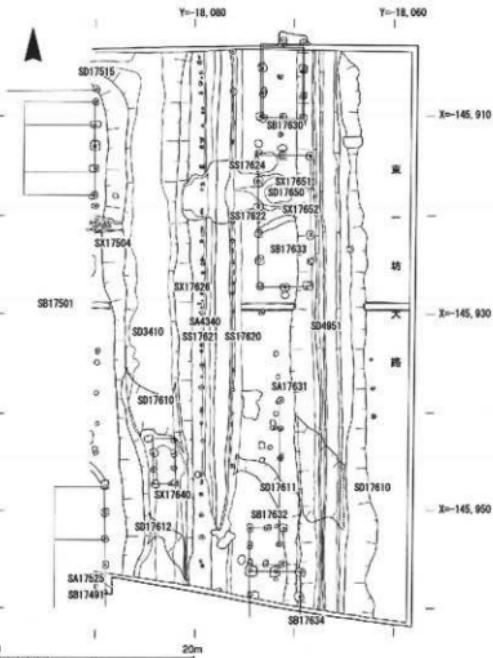


Fig. 6 平城第274次調査 漢構平面図 (1/500)

SD12965 第一次大極殿院の西側、佐紀池の南側を東へ流れる東西溝。第177次、第316次で検出している。基幹排水路SD3825が佐紀池SG8190から流れ出た地点で合流する。平城宮造営時には存在せず、佐紀池SG8190の南堤の造成に伴って開削されたとみられる。溝は2時期にわかれ、第316次の調査成果では下層埋土から神龜3年（724）の紀年木簡とともに平城IIの土器が出土した。

SE13330 第222次調査で基壇建物SB14740の下層より検出された井戸。式部省関連の木簡や、天平元年～3年（729～731）の紀年木簡など約4800点が出土した。「式部省五」（633）は抜取りから出土した。

SD13402 第一次大極殿院西面築地回廊の西側を流れる南北溝。大極殿院の中軸で東側に折り返した位置で、奈良時代初頭に短期間使用されていた南北溝SD3765が検出されており、和銅創建時に計画的に開削されたと考えられている。出土遺物から奈良時代末まで開口していたとみられる。

SE14890 第188次調査の東区朝堂院朝庭域で検出された平安時代はじめの井戸。同時期の小規模建物群が存在し、平城宮廃都後まもなく、この付近に聚落が営まれたことが指摘されている。

SE15800 第241次調査において造酒司で検出した板組の井戸。周囲に敷石の方形溝SD15821がめぐり、奈良時代後半には平面六角形の覆屋SD15821を伴う。特殊な構造をもつことから、酒造用の実用的な井戸というより、特別な役割を担う井戸であると推定されている。平城IV～Vの土器が出土した。

SD15817 造酒司地区SD3035の上流。第241次調査ではSD15817と報告されているが、南側の第250次、第259次調査では識別されていない。SD3035と同一の溝とみてよいだろう。

SD16040 東院地区の南寄りにある井戸SE16030の水を南に排水する溝。東院南面大垣の南門の下をくぐって南に続く。第301次調査で検出した。門より北側では大きな平石を敷いた石敷の溝で、南側は数度の改修が確認されている。平城宮造営時の開削当初は素掘りであるが、奈良時代前半、南面を回する掘立柱塀SA5010の造成に際して0.5mほど東に寄せて掘り直す。平城遷都（745年）後の改修で、側板の護岸を施し、その後、ほどなく木舗に改修した。奈良時代末、門を礎石建に建て替えた際に埋められた。溝上層、木舗の埋土から墨書き土器3点が出土している。

SD16742 造酒司地区南面築地塀SA16702の南で、宮内道路SF11580を南北に横切る溝（Fig.5）。北からSD3035、西からSD16745の水を集め、東西道路SF11580の南側溝SD11600に注ぐ役割を果たしていたとみられる。第259次調査で8点の墨書き土器が出土した。

SE17445 第270次調査で検出した東院地区西部にある井戸。井戸の撮影は抜取穴によってほぼ壊されている。井戸埋土から平城IVの土器が出土しているが、出土した瓦の年代幅は広い。

SD17584 第280次（南区）、第301次調査で検出した東院南面大垣SA5505南側の雨落溝。幅0.5m、深さ0.25m。薄い板を杭でとめるシガラミが残っていた。

SD17650 式部省東方東面大垣SA4340の築地を切り込む開渠。第274次調査で検出した（Fig.6）。宮内基幹排水路SD3410の流下水の一部を、東一坊大路西側溝SD4951に流す役割を担う。東院地区より南の東面大垣は、西側に基幹排水路SD3410、東側に東一坊大路西側溝SD4951が南流する。SD3410は南面大垣を抜けて二条大路北側溝SD1250に合流した後、SD4951に注ぐが、並行して南流する途中で東西溝SD17650によってつながることが明らかになった。溝埋土と東面大垣積み土との層位関係から、SD17650は平城宮造営当初に開削され、大垣造営の際、幾度か改修され、天平10年前後の大垣の改修に伴って埋め立てられたとみられる。埋土からは平城III古段階の土器が出土しており、墨書き土器が4点含まれる。

SX18160 第一次大極殿院西面築地回廊の東雨落溝SD14290の水を、西に排水する暗渠。凝灰岩の切石で築地回廊SC13400の下を通る。第305次調査で検出、「近衛府一」（993）と記した墨書き土器が出土した。

第3章 平城宮出土墨書土器について

既刊の『集成I』『集成II』の資料とあわせて、これまで平城宮跡から出土した墨書土器および出土傾向について概略する。

掲載資料の年代 「集成」に収録された墨書土器は奈良時代を中心とする平城Iから平城VIIに属するものである。基幹排水路などからまとまって出土した土器の大半は奈良時代後半(平城IV~V)のものが多く、それ以前の資料は少ない。溝の浚渫の結果、それ以前の堆積層が残っていない可能性も考慮しなければならないが、後述するように官衙が集中する地区で、官衙名を記した墨書土器や習書土器などの内容をもつ、まとまった資料が蓄積されたのは、奈良時代の後半の様相を反映していると考えられる。

また、平安時代に下る資料は井戸に投げ込まれたものや、廃絶した園池に投棄されたもので、奈良時代のものとは性格を異にすると見たほうがよいだろう。

墨書土器の出土傾向 平城宮から出土した墨書土器の分布は、平城宮内の官衙のありかたや空間利用を考える上で興味深い。第2次から第316次調査で出土した墨書土器の点数を、各調査区ごとに濃淡で示した(Fig.9)。宮内全域より墨書土器は出土しているが、内裏東方地区的東側から東院地区の西側に集中していることがわかる。

Fig.7に墨書土器が出土した造構の性格と割合を示す。造構からの出土が多い傾向が指摘できるが、これは包含層から出土する土器が比較的小片で、残存状況が良くないなどの理由が考えられる。

墨書土器の8割強が宮内基幹排水路を中心とする溝から出土しており、統いて土坑が多い。溝や土坑から出土する墨書土器は、他の土器などと共に投棄されたものであろう。墨書

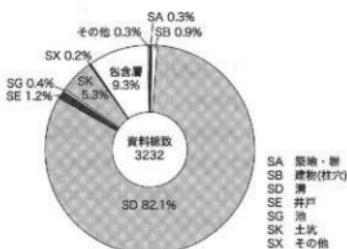


Fig. 7 出土造構の種類別割合

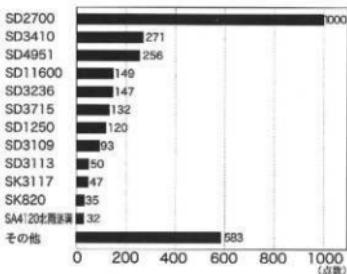


Fig. 8 造構別墨書土器出土点数

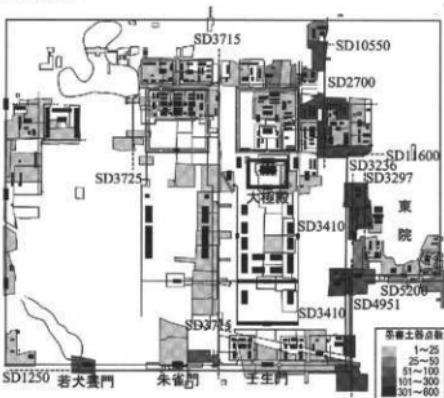


Fig. 9 平城宮内墨書土器の出土量

土器が多数出土した遺構は、土器自体の出土点数が多く、墨書きに大きな偏りは指摘できない。

墨書き土器がまとめて出土した主な遺構と出土点数をFig.8に示す。内裏東外郭官衙と内裏東方官衙との間を南流する基幹排水路SD2700が圧倒的に多い。官衙が密集する地域だけあって、習書土器や軒用碗といった資料が多い。

続くSD3410、SD4951、SD11600、SD3235は、いずれも東方官衙から東院地区西方を流れる溝であり、SD2700も合わせて、この地域からの出土が圧倒的多数を占めることがわかる。

他方、SD3715は平城宮の中央を南北に通る基幹排水路であり、調査された面積も広いが、墨書き土器の出土点数は132点にとどまる点は注目される。

墨書き土器の種類 器種ごとの墨書き土器の点数および割合をTab.1、2に示す。なお、須恵器と土師器以外の資料については割愛した。

「集成」に収録された墨書き須恵器・土師器の点数は、3227点であるが、平城宮跡より出土した奈良時代の土器の全体数は膨大である。出土土器の総数に照らした場合、墨書き土器は稀少な存在であることは言うまでもない。

須恵器と土師器の割合は、土師器1121点に対し、須恵器は2106点を数える。SK820⁽¹⁾(平城III)、SK219⁽²⁾(平城IV)など、奈良時代の基準資料となる土器群の集計をみると、土師器の個数が須恵器を上回る場合が多い。土器全体の割合と比べ、墨書き土器は須恵器の割合が高い傾向を指摘できる。

器種ごとの比率をみると、土師器の9割は杯類が占める。他の1割は、高杯、甕、杯B蓋、盤、蒸、鉢、壺などの多様な器種で占められる。杯蓋、高杯、甕が若干多い。甕や壺など大型の器種を除いて、ほぼ全ての器種が含まれるが、いずれも少数である。

須恵器では杯類63.4%と杯蓋類28.6%で9割を占める。他の1割は、多様な器種で占められ、土師器と同様の様相を呈する。若干、甕類と甕が多いが、平城宮から出土する一般的な器種構成比と比較すると、その割合は少ない。

Tab.1 墨書き土器 器種別比率

		杯A	299	14.2%	
		杯B	481	22.8%	
		杯C	6	0.3%	
		杯E	2	0.1%	
		杯F	2	0.1%	
杯類	1335	63.4%	杯	126	6.0%
			皿A	10	0.5%
			皿B	8	0.4%
			皿C	31	1.5%
			皿	14	0.7%
			椀	6	0.3%
			杯または皿	350	16.6%
蓋	602	28.6%	杯B蓋	586	27.8%
			皿B蓋	16	0.8%
高杯	5	0.2%	高杯	5	0.2%
壺類	59	2.8%	壺	57	2.7%
壺蓋	5	0.2%	壺蓋	5	0.2%
鉢	12	0.6%	鉢	12	0.6%
盤	16	0.8%	盤	16	0.8%
甕	59	2.8%	甕	59	2.8%
不明	13	0.6%	不明	13	0.6%
計	2106	100.0%	計	2106	100.0%

Tab.2 墨書き土器 器種別比率

		杯A	49	4.4%	
		杯B	32	2.9%	
		杯C	19	1.7%	
		杯	23	2.1%	
		皿A	106	9.5%	
		皿B	3	0.3%	
杯類	1013	90.4%	皿C	5	0.4%
			皿	5	0.4%
			碗A	78	7.0%
			碗C	14	1.2%
			碗X	1	0.1%
			椀	39	3.5%
			杯または皿	639	57.0%
		杯B蓋	20	1.8%	
蓋類	24	2.1%	皿B蓋	1	0.1%
			蓋	3	0.3%
鉢	3	0.3%	鉢	3	0.3%
高杯	34	3.0%	高杯	34	3.0%
壺	3	0.3%	壺A	3	0.3%
盤	6	0.5%	盤	6	0.5%
甕	31	2.8%	甕	31	2.8%
不明	7	0.6%	不明	7	0.6%
計	1121	100.0%	計	1121	100.0%

Tab.3 器種別各部位への墨書き

資料数	口縁部内面	口縁部外面	底部内面	底部外面			
須恵器杯類 土師器杯類	1335点 1013点	25(1.9%) 31(3.1%)	181(13.6%) 88(8.7%)	105(7.9%) 77(7.6%)	1072(80.3%) 865(85.3%)		
口縁部内面	口縁部外面	頂部内面	頂部外面	つまみ			
須恵器蓋 土師器蓋	602点 24点	3(0.5%) 0(0%)	7(1.2%) 1(4.2%)	206(34.2%) 9(37.5%)	391(65.0%) 13(54.2%)	21(3.5%) 2(8.3%)	
杯部内面	杯部外面	脚部内面	脚部外面				
須恵器高杯 土師器高杯	5点 34点	0(0.0%) 11(32.4%)	0(0.0%) 9(26.5%)	5(100.0%) 5(14.7%)	0(0.0%) 11(32.4%)		
口縁部内面	口縁部外面	体部内面	体部外面	底部内面	底部外面		
須恵器甕 土師器甕	59点 31点	2(3.4%) 0(0.0%)	5(8.5%) 4(12.9%)	16(27.1%) 3(9.7%)	30(50.8%) 22(77.4%)	0(0.0%) 0(0.0%)	1(1.7%) 0(0.0%)
口縁部内面	口縁部外面	体部内面	体部外面	底部内面	底部外面		
須恵器壺 土師器壺	59点 3点	1(1.7%) 0(0.0%)	2(3.4%) 0(0.0%)	3(5.1%) 0(0.0%)	27(45.8%) 1(33.3%)	1(1.7%) 0(0.0%)	28(47.5%) 2(66.7%)

墨書き部位と記載内容 主な器種について、墨書き部位の割合をTab.3に示した。墨書き部位が数ヶ所に及ぶ場合は、それぞれを1点として数え、資料数に対して延べ数となる。

この集計によると、須恵器、土師器とともに杯類では8割が底部外面に墨書きされている。底部から口縁部まで残存する資料に限っても、底部外面への墨書きは約8割を数える。杯蓋類への墨書きは、約6割が頂部外面、約4割が頂部内面に施されている。須恵器杯蓋の頂部内面に墨書きされるケースは、内面を覗面とした転用窓に習書した類の資料が多い。つまみに記す例も若干みられる。須恵器の甕類は体部内面が3割近い数値になっているが、これは割れた後に窓に転用され、習書された資料である。土器として使われていた時点での墨書き箇所は体部外面が多いとみてよい。

記載内容と墨書き土器 墨書き土器の記載内容、器種、部位の相関関係は、土器に墨書きする動機を考えるうえで重要な役割を果たす。

墨書きの記載内容は多様であるが、「×」などの記号や「大」など一文字を記すものが大半を占める。一文字だけの記載も、「式」「兵」「官」などの存在から、官衙などを示す略記号であった可能性を考えられる。また規格性の高い杯皿類の底部外面ないし口縁部外面に記されるケースが多いことから、使用者や数量などを示す日印の可能性がある。内容物を記したと思われるものは「酒壺」「水壺」などがある。「酒」「水」「酢」などが書かれた杯類の器種に一定の偏りは見いだせない。

官衙名を記した墨書き土器に須恵器が多いことは以前から指摘されてきた⁽¹⁾。「宮内省」「刑部省」「式部省」「雅楽寮」などの官衙名を記したものと、「厨」「内木工所」「大炊」などの機関名を記したものは合わせて152点にのぼる。内訳は須恵器121点、土師器31点であり、圧倒的に須恵器が多い。杯類が大半を占める。

明らかに習書や來書とみられる資料は、須恵器37点、土師器31点、合わせて68点である。須恵器の約7割が杯B蓋であり、土師器は皿Aが半数を占める。土師器皿Aは円面窓などの蓋として使用されていた可能性も考えられる。須恵器杯Bや甕でも習書がみられるが、この場合は転用窓であることが多い。

(1) 奈良国立文化財研究所『平城宮跡発掘調査報告II』(学報13) 1962

(2) 奈良国立文化財研究所『平城宮跡発掘調査報告III』(学報26) 1976

(3) 齋淳一郎『都城出土墨書き土器の性格』(奈良文化財研究所『古代官衙・朱雀と墨書き土器-墨書き土器の機能と性格をめぐって-』) 2003

Tab.4 本書掲載墨書土器出土遺構一覧

次 数	調査年度	出土地区名	墨書土器出土遺構
第170次	1985	6ABB-F	SD3715
第171次	1985	6ABJ-A, B・6ABW-A	SD3715・SD12540・SB12544
第172次	1986	6AAC-J・6AAD-E	SD2350・SD2700・SX12787・SX12792・SA12800・SB12825・SA12907・SX12913
第174-2次	1986	6ALA M・6AAA-C	SD12975
第176次	1986	6ABV-C	SD9171B
第177次	1986	6ACC-D	
第188次	1988	6AAU-B	SE13330
第192次	1988	6AAR-F	SD13402
第194次	1988	6ACP-H	SX13513
第206次	1989	6AAY-II	SD13731・SK13796
第216次	1990	6AAY-G	SK14445
第220次	1990	6AAY-G	
第222次	1992	6AAI-A	SD11620・SE14690
第236次	1992	6AAI-B	
第241次	1993	6AAD-P・6AAF-P・6ALP-K	SD3035・SE15800・SD15812・SD15816・SD15817
第242-4次	1993	6AAB-B	
第243次	1993	6ALF-A	SD16040
第245-1次	1993	6ALF-A	SE16030・SD16040・SD16045
第245-2次	1993	6ALF-C	SD8436・SD9040・SD16300・SD16301
第250次	1995	6AAD-O・6ALP-J	
第259次	1995	6AAD-J, O・6AAE-N・6ALQ-I, J, O	SD11600・SD16731・SD16741・SD16742
第270次	1996	6ALS-D	SE17445
第274次	1996	6AAI-B	SD3410・SD4951・SD17650
第276次	1996	6ALF-A	SG5800B
第280次	1997	6ALF-A	SD5200・SD17584
第284次	1997	6ALF-A	SD5200
第292次	1998	6ALR-F	
第295次	1998	6ABP-I	
第298次	1998	6ACP-M	
第301次	1999	6ALF-A・6ALS-C	SD5200・SD16040・SK18090・SB18100
第305次	1999	6ABP-I	SX18160
第315次	2000	6ACC-L	SD3825・SD16040・SD18219
第316次	2000	6ACC-N	SD3825・SD12965・SX18256

第4章 粹 文

内
食
序

調査名の呼称について

平城宮の中央には二つの朝堂院区画が東西に並列している。かつては有統期間に時期差があると考え、宮南面中門の朱雀門北方の区画を「第一次朝堂院」、南面東門の壬生門北方の区画を「第二次朝堂院」と呼称していた。しかし、近年の発掘調査研究により両区画は奈良時代当初から併存していたことが明らかにされたことから西側を「中央区朝堂院」、東側を「東区朝堂院」と呼ぶことにしている。しかし、以下においては便宜上、基本的に概報にそった調査時の表記を採録した。

第170次調査

一大體類推定地東南

SD3715

- 1 侍□ Ph.1
土師器 梵 底部外面

第171次調査

一第一次朝堂院地区

SD3715

- [考カ] 2 □□□ Ph.1
須恵器 杯 底部外面
3 (頂部外面) □/□□ Ph.1 Pl.1
(つまみ) 成
須恵器 杯B蓋 頂部外面・つまみ

- 4 □ Ph.1
土師器 杯または皿 底部外面
5 路 Ph.1 Pl.1
土師器 皿A 底部外面
6 □ Ph.1
土師器 梵A 口縁部外面
7 □□ Ph.1
須恵器 杯または皿 底部外面

- 8 供養 Ph.1 Pl.1
須恵器 杯A 底部外面

- 9 □ Ph.1
須恵器 杯B 底部外面
10 供養 Ph.1 Pl.1
須恵器 杯B 底部外面

- 11 上 Ph.1
須恵器 直M 底部外面

- 12 □ Ph.1
土師器 杯または皿 底部外面

- 13 (瓦カ) □ Ph.1
須恵器 杯B 底部外面

SD12540

- 14 (内面) 上 Ph.2 Pl.1
(羽カ) (外側) □部省二
須恵器 杯B 底部内外面

- 15 刑部 Ph.2 Pl.1
須恵器 杯B 底部外面

SB12544

- [日カ] 16 五□ (天地逆)/七日 Ph.2 Pl.1
須恵器 杯A 底部外面

包含層

- [願カ] 17 瓦□□ Ph.2
須恵器 杯B蓋 底部外面
18 部省 Ph.2 Pl.1
須恵器 杯B蓋 頂部内面
19 □□ Ph.2
土師器 杯または皿 底部外面

第172次調査 内裏東方東大溝地区

SD2350

- 20 □ Ph.2
須恵器 杯B蓋 口縁部内面
21 □施□ (他に絵あり) Ph.2
須恵器 杯B蓋 底部外面

SD2700②

- 22 「春」⁽¹⁾「各」⁽²⁾(他に習書あり) Ph.2
須恵器 杯B蓋 頂部外面

23 □	Ph.2	41 □	Ph.4
	須恵器 杯B 底部外面		須恵器 不明 不明
24 □	Ph.2	42 □□	Ph.4
	須恵器 杯B蓋 顶部内面		須恵器 杯B 底部外面
25 鳴	Ph.2	43 □	Ph.4
	須恵器 杯 口縁部外面		須恵器 杯B蓋 顶部内面
26 □	Ph.3	44 □□	Ph.4
	須恵器 杯または皿 底部O面		須恵器 杯B蓋 顶部外面
27 □兵口	Ph.3	45 脚	Ph.4
	須恵器 杯または皿 底部外面		須恵器 杯または皿 底部外面
28 □口	Ph.3	46 □	Ph.4
	須恵器 杯B蓋 口縁部外面		須恵器 杯A 底部外面
29 □人不得	Ph.3	47 物	Ph.4
	須恵器 杯B蓋 顶部外面		須恵器 杯または皿 底部外面
30 □	Ph.3	48 □	Ph.4
	土師器 杯または皿 底部外面		須恵器 杯B蓋 顶部内面
31 □口	Ph.3	49 [脚カ]	Ph.4
	須恵器 杯B蓋 顶部外面		須恵器 杯B 底部内面
32 考	Ph.3	50 部	Ph.4
	土師器 杯または皿 底部外面		須恵器 杯または皿 底部外面
33 考番	Ph.3 Pl.2	51 [IIIカ]	Ph.4
	須恵器 杯B蓋 顶部外面		須恵器 杯A 底部外面
34 東	Ph.3	52 □□	Ph.4
	土師器 杯または皿 底部外面		須恵器 杯または皿 底部内面
35 □口	Ph.3	53 □□	Ph.4
	須恵器 杯または皿 底部外面		須恵器 杯A 底部外面
36 □	Ph.3	54 大□	Ph.4
	須恵器 杯 口縁部内面		須恵器 瓢 体部外面
37 □口／脂	Ph.3 Pl.2	55 大	Ph.4
	須恵器 杯 口縁部外面		土師器 杯または皿 底部外面
38 □□／口	Ph.3	56 君	Ph.4
	須恵器 皿A 口縁部内面		須恵器 杯B蓋 顶部外面
39 (内面) □／□	Ph.3	57 □	Ph.4
(外面) □□			須恵器 杯または皿 底部外面
	須恵器 杯B蓋 顶部内外面		58 神人 Ph.4 Pl.2
40 「麻呂」 ⁽¹⁾ 「林」 ⁽²⁾ (他に習書あり) Ph.3			須恵器 杯A 口縁部外面
	須恵器 皿B蓋 顶部外面		

59 行	Ph.4 Pl.2	〔長カ〕	77 □—	Ph.5
	須恵器 杯B 底部外面			須恵器 瓶 底部外面
60 大	Ph.5		78 □	Ph.5
	土師器 杯または皿 底部外面			土師器 杯A 口縁部外面
61 □	Ph.5		79 □□	Ph.5
	土師器 杯または皿 底部外面			土師器 杯または皿 底部外面
62 □ (記号カ)	Ph.5		80 水	Ph.5
(道カ)	須恵器 杯または皿 底部外面			須恵器 壺 底部外面
63 □	Ph.5		81 大炊	Ph.5
	須恵器 杯または皿 底部外面			須恵器 杯A 底部外面
64 七	Ph.5		82 方	Ph.5
	須恵器 杯 口縁部外面			土師器 杯または皿 底部外面
65 □	Ph.5	(麻カ)	83 □	Ph.5
	須恵器 杯B蓋 顶部外面			土師器 杯または皿 底部外面
66 廣	Ph.5		84 □	Ph.5
	須恵器 杯B 底部外面			須恵器 杯または皿 底部外面
67 □	Ph.5	(木カ)	85 □□	Ph.5
(厨カ)	須恵器 杯B蓋 顶部外面			須恵器 杯または皿 底部外面
68 □	Ph.5		86 左兵上番	Ph.6 Pl.2
	須恵器 杯または皿 底部外面			須恵器 杯A 底部外面
69 □□	Ph.5		87 卽	Ph.6 Pl.2
	須恵器 杯または皿 底部外面			須恵器 杯B蓋 顶部外面
70 □	Ph.5		88 大	Ph.6 Pl.2
(司カ)	須恵器 杯B 底部外面			土師器 梢C 底部外面
71 □	Ph.5		89 □□太	Ph.6
	須恵器 杯B 底部外面			須恵器 杯A 底部外面
72 □	Ph.5		90 □□	Ph.6
	須恵器 高杯 脚部外面			須恵器 麽 体部外面
73 □	Ph.5		91 大大	Ph.6
	須恵器 杯A 底部外面			土師器 杯または皿 底部外面
74 □	Ph.5		92 □勝	Ph.6
	須恵器 麽 体部外面			土師器 杯または皿 底部外面
75 □	Ph.5		93 山部□	Ph.6
	須恵器 杯 口縁部外面			須恵器 杯B 口縁部里面
76 ○ (記号)	Ph.5	(草カ)	94 □	Ph.6
	須恵器 杯B蓋 つまみ			須恵器 杯または皿 底部外面

95	×	(記号カ)	Ph.6	114	□	Ph.7
		須恵器 杯B 底部外面				須恵器 杯または皿 底部外面
96	□	(記号)	Ph.6	115	右	Ph.7
		須恵器 杯または皿 底部外面				須恵器 杯B蓋 顶部内面
97	□		Ph.6	116	大	Ph.7
		須恵器 杯B蓋 顶部外面				須恵器 杯B 底部外面
98	□	養	Ph.6 Pl.2	117	供	Ph.7
		須恵器 杯B 底部外面				須恵器 杯または皿 底部外面
99	□		Ph.6	118	□	Ph.7
		須恵器 杯B蓋 顶部外面				須恵器 杯B蓋 顶部外面
100	利	□	Ph.6	119	□	Ph.7
		土師器 杯または皿 底部外面				須恵器 鉢A 体部外面
101	×	(記号カ)	Ph.6	120	□/□□	Ph.7
		須恵器 杯 口縁部外面				須恵器 杯A 口縁部外面
102	□		Ph.6	121	□	Ph.7
		須恵器 皿 底部外面				須恵器 杯B 口縁部外面
103	□		Ph.6	122	□	Ph.7
		須恵器 杯または皿 底部外面				須恵器 杯B蓋 顶部外面
104	□		Ph.6	123	□	Ph.7
		須恵器 壺 体部外面				須恵器 杯B 底部外面
(中カ)				124	□	Ph.7
105	□		Ph.6			須恵器 杯A 底部内面
		土師器 杯 底部外面				
106	□		Ph.7	125	×	(記号カ)
		須恵器 杯B蓋 顶部内面				土師器 杯または皿 底部外面
107	□		Ph.7	126	酒环	Ph.7
		須恵器 杯B蓋 顶部外面				須恵器 杯または皿 底部外面
108	□		Ph.7	127	大 (他に習書あり)	Ph.7
		須恵器 杯B蓋 口縁部外面				土師器 杯または皿 底部内面
109	□		Ph.7	128	麻呂	Ph.7
		須恵器 杯または皿 底部外面				土師器 杯または皿 底部外面
110	□		Ph.7	129	□	Ph.7
		須恵器 杯または皿 底部内面				須恵器 壺 体部内面
111	姉	□	Ph.7	130	□	Ph.7
		土師器 杯または皿 底部外面				須恵器 杯B 底部外面
112	林	境	Ph.7 Pl.2	131	□□□	Ph.7
		須恵器 杯A 底部外面				須恵器 杯B蓋 顶部外面
113	□	□	Ph.7	132	番	Ph.7
		須恵器 杯B蓋 顶部内面				土師器 杯または皿 底部外面

133	九	Ph.8	151	十	Ph.9
	須恵器 杯B蓋 顶部外面			須恵器 杯B 底部外面	
134	(内面) □□／□□元□	Ph.8	152	鳥／□	Ph.9
	(外面) □□□			土師器 杯または皿 底部内面	
	須恵器 杯B蓋 顶部内外面		153	□□	Ph.9
135	宮内□	Ph.8 Pl.3		土師器 麦 体部外面	
	須恵器 杯B 底部外面		154	□	Ph.9
136	(内面) □	Ph.8		須恵器 杯A 底部外面	
	(誰か) □／□		155	西西	Ph.9 Pl.3
	土師器 杯または皿 底部内外面			須恵器 杯B 底部外面	
137	□	Ph.8	156	下	Ph.9
	須恵器 杯B 底部外面			須恵器 杯B蓋 顶部外面	
138	長下	Ph.8	157	□	Ph.9
	土師器 杯または皿 底部外面			土師器 杯または皿 底部外面	
139	□	Ph.8	158	□コ／□コ／□コ	Ph.9
	土師器 杯または皿 底部外面			土師器 梅A 口縁部外面	
140	内舍人所	Ph.8 Pl.3	159	上番	Ph.9
	須恵器 杯B蓋 顶部外面			須恵器 杯B蓋 顶部外面	
141	「殿」 _(ア) 「參」 _(ア) ／「□」 _(ア)	Ph.8	160	大□	Ph.9
	須恵器 杯または皿 底部外面			須恵器 杯B 底部外面	
142	元	Ph.8	161	□	Ph.9
	須恵器 杯A 底部外面			須恵器 杯B蓋 顶部外面	
143	□(記号カ)	Ph.8	162	□俗□□□	Ph.9
	土師器 杯または皿 底部外面			須恵器 杯または皿 底部外面	
144	□六	Ph.8	163	□□／□□／□在 (他に習書あり)	Ph.9
	土師器 杯または皿 底部外面			須恵器 杯B 口縁部内面	
145	□	Ph.8	164	□	Ph.9
	須恵器 杯または皿 底部外面			土師器 杯または皿 底部外面	
146	満	Ph.8 Pl.3	165	□	Ph.9
	須恵器 杯B 底部外面			土師器 杯または皿 底部外面	
147	番	Ph.8	166	□	Ph.9
	須恵器 杯B蓋 顶部外面			須恵器 杯B蓋 顶部内面	
148	□	Ph.8	167	□	Ph.9
	須恵器 杯B蓋 顶部外面			須恵器 杯B蓋 口縁部内面	
149	□	Ph.8	168	□□	Ph.9
	須恵器 杯B蓋 顶部外面			須恵器 杯B蓋 顶部外面	
150	□	Ph.8			
	須恵器 杯または皿 底部外面				

- 169 (a) □麻呂／小長谷□山／車持君
麻呂車持真栗^二
〔朝臣^カ〕
(b) □□／□□□淨人／□□□國
鳴□ Ph.10 Pl.3
須恵器 貝 体部内面
- 170 入口 Ph.11
須恵器 杯B蓋 顶部内面
- 171 □臣 Ph.11 Pl.4
須恵器 杯B蓋 顶部内面
- 172 □ Ph.11
須恵器 杯または皿 底部外面
- 173 右兵□ Ph.11
須恵器 杯B蓋 顶部外面
- 174 □□ Ph.11
須恵器 杯A 底部内面
- 175 □□ Ph.11
須恵器 杯A 底部外而
- 176 「_」 Ph.11
須恵器 杯または皿 底部外面
- 177 □等□ Ph.11
須恵器 杯B蓋 口縁部外面
〔之^カ〕
- 178 (外面) □□□ Ph.11
(内面) □
須恵器 杯B蓋 顶部内外面
- 179 大瓦□ Ph.11
須恵器 杯B 底部外面
- 180 □ Ph.11
土師器 杯または皿 底部外而
- 181 □方道 Ph.11
須恵器 壺C 口縁部外面
- 182 玉 Ph.11
須恵器 杯B蓋 顶部外面
- 183 五合 Ph.11
須恵器 杯B 底部外面
- 184 □ Ph.11
須恵器 杯または皿 底部外面
- 185 万凸 Ph.11
土師器 杯または皿 底部外面

- 186 大瓦宗我部 Ph.11 Pl.4
須恵器 貝 体部外面
- 187 □ Ph.11
土師器 貝 体部外面
- 188 □ Ph.11
須恵器 杯B蓋 顶部外面
- 189 下番 Ph.11 Pl.4
須恵器 杯A 口縁部外面
- 190 □ Ph.11
須恵器 不明 不明
- 191 □ Ph.12
土師器 杯または皿 底部外面
- 192 長□／□ (天地逆) Ph.12
須恵器 杯B蓋 顶部内面
- 193 □所 Ph.12 Pl.4
須恵器 杯B 底部外面
- 194 「謹／天」⁽¹⁾ 「天／」⁽²⁾ Ph.12
須恵器 皿B 底部外面
-
- SD2700③
- 195 □丹 Ph.12
土師器 貝 体部内面
- 196 □ Ph.12
須恵器 杯または皿 底部外面
- 197 二 Ph.12
須恵器 杯または皿 底部外面
- 198 □□ Ph.12
須恵器 貝 体部外面
- 199 廿 Ph.12
須恵器 杯または皿 底部外面
- 200 □所 Ph.12
須恵器 杯または皿 底部内面
- 201 用 Ph.12 Pl.4
須恵器 皿A 底部外面
- 202 □ Ph.12
須恵器 杯または皿 底部外面
〔進^カ〕

203 □	Ph.12	221 □	Ph.13
	須恵器 杯B 底部外面		須恵器 杯A 口縁部外面
204 □ (記号カ)	Ph.12 Pl.4	222 上番□	Ph.13
	須恵器 杯B 底部外面		須恵器 杯B蓋 顶部外面
205 器 / □□ (天地逆)	Ph.12 Pl.4 〔少目カ〕	223 眉	Ph.13
	須恵器 杯B 底部外面		須恵器 杯B蓋 口縁部内面
206 □	Ph.12	224 □□□ (長部分)	Ph.13
	須恵器 杯B蓋 顶部外面		須恵器 杯B蓋 顶部内面
207 □	Ph.12	225 □ (番カ)	Ph.13
	須恵器 杯B 底部外面		須恵器 杯B蓋 顶部外面
208 □	Ph.12	226 □ (三カ)	Ph.13
	須恵器 杯B 底部外面		須恵器 杯B 底部外面
209 若大	Ph.12	227 □	Ph.13
	須恵器 杯B蓋 顶部外面		須恵器 不明 不明
210 □	Ph.12	228 □	Ph.13
	土師器 不明 不明		須恵器 杯B 底部外面
211 造宮	Ph.13	229 □	Ph.13
	須恵器 杯B 底部外面		土師器 杯B蓋 つまみ
212 X (記号カ)	Ph.13		
	須恵器 盤 口縁部外面		
213 (内面) □陰	Ph.13		
(是カ) (外面) □是□			
	須恵器 杯B蓋 顶部内外面		
214 □□	Ph.13	230 麋	Ph.13 Pl.5
	須恵器 杯B 底部外面		土師器 盒A 底部外面
215 □	Ph.13	231 □	Ph.13
	須恵器 杯B 底部外面		須恵器 杯B 底部外面
216 □	Ph.13	232 □	Ph.13
	須恵器 杯B蓋 顶部外面		須恵器 杯B蓋 顶部内面
217 □十□	Ph.13	233 □	Ph.14
	須恵器 杯B蓋 顶部外面		須恵器 杯または皿 底部外面
218 首□	Ph.13	234 □	Ph.14
	土師器 杯または皿 底部内面		須恵器 杯 II縁部外面
219 上得	Ph.13	235 □	Ph.14
	須恵器 杯または皿 底部外面		土師器 杯または皿 底部外面
220 □ (家カ)	Ph.13	236 □	Ph.14
	須恵器 杯B蓋 顶部内面		土師器 杯または皿 底部外面
		237 □	Ph.14
			土師器 杯B 底部外面

SD2700④

230 麋	Ph.13 Pl.5
	土師器 盒A 底部外面
231 □	Ph.13
	須恵器 杯B 底部外面
232 □	Ph.13
	須恵器 杯B蓋 顶部内面
233 □	Ph.14
	須恵器 杯または皿 底部外面
234 □	Ph.14
	須恵器 杯 II縁部外面
235 □	Ph.14
	土師器 杯または皿 底部外面
236 □	Ph.14
	土師器 杯または皿 底部外面
237 □	Ph.14
	土師器 杯B 底部外面

238	□		Ph.14	256	□		Ph.15
		土師器 梵C	口縁部内面			土師器 杯または皿	底部外面
239	坂□		Ph.14	257	□		Ph.15
		須恵器 杯B蓋	頂部内面			須恵器 杯A	底部外面
240	□		Ph.14	258	□		Ph.15
		須恵器 杯B	底部外面			須恵器 杯B	底部外面
241	□		Ph.14	259	□		Ph.15
		土師器 杯または皿	底部外面			須恵器 杯B	底部外面
242	□		Ph.14	260	□		Ph.15
		土師器 杯A	底部外面			須恵器 杯B	底部外面
243	寺□		Ph.14	261	□		Ph.15
		須恵器 杯または皿	底部外面			須恵器 杯または皿	底部外面
244	宮内□		Ph.14 Pl.5	262	東		Ph.15 Pl.5
		土師器 杯または皿	底部外面			須恵器 杯B蓋	頂部内面
245	□		Ph.14	263	□		Ph.15
		須恵器 杯B	底部外面			須恵器 杯A	底部外面
246	〔内カ〕 宮□		Ph.14 Pl.5	264	上		Ph.15
			須恵器 杯B蓋			土師器 梵	底部外面
247	宮内省		Ph.14 Pl.5	265	□		Ph.15
		須恵器 杯A	底部外面			土師器 杯または皿	底部外面
248	□		Ph.14	266	井		Ph.15
		土師器 杯または皿	底部外面			土師器 杯または皿	底部外面
249	(内面) □ (外面) □		Ph.14	267	□□		Ph.15
		土師器 杯または皿	底部内外面			須恵器 杯B	底部外面
250	中□		Ph.14	268	□		Ph.15
		土師器 杯または皿	底部外面			須恵器 杯または皿	底部内面
251	〔土カ〕 □		Ph.14	269	上□		Ph.15
			須恵器 杯			須恵器 杯または皿	底部外面
252	□		Ph.14	270	□		Ph.15
		須恵器 杯A	底部外面			須恵器 III C	口縁部内面
253	□		Ph.14	271	右□		Ph.15
		須恵器 杯B	底部内面			須恵器 杯B蓋	頂部内面
254	□/□□		Ph.14	272	□		Ph.15
		須恵器 杯または皿	底部外面			須恵器 杯または皿	底部外面
255	□		Ph.14	273	□		Ph.15
		須恵器 杯B	底部外面			須恵器 杯または皿	底部外面
				274	□		Ph.15
						須恵器 杯B蓋	頂部内面

275	□		Ph.15	293	□□□□		Ph.16
		須恵器 杯B 底部外面				須恵器 杯B蓋 顶部外面	
		(内カ)					
276	造宮□		Ph.15 Pl.5	294	□		Ph.16
		須恵器 杯B 底部外面				須恵器 杯A 底部外面	
		(從カ)					
277	□□／位從八從		Ph.15 Pl.5	295	□		Ph.16
		土師器 杯または皿 底部外面				土師器 杯または皿 底部外面	
278	□□□		Ph.16	296	□身		Ph.16
		須恵器 杯A 底部外面				須恵器 杯または皿 底部外面	
279	□		Ph.16	297	□		Ph.16
		須恵器 杯または皿 底部外面				土師器 盤A 底部外面	
280	□		Ph.16	298	大		Ph.16
		土師器 不明 不明				土師器 杯または皿 底部外面	
281	□		Ph.16	299	□		Ph.16
		須恵器 杯B蓋 顶部内面				土師器 杯または皿 底部外面	
282	□		Ph.16	300	□		Ph.16
		土師器 杯C 底部外面				須恵器 杯B蓋 顶部外面	
		(学カ)		301	大		Ph.16
283	□		Ph.16			須恵器 杯または皿 底部外面	
		土師器 杯または皿 底部外面		302	□		Ph.16
284	□		Ph.16			土師器 杯B 底部外面	
		土師器 杯または皿 底部外面		303	□		Ph.16
285	子□		Ph.16			土師器 壺 体部外面	
		土師器 杯または皿 底部外面		304	兵		Ph.16
286	□		Ph.16			土師器 杯または皿 底部外面	
		土師器 杯 底部外面		305	□□		Ph.16
287	□		Ph.16			須恵器 杯または皿 底部外面	
		土師器 盤A □縁部外面		306	× (記号カ)		Ph.17
288	□		Ph.16			須恵器 杯B蓋 つまみ	
		土師器 杯または皿 底部外面		307	椋 □		Ph.17 Pl.5
289	三		Ph.16			須恵器 杯B 底部外面	
		土師器 杯または皿 底部外面		308	□		Ph.17
290	□		Ph.16			須恵器 杯B 底部外面	
		土師器 杯または皿 底部外面		309	□		Ph.17
291	□刀自		Ph.16 Pl.5			土師器 杯または皿 底部外面	
		土師器 杯または皿 底部外面		310	□		Ph.17
		(主カ)				須恵器 高杯 脚部内面	
292	□□□		Ph.16				
		土師器 杯A □縁部外面					

311 □	Ph.17	328 □	Ph.17
須恵器 杯または皿 底部外面		土師器 杯または皿 底部外面	
312 □	Ph.17	329 間	Ph.17
土師器 杯または皿 底部外面		土師器 梶 底部外面	
313 □	Ph.17	330 犬	Ph.18
須恵器 杯B 底部外面		須恵器 杯B蓋 顶部内面	
314 「女」「衛」(他に習書あり)	Ph.17	331 □	Ph.18
須恵器 杯B蓋 顶部外面		土師器 杯または皿 底部外面	
(兄カ)		(中カ)	
315 □	Ph.17	332 □	Ph.18
須恵器 宮 口縁部外面		土師器 梶 底部外面	
(口カ)		333 (絵カ)	Ph.18
316 □	Ph.17	須恵器 杯B蓋 顶部内面	
土師器 杯または皿 底部外面		334 □	Ph.18
317 □/□	Ph.17	土師器 梶 口縁部外面	
須恵器 杯B 底部外面		335 □	Ph.18
318 (内面) □	Ph.17	土師器 杯または皿 底部外面	
(外面) □/□		(向カ)	
須恵器 杯B 口縁部内外面		336 □□/□□/廣成/□	Ph.18
319 □	Ph.17	土師器 高杯 杯部外面	
須恵器 杯または皿 底部外面		337 □太□	Ph.18
320 □□	Ph.17	須恵器 杯または皿 底部外面	
須恵器 杯B 底部外面		338 衛	Ph.18
(内カ)		須恵器 杯B蓋 顶部内面	
321 宮□□	Pb.17	339 梶皮膏	Ph.18 Pl.6
須恵器 杯B 底部外面		須恵器 杯B蓋 顶部内面	
322 □	Ph.17	340 (絵カ)	Ph.18 Pl.6
須恵器 杯または皿 底部外面		須恵器 杯または皿 底部外面	
323 二□	Ph.17	341 (外面) 薔司	Ph.18 Pl.6
須恵器 杯B 底部外面		(内面) □司	
324 □	Ph.17	須恵器 杯B蓋 顶部内外面	
土師器 梶 口縁部外面		342 薔司	Ph.18 Pl.6
325 □	Ph.17	須恵器 杯B蓋 顶部外面	
須恵器 杯A 底部外面		343 痘	Ph.18
326 □	Ph.17	須恵器 不明 不明	
須恵器 杯B 底部外面		344 □	Ph.18
327 痘	Ph.17	須恵器 杯B 底部外面	
須恵器 杯または皿 底部外面		345 □□	Ph.19
		須恵器 杯B蓋 顶部外面	

346	□		Ph.19	363	□□		Ph.19
		土師器 梆	底部外面			須恵器 不明 不明	
347	□		Ph.19	364	□□		Ph.19
		須恵器 杯B蓋	頂部外面			須恵器 杯B	底部外面
348	麿		Ph.19	365	〔省カ〕 □／□		Ph.19
		須恵器 杯B蓋	頂部外面			須恵器 杯または皿	底部外面
349	相		Ph.19 Pl.6	366	右□		Ph.20
		須恵器 杯または皿	底部外面			須恵器 杯または皿	底部外面
350	□		Ph.19	367	□□		Ph.20
		須恵器 杯または皿	底部外面			須恵器 杯A	底部外面
351	□		Ph.19	368	□房		Ph.20
		須恵器 杯または皿	底部外面			土師器 杯または皿	底部外面
352	□		Ph.19	369	□		Ph.20
		土師器 杯または皿	底部外面			須恵器 杯または皿	底部外面
353	□		Ph.19	370	□		Ph.20
		須恵器 杯B蓋	頂部外面			須恵器 杯または皿	底部外面
354	大炊		Ph.19 Pl.6	371	大		Ph.20
		須恵器 杯B蓋	頂部外面			須恵器 杯A	底部外面
355	(内面) □／五 (外面) 麦		Ph.19	372	□樂		Ph.20
		須恵器 杯B蓋	頂部外面			須恵器 不明 不明	
356	官		Ph.19	373	人		Ph.20
		須恵器 杯	底部外面			須恵器 杯または皿	底部外面
357	□		Ph.19	374	□		Ph.20
		須恵器 杯B	底部外面			須恵器 杯	口縁部外面
358	〔首カ〕 □		Ph.19	375	□枝		Ph.20
		須恵器 杯B	底部外面			須恵器 杯または皿	底部外面
359	〔中カ〕 □衡		Ph.19	376	□		Ph.20
		須恵器 杯B蓋	頂部外面			土師器 杯または皿	底部外面
360	(習書多数あり)		Ph.19	377	〔史カ〕 □生		Ph.20
		須恵器 杯B蓋	頂部外面			須恵器 杯または皿	底部外面
361	〔省カ〕 宮内□		Ph.19 Pl.6	378	南		Ph.20 Pl.7
		土師器 杯または皿	底部外面			土師器 皿A	底部外面
362	大		Ph.19	379	□□		Ph.20
		須恵器 杯または皿	底部外面			須恵器 杯または皿	底部外面
				380	造		Ph.20
						須恵器 杯または皿	底部外面

381	□□		Ph.20	399	□		Ph.21
		土師器 杯または皿 底部外面				上師器 杯または皿 底部外面	
382	□		Ph.20	400	扶		Ph.21
		須恵器 杯または皿 底部外面				須恵器 杯B蓋 顶部外面	
383	□二		Ph.20	401	七升六合	Ph.21 Pl.7	
		須恵器 杯B蓋 顶部内面				須恵器 壺蓋 顶部内面	
384	官省[口]		Ph.20 Pl.7	402	口		Ph.21
		須恵器 杯B蓋 顶部外面				土師器 杯または皿 底部外面	
385	□		Ph.20	403	伊口／□□	Ph.21	
		土師器 杯または皿 底部外面				須恵器 杯または皿 底部内面	
386	□□		Ph.20	404	供養	Ph.21 Pl.7	
		土師器 杯または皿 底部外面				須恵器 杯B 底部外面	
387	□宮		Ph.20	405	造宮	Ph.21 Pl.7	
		須恵器 杯または皿 底部外面				須恵器 杯B蓋 顶部外面	
388	□		Ph.20	406	□□□	Ph.21 Pl.7	
		須恵器 杯B蓋 顶部内面				須恵器 皿C 底部外面	
389	□		Ph.20	407	□	Ph.21	
		土師器 杯または皿 底部外面				須恵器 杯B蓋 顶部外面	
390	× (記号カ)		Ph.20	408	□林□	Ph.22	
		土師器 不明 不明				須恵器 杯または皿 底部外面	
391	(女カ) □		Ph.20	409	(内面) (絵カ)	Ph.22 Pl.7	
		土師器 杯または皿 底部外面			(外面) (絵)		
392	口房		Ph.20			須恵器 杯B 底部内外面	
		須恵器 杯または皿 底部外面				須恵器 杯A 底部外面	
393	部 (他に習書あり)		Ph.21	410	鳴	Ph.22 Pl.8	
		須恵器 杯B蓋 顶部内面				須恵器 杯A 底部外面	
394	中		Ph.21	411	官人	Ph.22 Pl.8	
		須恵器 杯または皿 底部外面				須恵器 杯A 底部外面	
395	牛		Ph.21 Pl.7	412	(寮カ) □	Ph.22	
		土師器 梗C 底部外面				須恵器 杯または皿 底部外面	
396	口		Ph.21	413	□	Ph.22	
		須恵器 杯または皿 底部外面				須恵器 杯または皿 底部外面	
397	右□		Ph.21	414	口 □	Ph.22	
		須恵器 杯B蓋 顶部内面				須恵器 杯または皿 底部内面	
398	部部 (他に習書あり)		Ph.21	415	□	Ph.22	
		須恵器 杯B蓋 顶部外面				須恵器 杯B蓋 顶部外面	
				416	(卅カ) □	Ph.22	
						土師器 杯または皿 底部外面	

		(生カ) [生カ]	
417	□／生△／	□生生／△□	Ph.22
		須恵器 杯B蓋 顶部内面	
418	中衛		Ph.22
		須恵器 杯B蓋 顶部内面	
419	西□		Ph.22
		須恵器 杯A 底部外面	
420	□		Ph.22
		土師器 杯または皿 底部外面	
421	□		Ph.22
		須恵器 杯または皿 底部外面	
422	□		Ph.22
		須恵器 杯B蓋 顶部内面	
423	主典□		Ph.22
		須恵器 杯B蓋 顶部外面	
424	水上		Ph.22 Pl.8
		須恵器 杯B 底部外面	
425	明		Ph.22 Pl.8
		須恵器 圓C 底部外面	
426	□		Ph.22
		土師器 杯または皿 底部外面	
427	□		Ph.22
		土師器 杯または皿 底部外面	
428	× (記号カ)		Ph.23
		須恵器 杯または皿 口縁部外面	
429	□		Ph.23
		土師器 梗A 底部外面	
430	□		Ph.23
		須恵器 杯B蓋 顶部外面	
431	□		Ph.23
		須恵器 杯または皿 底部外面	
432	□		Ph.23
		土師器 高杯 杯部外面	
433	□大		Ph.23
		須恵器 杯B蓋 顶部内面	
434	金		Ph.23
		土師器 杯または皿 底部外面	
435	□		Ph.23
		土師器 杯または皿 底部外面	
		吉	Ph.23
		須恵器 杯B 底部外面	
436			Ph.23
437	□ (記号カ)		Ph.23 Pl.8
		須恵器 杯B 底部外面	
438	□供□		Ph.23
		須恵器 壺 体部内面	
439	□		Ph.23
		須恵器 杯または皿 底部外面	
440	× (記号カ)		Ph.23
		須恵器 杯B 底部外面	
441	□		Ph.23
		須恵器 杯A 底部外面	
442	□		Ph.23
		須恵器 杯A 底部外面	
443	(内面) □所 (外面) □□		Ph.23
		須恵器 杯B 底部内外面	
444	□		Ph.23
		須恵器 杯または皿 底部外面	
445	□		Ph.23
		須恵器 杯B蓋 顶部外面	
446	□		Ph.23
		須恵器 杯または皿 底部外面	
447	縣		Ph.23 Pl.8
		須恵器 杯B蓋 顶部外面	
448	□		Ph.23
		須恵器 不明 不明	
449	□		Ph.23
		須恵器 杯または皿 底部外面	
450	□		Ph.23
		土師器 杯または皿 底部外面	
451	□		Ph.23
		須恵器 杯または皿 底部外面	
452	月□		Ph.23
		須恵器 壺蓋 顶部内面	
453	□		Ph.23
		土師器 杯または皿 底部外面	

454	(内面) □	Ph.23		
	(外面) □			
	須恵器 杯または皿 底部内外面			
455	廣	Ph.23		
	土師器 杯または皿 底部外面			
	[省カ]			
456	□	Ph.23 PI.8		
	土師器 皿A 底部外面			
457	□	Ph.23		
	須恵器 杯または皿 底部外面			
458	(内面) 人／右 五／四 (他に習書あり)	Ph.24		
	(外面) □			
	須恵器 杯B蓋 顶部内外面			
459	酒人	Ph.24		
	須恵器 杯B蓋 顶部内面			
	[首カ]			
460	□	Ph.24		
	須恵器 杯B蓋 顶部内面			
461	□省	Ph.24		
	須恵器 杯または皿 底部内面			
462	東	Ph.24		
	須恵器 杯B蓋 顶部外面			
	[成カ]			
463	□	Ph.24		
	須恵器 杯B蓋 顶部外面			
464	□□	Ph.24		
	須恵器 杯 底部外面			
	[奉カ]			
465	□／□	Ph.24		
	土師器 杯または皿 底部外面			
466	□□	Ph.24		
	須恵器 杯B 底部外面			
467	□	Ph.24		
	土師器 杯または皿 底部外面			
468	菓	Ph.24		
	土師器 杯または皿 底部外面			
469	□	Ph.24		
	土師器 杯C 底部外面			
	[省カ]			
470	宮内□	Ph.24		
	土師器 杯または皿 底部外面			
471	者	Ph.24		
	土師器 杯B蓋 顶部内面			
472	□	Ph.24		
	須恵器 杯または皿 底部外面			
473	淨	Ph.24 PI.9		
	須恵器 杯B 底部外面			
474	□	Ph.24		
	須恵器 杯B 底部外面			
475	□司佐官	Ph.24		
	須恵器 杯または皿 底部外面			
476	□□	Ph.24		
	須恵器 杯B 底部外面			
	[行カ]			
477	中□／□	Ph.24		
	土師器 杯または皿 底部外面			
478	監	Ph.25		
	須恵器 杯B蓋 顶部外面			
479	水	Ph.25		
	須恵器 杯A 底部外面			
480	保止	Ph.25		
	須恵器 杯または皿 底部外面			
	[女カ]			
481	□／□□	Ph.25		
	須恵器 杯または皿 底部外面			
482	主小□	Ph.25		
	土師器 杯または皿 底部外面			
483	□	Ph.25		
	土師器 杯または皿 底部外面			
484	□	Ph.25		
	須恵器 杯または皿 底部外面			
485	□□□	Ph.25		
	須恵器 杯または皿 底部内面			
486	宮内省	Ph.25		
	須恵器 杯A 底部外面			
487	□	Ph.25		
	須恵器 杯B蓋 顶部内面			

488	□		Ph.25	507	□		Ph.26
		須恵器 杯または皿 底部外面				須恵器 杯または皿 底部外面	
489	□		Ph.25	508	□		Ph.26
		土師器 杯または皿 底部外面				須恵器 杯B蓋 顶部外面	
490	□		Ph.25	509	(内面) □／□		Ph.26
		土師器 杯または皿 底部外面			(外側) □九□／□息□／息□		(息か)
491	□		Ph.25				土師器 杯または皿 底部外面
		土師器 杯 口縁部外面		510	上		Ph.26
492	□		Ph.25			土師器 梆 底部外面	
		須恵器 杯A 底部外面		511	□		Ph.26
493	上		Ph.25			土師器 杯または皿 底部外面	
		須恵器 杯B蓋 顶部外面		512	□		Ph.26
494	府□		Ph.25 Pl.9			須恵器 杯または皿 底部外面	
		須恵器 杯B蓋 顶部外面		513	(公カ) □		Ph.26
495	上番		Ph.25 Pl.9			土師器 杯または皿 底部外面	
		須恵器 杯B蓋 顶部外面		514	□		Ph.26
496	(習書多数あり)		Ph.26			土師器 杯B 底部外面	
		土師器 杯または皿 底部外面		515	供		Ph.26
497	(内面) □		Ph.26			須恵器 杯または皿 底部外面	
	(外側) □□□□			516	(武カ) □		Ph.26
		土師器 皿A 底部外面				須恵器 杯または皿 底部外面	
498	二□		Ph.26			土師器 杯または皿 底部外面	
		須恵器 杯または皿 口縁部外面		517	成 (他に習書あり)		Ph.26
499	□		Ph.26			須恵器 杯B蓋 顶部外面	
		須恵器 杯または皿 底部外面		518	□		Ph.26
500	□ (記号カ)		Ph.26			土師器 杯または皿 底部外面	
		須恵器 杯B 底部外面		519	(大カ) □□／□		Ph.26
501	□番		Ph.26			土師器 杯または皿 底部外面	
		須恵器 杯または皿 底部外面		520	□		Ph.26
502	□兵		Ph.26			須恵器 杯B蓋 顶部外面	
		土師器 瓢 休部外面		521	□／□		Ph.26
503	□		Ph.26			須恵器 梆 底部外面	
		土師器 杯 底部外面		522	伴		Ph.26
504	守		Ph.26			須恵器 杯B 底部外面	
		土師器 杯または皿 底部外面		523	(大カ) □舍人寮		Ph.26 Pl.9
505	□		Ph.26				
		土師器 杯または皿 底部外面				須恵器 杯B 底部外面	
506	曹		Ph.26				
		須恵器 杯A 底部外面					

524	□		Ph.27
		土師器 杯または皿 底部外面	
525	□		Ph.27
		土師器 杯または皿 底部外面	
526	□		Ph.27
		須恵器 杯または皿 底部外面	
527	□		Ph.27
		須恵器 甌 体部外面	
528	□		Ph.27
		須恵器 杯または皿 底部外面	
529	□		Ph.27
		須恵器 杯B 底部外面	
530	×	(記号カ)	Ph.27
		土師器 杯 底部外面	

SD2700⑤

531	右		Ph.27
		土師器 高杯 脚部外面	
532	少		Ph.27
		須恵器 甌A 体部外面	
533	□	(法カ)	Ph.27
		須恵器 杯B 底部外面	
534	□		Ph.27
		土師器 不明 不明	
535	□		Ph.27
		土師器 杯または皿 口縁部外面	
536	□		Ph.27
		須恵器 杯または皿 底部外面	
537	□□		Ph.27
		須恵器 杯A 底部外面	
538	守		Ph.27
		須恵器 杯B蓋 顶部内面	
539	□		Ph.27
		須恵器 杯B 底部外面	
540	□		Ph.27
		土師器 杯または皿 底部外面	

SD2700⑥

541	□		Ph.27
		須恵器 杯または皿 底部内面	
542	女官所		Ph.27 Pl.9
		須恵器 杯A 底部外面	
543	□		Ph.27
		土師器 杯B蓋 顶部外面	
544	「□」(1)	(天地逆) / 「□置ニ」(2)	Ph.27 Pl.9
		土師器 甌X 口縁部外面	
545	□		Ph.27
		土師器 杯 底部外面	
546	宮□	(内カ)	Ph.27 Pl.9
		土師器 杯または皿 底部外面	
547	牛		Ph.27
		土師器 杯または皿 底部外面	
548	右		Ph.27
		土師器 杯または皿 底部外面	
549	□□		Ph.27
		須恵器 杯B蓋 顶部内面	
550	□		Ph.27
		須恵器 皿B 底部内面	
551	□	(水カ)	Ph.28 Pl.9
		須恵器 杯B 底部外面	
552	家		Ph.28 Pl.9
		須恵器 杯B 底部外面	
553	□□	(莫カ)	Ph.28
		須恵器 甌 体部外面	
554	□		Ph.28
		須恵器 杯A 底部外面	
555	□		Ph.28
		土師器 甌 底部外面	
556	□		Ph.28
		須恵器 杯A 底部内面	
557	□		Ph.28
		土師器 杯または皿 底部外面	
558	□人		Ph.28
		須恵器 甌 肩部外面	

			SD2700その他
559	(内面) □□ (外側) 縫□	Ph.28	576 □ Ph.28 須恵器 杯または皿 底部内面
		須恵器 不明 不明	577 □ Ph.29 須恵器 杯B 口縁部外面
560	□	Ph.28 土師器 杯A 底部外面	578 □□／上番 Ph.29 須恵器 杯B蓋 顶部外面
561	□	Ph.28 土師器 杯または皿 底部外面	579 □□ Ph.29 土師器 杯または皿 底部外面
562	□	Ph.28 須恵器 杯B蓋 顶部外面	580 稲 Ph.29 須恵器 杯 口縁部外面
563	□家	Ph.28 須恵器 杯B 底部外面	〔番カ〕 581 □ Ph.29 土師器 杯または皿 底部外面
564	□(記号カ)	Ph.28 須恵器 杯または皿 底部外面	582 天平六年／銭□□ Ph.29 Pl.9 須恵器 杯B蓋 顶部外面
565	□／□(天地逆)	Ph.28 須恵器 杯B蓋 顶部外面	583 □ Ph.29 須恵器 杯または皿 底部外面
566	大	Ph.28 土師器 槌 底部外面	584 □ Ph.29 須恵器 杯 □縁部外面
567	□	Ph.28 須恵器 杯B蓋 顶部外面	585 □ Ph.29 土師器 杯または皿 底部外面
568	静	Ph.28 須恵器 杯B蓋 顶部外面	586 麗 Ph.29 Pl.9 須恵器 杯B蓋 顶部外面
569	□	Ph.28 須恵器 杯B蓋 顶部外面	587 女播 Ph.29 Pl.10 須恵器 杯または皿 底部外面
570	〔佐カ〕 □	Ph.28 須恵器 杯B蓋 顶部外面	588 潰菜 Ph.29 Pl.10 土師器 杯または皿 底部外面
571	□	Ph.28 須恵器 杯B 底部外面	589 × (記号カ) Ph.29 土師器 杯または皿 底部外面
572	〔木カ〕 □	Ph.28 土師器 杯または皿 底部外面	590 × (記号カ) Ph.29 須恵器 杯A 底部外面
573	□(記号カ)	Ph.28 土師器 杯または皿 底部外面	591 万円 Ph.29 Pl.10 須恵器 杯B蓋 顶部内面
574	太	Ph.28 須恵器 杯A 底部外面	〔二カ〕 592 □ Ph.30 須恵器 杯B蓋 顶部内面
575	次	Ph.28 須恵器 杯B蓋 顶部内面	593 上番 Ph.30 Pl.10 須恵器 杯B 底部外面

SX12787

594 □ Ph.30
須恵器 杯または皿 底部内面

SX12792

595 □ Ph.30
須恵器 杯F 口縁部外側

SA12800

596 □ Ph.30
須恵器 杯B蓋 頂部内面

SB12825

597 番上 Ph.30 Pl.10
須恵器 杯B蓋 頂部内面

SA12907

(戌カ)
598 □記□ Ph.30
須恵器 杯B蓋 頂部外側

SX12913

599 □ (記号カ) Ph.30 Pl.10
須恵器 杯B 底部外側

600 □毛□□ Ph.30
須恵器 杯または皿 底部外側

包含層

601 □□ Ph.30
須恵器 杯または皿 底部内面

第174-2次調査

—平城宮北方

SD12975

602 □□ Ph.30
土師器 杯または皿 底部外側

603 (内面) 式／我 (他に習書あり)
(外面) (習書多數あり) Ph.30
土師器 皿A 口縁部～底部内外面

604 □ Ph.31
土師器 杯または皿 底部内面

605 □ Ph.31
土師器 杯または皿 底部外側

606 □ Ph.31
須恵器 杯A 底部外側

607 人口 Ph.31
須恵器 杯または皿 底部外側

608 鮎鮎／鮎□ (他に習書あり)
Ph.31 Pl.10
須恵器 杯B蓋 頂部外側

609 (内面) (絵カ) Ph.31
(外面) □／□□
土師器 杯または皿 底部内外面

第176次調査

—第一次朝堂院南門東側

SD9171B

610 林 Ph.31 Pl.10
須恵器 杯A 底部外側

第177次調査

—佐紀池南辺

包含層

611 酒壺 Ph.31 Pl.10
土師器 杯または皿 底部外側

612	間	Ph.31	包含層
	須恵器 鋼 体部外面		
613	□足□	Ph.31	621 □ Ph.31
	須恵器 杯A 口縁部外面		須恵器 杯または皿 底部外面
614	□	Ph.31	622 来 Ph.32 PI.11
	土師器 杯または皿 底部外面		須恵器 杯B 底部外面

第188次調査 —第二次朝堂院朝庭域 兵部省

SE13330

615	是是／□□	Ph.31 PI.11	623 □ Ph.32
	土師器 杯B 底部外面		須恵器 杯B蓋 顶部内面
616	□	Ph.31	624 □ Ph.32
	土師器 梗A 底部外面		須恵器 杯B蓋 顶部内面

第192次調査 —第一次大極殿地域

<u>SD13402</u>			<u>SK13790</u>	
617	五	Ph.31	625 □大炊所／□ Ph.32 PI.11	
	須恵器 鉢 体部外面		須恵器 杯B蓋 顶部内面	
618	□	Ph.31	626 □□ Ph.32	
	土師器 皿A 底部外面		須恵器 杯 口縁部外面	
619	□	Ph.31		
	土師器 皿A 底部外面			

第194次調査 —馬寮東方地区 壬生門北方

<u>SX13513</u>			<u>SK14445</u>	
620	□	Ph.31	627 西 Ph.32 PI.11	
	須恵器 杯または皿 底部外面		須恵器 杯F 底部外面	

第220次調査

一式部省

包含層

628 式

Ph.32 Pl.11

須恵器 杯B 底部外面

第222次調査

一式部省・神祇官

SD11620

629 □

Ph.32

須恵器 杯B 口縁部外面

630 式

Ph.32 Pl.11

須恵器 杯 口縁部外面

631 曹

Ph.32

須恵器 杯 底部外面

632 □

Ph.32

須恵器 杯A 底部外面

SE14690

633 式部省五□

Ph.32 Pl.11

須恵器 杯 口縁部外面

包含層

634 □司□

Ph.32

須恵器 杯B 底部外面

635 □□

Ph.32 Pl.12

須恵器 杯B蓋 顶部外面

636 □□

Ph.32

須恵器 杯B蓋 顶部外面

第236次調査

一式部省・神祇官

包含層

(式カ)

637 □

Ph.32

須恵器 杯または椀 底部外面

第241次調査

一造酒司

SD3035

638 酒

Ph.32

須恵器 杯または皿 底部外面

SE15800

639 □

Ph.32

土師器 杯または皿 底部外面

640 政所

Ph.32 Pl.12

土師器 杯A 底部外面

SD15812

(余カ)

641 □

Ph.32

須恵器 杯B蓋 顶部外面

SD15816

642 □

Ph.32

須恵器 杯B 底部外面

SD15817

643 □

Ph.32

須恵器 瓢 体部外面

(入カ)

644 □

Ph.32

須恵器 瓢 体部外面

第242-4次調査

—内膳司推定地

包含層

- 645 (記号カ) Ph.32
土師器 杯または皿 底部外面

第243次調査

—東院地区

SD16040

- 646 Ph.33
須恵器 杯B 底部外面

〔含カ〕
647 Ph.33
土師器 皿A 底部外面

第245-1次調査

—東院地区

SE16030

- 648 小子 Ph.33 PI.12
土師器 杯A 底部外面

649 × (記号カ) Ph.33
土師器 杯または皿 底部外面

SD16040

- 〔道カ〕
650 Ph.33
土師器 杯A 口縁部外面

SD16045

- 651 諸 Ph.33
土師器 壺 口縁部外面

第245-2次調査

—東院庭園・東西大垣

SD8436

- 652 付 Ph.33 PI.12
土師器 杯 口縁部外面

SD8040

- 653 Ph.33
須恵器 杯B 底部外面

SD16300

- 654 中井 Ph.33 PI.12
須恵器 杯A 底部外面

SD16301

- 655 中井 Ph.33 PI.12
須恵器 杯 底部外面

包含層

- 656 Ph.33
土師器 杯B 底部外面

- 657 卍 Ph.33
須恵器 杯B蓋 頂部内面

第250次調査

—造酒司

包含層

- 658 大 Ph.33
須恵器 杯A 底部外面

- 659 (給カ) Ph.33
須恵器 杯A 底部外面

660	□		Ph.33	674	酒	Ph.34
		須恵器 杯A	底部外面		土師器 梗	底部外面
661	□		Ph.33	675	□ (記号カ)	Ph.34 Pl.12
		土師器 杯または皿	底部外面		土師器 皿A	底部外面
662	□		Ph.33	676	廿□	Ph.34
		須恵器 杯A	底部外面		土師器 杯または皿	底部外面
第259次調査		一進酒司南辺・宮内道路		677	筑	Ph.34
<u>SD11600上層</u>				678	主	Ph.34 Pl.13
663	御		Ph.34 Pl.12		須恵器 杯B蓋	頂部外面
		土師器 梗A	底部外面	679	□	Ph.34
664	□		Ph.34		土師器 杯または皿	底部外面
		土師器 杯または皿	底部外面	680	□	Ph.34
665	東		Ph.34		土師器 杯または皿	底部外面
		須恵器 杯B	底部外面	681	□	Ph.34
666	□		Ph.34		土師器 杯または皿	底部外面
		土師器 梗	底部外面	682	□	Ph.34
667	□		Ph.34		土師器 杯または皿	底部外面
		土師器 梗A	底部外面	683	大炊	Ph.34
668	□□□		Ph.34 Pl.12		土師器 杯または皿	底部外面
		須恵器 皿C	底部内面	684	□	Ph.34
<u>SD11600</u>					土師器 杯または皿	底部外面
669	□[記号]	人	Ph.34	685	□	Ph.34
		須恵器 杯B	底部外面		土師器 杯または皿	底部外面
670	□		Ph.34	686	□ [記号]	Ph.34 Pl.13
		土師器 杯または皿	底部外面		須恵器 杯B蓋	頂部外面
671	筑		Ph.34	687	□	Ph.34
		土師器 杯または皿	底部外面		須恵器 杯または皿	底部内面
672	□		Ph.34	688	(内面) □	Ph.34
		土師器 杯または皿	底部外面		(外側) □	
673	大		Ph.34		須恵器 皿C	底部内面・口縁部外面
		土師器 杯または皿	底部外面	689	御	Ph.34
					土師器 梗	底部外面
				690	□□	Ph.34
					土師器 杯A	口縁部外面
				691	□	Ph.34
					土師器 杯または皿	底部外面

692	□□	Ph.34	710	□□	Ph.35
	須恵器 杯または皿 底部外面			土師器 瓢 体部外面	
693	□□	Ph.34	711	「不」 ⁽¹⁾ ／「御」 ⁽²⁾	Ph.35
	須恵器 杯A 底部外面			須恵器 杯または皿 底部外面	
694	酒司	Ph.34 Pl.13	712	神人	Ph.35 Pl.13
	土師器 高杯 脚部外面			須恵器 杯B 底部外面	
695	□	Ph.34	713	□長□	Ph.35
	土師器 不明 不明			須恵器 杯B 盖 底部外面	
(主カ)		Ph.34	714	□	Ph.35
696	□□			須恵器 杯B 盖 顶部内面	
	須恵器 杯B 盖 顶部外面		715	□	Ph.35
(八カ)		Ph.34		土師器 杯A 底部外面	
697	□十		(合カ)		Ph.35
	土師器 杯または皿 底部外面		716	左□□ (他に習書多めあり)	Ph.35
698	御菴	Ph.35 Pl.13		須恵器 皿C 底部内面	
	土師器 梶 底部外面		(属カ)		Ph.36
(不カ)		Ph.35	717	□	土師器 杯 底部内面
699	□				Ph.36
	土師器 梶 底部外面		718	× (記号カ)	Ph.36
(男カ)		Ph.35		土師器 杯 底部外面	
700	□／□		719	□	Ph.36
	土師器 梶 底部外面			土師器 梶A 底部外面	
701	□	Ph.35	720	□	Ph.36
	須恵器 杯または皿 底部外面			須恵器 壺 底部外面	
702	□／□	Ph.35	721	(内面) 带□	Ph.36
	須恵器 皿C 底部内面			(外面) 带□	
703	□	Ph.35		須恵器 杯または皿 底部内外面	
	須恵器 杯B 盖 顶部外面		722	□	Ph.36
704	□ ノ／□口家	Ph.35		須恵器 皿A 底部外面	
	須恵器 皿C 底部外面		723	□	Ph.36
705	□ (他に習書あり)	Ph.35		須恵器 杯B 底部外面	
	土師器 杯A □縁部内面		724	道	Ph.36
706	□	Ph.35		須恵器 杯または皿 口縁部外面	
	須恵器 杯または皿 底部外面		725	(内面) □	Ph.36
707	□□	Ph.35		(外面) □□	
	土師器 梶A 底部外面			土師器 杯または皿 底部内外面	
708	田	Ph.35	726	□	Ph.36
	土師器 杯または皿 底部外面			土師器 杯または皿 底部外面	
709	□□	Ph.35	727	伴曾	Ph.36 Pl.13
	土師器 瓢 体部外面			須恵器 杯B 底部外面	

728 □	Ph.36	746 [並無カ] □□/□□□	Ph.37
上師器 杯または皿 底部外面		上師器 皿A 口縁部外面	
729 益頭	Ph.36 Pl.13	747 (丁カ) □	Ph.37
須恵器 杯B 底部外面		須恵器 杯A 底部外面	
730 □/□	Ph.36	748 □□	Ph.37
須恵器 虹 休部内面		土師器 杯または皿 底部外面	
731 三	Ph.36	749 [家カ] 「口」 ¹⁰ /「今」 ¹²	Ph.37
土師器 梶 底部外面		土師器 杯または皿 底部外面	
732 西	Ph.36 Pl.13	750 (東カ) □/□	Ph.37
須恵器 杯B蓋 頂部外面		須恵器 杯B 底部外面	
733 福	Ph.36	751 (乃カ) (内面) □ (外面) □	Ph.37
土師器 梶A 底部外面		須恵器 皿C 口縁部内外面	
734 □	Ph.36	752 三	Ph.37
土師器 杯または皿 底部外面		土師器 杯または皿 底部外面	
(内カ) (内面) □	Ph.36	753 大	Ph.37
(外カ) (外面) □		須恵器 杯A 底部外面	
土師器 梶A 口縁部内外面		754 □養	Ph.37
736 (内面) 為	Ph.36	須恵器 杯B 底部外面	
(外面) □/□		755 西殿子/□神	Ph.37 Pl.14
土師器 杯または皿 底部内外面		須恵器 盞 休部外面	
737 井	Ph.36	756 (習書多数あり)	Ph.37
須恵器 杯B 底部外面		土師器 杯または皿 底部内面	
738 □	Ph.36	757 盛	Ph.37
土師器 高杯 杯部外面		土師器 杯または皿 底部外面	
(塵カ) 739 □	Ph.37	758 □	Ph.37
須恵器 杯A 底部外面		須恵器 杯B 底部外面	
740 東	Ph.37 Pl.13	759 □	Ph.37
須恵器 杯B蓋 つまみ		土師器 杯または皿 底部外面	
741 □□	Ph.37	760 □/□	Ph.37
土師器 杯または皿 底部外面		土師器 盞 口縁部内面	
742 □	Ph.37	761 子□	Ph.37
須恵器 杯A 底部外面		須恵器 盞 底部外面	
743 □□	Ph.37	762 刀五/□	Ph.37 Pl.14
土師器 杯または皿 底部外面		土師器 杯または皿 底部内面	
744 大	Ph.37		
土師器 杯または皿 底部外面			
745 田	Ph.37 Pl.14		
土師器 杯A 底部外面			

763	(絵カ)	Ph.37	780	□□ (他に習書あり)	Ph.38
	土師器 梗A 口縁部外面			須恵器 杯B蓋 頂部内面	
764	□	Ph.37	781	[直カ]	Ph.38
	須恵器 杯または皿 底部外面			土師器 杯または皿 底部外面	
765	□/□	Ph.37	782	□	Ph.38
	土師器 杯または皿 底部外面			土師器 杯B 口縁部内面	
766	(内面) 飛□	Ph.37	783	舍人	Ph.38 Pl.14
	(外面) 何 (他に習書あり)			須恵器 杯または皿 底部外面	
	土師器 杯または皿 底部外面				
767	□	Ph.37	784	脣	Ph.38
	須恵器 杯B蓋 つまみ			須恵器 杯または皿 底部外面	
768	□	Ph.37	785	岡□ (他に習書あり)	Ph.38
	須恵器 杯または皿 底部内面			土師器 杯または皿 底部外面	
769	(内面) 大□/依	Ph.38	786	□	Ph.38
	(外面) 大□/西□			土師器 杯または皿 底部外面	
	土師器 杯A 口縁部内外面				
770	□□	Ph.38	787	□	Ph.38
	土師器 梗A 底部外面			土師器 杯または皿 底部外面	
	(八月カ)				
771	(内面) 四日大風□/□廿七		788	□幕□/□□□ (他に習書あり)	Ph.39
	(外面) □/□/□□ Ph.38 Pl.14			土師器 皿A 底部外面	
	須恵器 杯B蓋 頂部内外面				
772	◎ (記号)	Ph.38	789	□	Ph.39
	須恵器 杯B 口縁部内面			土師器 窯 口縁部外而	
773	□	Ph.38	790	大□	Ph.39
	須恵器 杯B蓋 頂部外面			須恵器 底部外面	
774	□□	Ph.38	791	□	Ph.39
	須恵器 杯または皿 底部外面			土師器 杯または皿 底部外面	
775	□	Ph.38	792	□	Ph.39
	土師器 梗A 口縁部外面			須恵器 杯B蓋 頂部内面	
776	□	Ph.38	793	□	Ph.39
	須恵器 杯A 底部外面			土師器 高杯 杯部外面	
777	□/美皿/□	Ph.38 Pl.14			
	須恵器 杯B蓋 頂部内面				
778	中衛	Ph.38 Pl.14			
	須恵器 杯A 口縁部外面				
779	□	Ph.38			
	土師器 杯または皿 底部外面				

SD16731

794	□	Ph.39
	土師器 杯または皿 底部外面	
795	作所	Ph.39 Pl.14
	須恵器 杯B 底部内面	

SD16741

796 华	Ph.39
	土師器 杯 底部外面
797 西宅	Ph.39 Pl.14
	須恵器 杯または皿 底部外面
798 宮	Ph.39
	須恵器 杯または皿 底部外面

810 □/右口/上口 Ph.39

土師器 高杯 脚部外面

811 □ Ph.39

土師器 杯または皿 底部外面

SD16742

799 □	Ph.39
	土師器 杯または皿 底部外面
800 □ (記号カ)	Ph.39
	須恵器 杯A 底部外面
801 □□	Ph.39
	須恵器 梗△ 底部外面
802 木	Ph.39
	須恵器 杯B蓋 顶部外面
803 (絵カ)	Ph.39
	土師器 杯または皿 底部外面
804 □	Ph.39
	須恵器 杯B 底部外面
805 (内面) □□	Ph.39
(外面) □□	
	須恵器 杯B 底部内外面

812 □ Ph.40

土師器 杯または皿 底部外面

813 勝勝/□/□/□/□ Ph.40

(他に習書あり)

須恵器 杯B蓋 顶部内面

814 □ (記号カ) Ph.40

須恵器 杯B 底部外面

815 □(記号カ)/□(記号カ) Ph.40 Pl.14

(表裏で天地逆)

須恵器 杯B蓋 顶部内面

816 (曹カ) Ph.40

土師器 杯または皿 底部外面

817 □ Ph.40

土師器 杯または皿 底部外面

818 門口 Ph.40

須恵器 杯B 底部外面

806 □	Ph.39 Pl.14
	土師器 杯A 底部外面
807 日	Ph.39
	土師器 杯または皿 底部内面

土師器 杯または皿 底部外面

808 □	Ph.39
	須恵器 甌 底部外面
809 □□	Ph.39
	須恵器 杯△ 底部外面

第270次調査 式院西辺部

SE17445

819 □ Ph.40

土師器 杯 底部外面

820 □司 Ph.40

須恵器 杯B蓋 顶部外面

821	□□	Ph.40	839	〔盤カ〕	Ph.41
	須恵器	杯または皿 底部外面		須恵器	杯B 底部内面
822	□□	Ph.40	840	□□	Ph.41
	須恵器	皿 底部外面		須恵器	杯B蓋 顶部外面
823	× (記号カ)	Ph.40	841	〔少カ〕	Ph.41 Pl.15
	土師器	杯または皿 底部外面		須恵器	杯A 底部外面
824	上	Ph.40	842	□	Ph.41
	須恵器	杯B 底部外面		須恵器	杯または皿 底部外面
825	飯□	Ph.40	843	大	Ph.41
	土師器	杯または皿 底部外面		須恵器	杯B 底部外面
826	(口縁部外面) □	Ph.40	844	□	Ph.41
	(底部外面) 下			須恵器	杯または皿 底部外面
	須恵器	杯A 口縁部外面・底部外面	845	□□	Ph.41
827	〔牛カ〕	Ph.41 Pl.14		須恵器	杯B蓋 顶部外面
	土師器	碗A 口縁部外面	846	□	Ph.41
828	□	Ph.41		須恵器	杯B蓋 唐部外面
	須恵器	杯B 底部内面	847	□□	Ph.41
829	(絵カ)	Ph.41		須恵器	杯B 底部外面
	須恵器	杯または皿 底部外面	848	□□	Ph.41
830	□	Ph.41		須恵器	杯B蓋 顶部内面
	須恵器	杯A 底部外而	849	□相	Ph.41
831	□	Ph.41		須恵器	杯または皿 底部外面
	須恵器	杯または皿 底部外面			
832	〔二カ〕	Ph.41			
	須恵器	杯B蓋 顶部内面			
833	職	Ph.41 Pl.15	850	(習書多数あり)	Ph.41
	土師器	皿A 底部外面		土師器	杯または皿 底部内面
834	□	Ph.41	851	□	Ph.41
	土師器	杯 底部外面		土師器	碗 口縁部外面
835	□	Ph.41	852	□	Ph.41
	須恵器	杯A 底部内面		須恵器	杯または皿 底部外面
836	四	Ph.41	853	□	Ph.41
	須恵器	杯または皿 底部外面		須恵器	杯B蓋 顶部内面
837	〔六十カ〕	Ph.41	854	□	Ph.41
	須恵器	杯または皿 底部外面		須恵器	杯B蓋 顶部外面
838	□	Ph.41	855	〔所カ〕	Ph.41
	須恵器	杯A 底部外面		須恵器	杯または皿 底部外面

SD4951

850	(習書多数あり)	Ph.41
	土師器	杯または皿 底部内面
851	□	Ph.41
	土師器	碗 口縁部外面
852	□	Ph.41
	須恵器	杯または皿 底部外面
853	□	Ph.41
	須恵器	杯B蓋 顶部内面
854	□	Ph.41
	須恵器	杯B蓋 顶部外面
855	〔所カ〕	Ph.41
	須恵器	杯または皿 底部外面

856	×	(記号カ)	Ph.41	875	□	Ph.42
		須恵器 杯B蓋	頂部外面			須恵器 杯または皿 底部外面
857	大		Ph.41	876	□	Ph.42
		須恵器 杯A	底部外面			須恵器 杯B 底部外面
〔家カ〕			Ph.42	877	□	Ph.42
858	□		Ph.42			須恵器 杯B蓋 底部外面
		須恵器 杯または皿	底部外面	878	□支良女	Ph.42 Pl.15
859	□		Ph.42			須恵器 杯B蓋 頂部外面
		須恵器 杯B	底部外面	879	□□	Ph.42
860	□川		Ph.42			須恵器 杯または皿 底部外面
		須恵器 杯または皿	底部外面	〔舍カ〕		
861	□□		Ph.42	880	右大人	Ph.42 Pl.15
		須恵器 杯B蓋	頂部外面			須恵器 杯A 底部外面
862	三		Ph.42	881	北僧房	Ph.42 Pl.16
		土師器 皿A	底部外面			須恵器 盆A 口縁部外面
863	人二		Ph.42	882	□	Ph.42
		土師器 皿A	底部外面			土師器 杯または皿 底部外面
864	□		Ph.42	883	×	(記号カ)
		土師器 杯または皿	底部外面			須恵器 杯B蓋 頂部外面
865	□		Ph.42	884	枚□	Ph.42
		須恵器 杯A	口縁部外面			須恵器 杯B 底部外面
866	□□		Ph.42	885	□	Ph.42
		須恵器 杯A	底部外面			須恵器 杯または皿 底部外面
867	□		Ph.42	886	朝	Ph.42 Pl.15
		須恵器 杯または皿	底部外面			須恵器 皿 底部外面
868	□		Ph.42	887	〔此カ〕	Ph.42
		須恵器 杯A	底部外面			須恵器 皿A 底部外面
869	朝		Ph.42	888	□	Ph.42
		須恵器 杯または皿	底部外面			土師器 杯または皿 底部外面
870	西		Ph.42 Pl.15	889	□□	Ph.42
		須恵器 杯B	底部外面			須恵器 杯A 底部内面
871	右□		Ph.42	890	□	Ph.42
		須恵器 杯または皿	底部外面			須恵器 杯B 底部外面
872	□		Ph.42	891	〔婆カ〕	Ph.42
		土師器 杯または皿	底部外面			須恵器 高杯 杯部内面
873	□ (記号カ)		Ph.42	892	〔大カ〕	Ph.42
		土師器 杯A	底部外面			須恵器 杯A 底部外面
874	茹		Ph.42 Pl.15			
		須恵器 豆C	体部外面			

	(八・カ)	
893	□□	Ph.42 土師器 杯または皿 底部外面
	(淨・カ)	
894	□	Ph.42 土師器 不明 不明
	(久・カ) (乃波・カ)	
895	尔佐□……□□奈	Ph.43 Pl.16 (他に習書あり)
	須恵器 杯B蓋 底部外面	
896	近衛	Ph.43 Pl.16 須恵器 杯B 底部外面
897	□□	Ph.43 須恵器 杯または皿 底部外面
898	□ (記号・カ)	Ph.43 須恵器 杯または皿 底部外面
899	□	Ph.43 須恵器 杯A 底部外面
900	□	Ph.43 須恵器 杯または皿 底部外面
901	× (記号・カ)	Ph.43 須恵器 杯A 底部外面
902	上	Ph.43 Pl.16 須恵器 皿B蓋 つまみ
903	□ (記号・カ)	Ph.44 須恵器 杯B 底部外面
904	□	Ph.44 須恵器 皿C 底部外面
905	□□	Ph.44 須恵器 杯または皿 底部外面
906	× (記号・カ)	Ph.44 須恵器 杯または皿 底部外面
907	沙	Ph.44 須恵器 皿 底部外面
908	□ (記号・カ)	Ph.44 須恵器 杯または皿 底部外面
909	□ (記号・カ)	Ph.44 Pl.16 須恵器 杯B 底部外面
910	□	Ph.44 須恵器 皿C 底部外面
	(鳴・カ)	
911	□	Ph.44 土師器 皿A 底部外面
	(秋足・カ)	
912	□□	Ph.44 Pl.16 須恵器 杯B蓋 顶部内面
913	□□	Ph.44 須恵器 杯B 底部外面
914	□ (記号)	Ph.44 須恵器 杯または皿 底部外面
915	(醫・カ) (良・カ) 口子加布□	Ph.44 Pl.17 土師器 斧A 体部外面
916	口水	Ph.44 須恵器 杯B蓋 顶部外面
917	西	Ph.44 Pl.17 須恵器 杯B 底部外面
918	□	Ph.44 土師器 杯または皿 底部外面
919	□	Ph.44 土師器 杯B蓋 顶部外面
920	沙	Ph.44 須恵器 杯または皿 底部外面
921	□	Ph.44 須恵器 杯B蓋 顶部内面
922	□□／□ (他に習書あり)	Ph.44 須恵器 杯B蓋 顶部外面
923	(口縁部外面) 仏	Ph.44 (底部外面) □
	須恵器 皿C 口縁部外面・底部外面	
924	□□ (記号・カ)	Ph.44 Pl.17 土師器 盆A 口縁部内面
925	□	Ph.44 Pl.15 須恵器 杯A 口縁部外面
926	朝	Ph.44 須恵器 杯または皿 底部外面
927	□□□女	Ph.44 Pl.17 土師器 皿A 底部外面
928	□	Ph.44 須恵器 杯B 底部外面

		(研力)
929	「莫取研」 ⁽¹⁾ 「□盤」 ⁽²⁾	
	「研瓦」 ⁽³⁾	
		Ph.45 Pl.18
	土師器 □A 底部外面	
		(小力)
930	□	Ph.45 Pl.17
	須恵器 杯B 底部外面	
931	× (記号力)	Ph.45
	須恵器 杯B蓋 顶部外面	
		(食力)
932	□□	Ph.45
	須恵器 杯または皿 底部外面	
933	□	Ph.45
	須恵器 杯または皿 底部外面	
934	土	Ph.45
	土師器 杯または皿 底部外面	
935	□	Ph.46
	須恵器 不明 不明	
936	□□	Ph.46
	須恵器 杯B 底部外面	
937	□	Ph.46
	土師器 杯B 底部内面	
938	大	Ph.46
	土師器 杯A 底部外面	
		(厨力)
939	□	Ph.46
	須恵器 杯B蓋 顶部外面	
940	研／□	Ph.46
	須恵器 杯B蓋 顶部外面	
941	朝	Ph.46 Pl.18
	須恵器 杯B 底部外面	
		(龍力)
942	□麻呂	Ph.46 Pl.18
	土師器 □A 底部外面	
943	□□	Ph.46
	土師器 □ 口縁部内面	
944	鎮脣	Ph.46
	須恵器 杯B蓋 顶部外面	
945	上□	Ph.46
	須恵器 杯または皿 底部外面	

946	□	Ph.46
	土師器 杯A 底部外面	
947	□	Ph.46
	土師器 杯または皿 底部外面	
948	□器附名□	Ph.46 Pl.17
	須恵器 杯 口縁部外面	
949	二万	Ph.46
	須恵器 杯E 口縁部内面	
950	猶	Ph.46
	土師器 □ 口縁部外面	
951	□	Ph.46
	土師器 杯または皿 底部外面	
952	(内面) (模様)	Ph.46 Pl.17
	(外面) (模様)	
	土師器 梗A 口縁部内外面	
953	(絵)	Ph.46
	須恵器 杯または皿 底部内面	

SD17650

954	蘇□煎	Ph.47 Pl.18
	須恵器 杯B蓋 顶部外面	
955	□	Ph.47
	須恵器 杯B蓋 顶部外面	
956	○ (記号)	Ph.47 Pl.18
	須恵器 杯B 口縁部外面	
957	下	Ph.47
	須恵器 杯A 底部外面	

包含層

958	× (記号力)	Ph.47
	須恵器 杯または皿 底部内面	
		(塊力)
959	□／塊□	Ph.47
	須恵器 杯A 底部外面	
960	□	Ph.47
	須恵器 杯B蓋 顶部内面	

第276次調査

—東院庭園と隣接地

SG5800B〔淨カ〕
961 □□□／輪取□□／□□□□

Ph.47 Pl.19

土師器 高杯 杯部内面

第280次調査

—東院庭園と隣接地

SD5200〔乃カ〕
962 □

Ph.47

須恵器 杯または皿 底部内面

963 □

Ph.47

土師器 杯または皿 底部外面

〔妙カ〕
964 □□

Ph.47

土師器 杯A 底部外面

SD17584

965 □□

Ph.47

須恵器 杯A 底部外面

966 □

Ph.47

土師器 杯または皿 底部外面

包含層

967 □

Ph.47

須恵器 杯B蓋 顶部内面

968 大

Ph.47

須恵器 杯A 底部外面

969 □

Ph.47

須恵器 杯B蓋 顶部内面

第284次調査

—東院庭園と隣接地

SD5200

970 □方□

Ph.48 Pl.18

須恵器 杯A 口縁部外面

971 □

Ph.48 Pl.18

須恵器 杯B蓋 顶部内面

包含層

972 □

Ph.48

土師器 杯または皿 底部外面

973 □

Ph.48

須恵器 杯B 口縁部外面

974 □□

Ph.48

土師器 梗A 底部外面

975 □呂 器

Ph.48 Pl.20

須恵器 杯A 底部外面

976 □□

Ph.48

須恵器 杯 底部外面

977 □

Ph.48

須恵器 杯B蓋 顶部外面

第292次調査

—東院地区

包含層

978 (体部外面) □

Ph.48

(底部外面) □

須恵器 壺E 体部外面・底部外面

979 □

Ph.48

須恵器 壺 体部外面

第295次(包含層)、第298次(包含層)、第301次(SD5200・SD16040・SK18090・SB18100・包含層)
第305次(SX18160)、第315次(SD3825)

第295次調査

第一次大極殿院地区

SK18090

包含層

988 □由加

Ph.49

須恵器 麦C 体部外面

980 □

Ph.48

須恵器 不明 不明

SB18100

第298次調査

一馬寮東方地区

989 縱

Ph.49

土師器 杯または皿 底部外面

包含層

981 (内面) □□□

Ph.48

(佐伯カ) □□□□□/□□

須恵器 杯A 底部内外面

982 (勿カ) □□

Ph.48

須恵器 杯B 底部内面

包含層

990 (大カ) □

Ph.49 PI.20

須恵器 杯B 底部外面

991 □

Ph.49

土師器 杯または皿 底部外面

992 式

Ph.49 PI.20

須恵器 杯 口縁部外面

第301次調査

一東院地区南辺

第305次調査 一第一次大極殿院西面築地回廊西辺

SD5200

SX18100

983 □□

Ph.48

須恵器 杯B 底部外面

984 □/而□

Ph.48

須恵器 麦 体部内面

985 大瓦乙我□

Ph.48 PI.20

須恵器 杯A 底部外面

第315次調査

一第一次大極殿院地区西辺

SD3825

SD16040

(万呂カ) □□

Ph.49

須恵器 杯A 底部外面

986 □

Ph.48

須恵器 杯A 底部外面

995 (絵カ)

Ph.49

土師器 杯または皿 底部外面

987 □□部万呂/大鳴 Ph.48 PI.20

須恵器 杯B 底部外面

996 □

Ph.49

須恵器 杯A 底部外面

997 □	Ph.49	1008 (底部外面) 右兵／粥壺 (底部内部) 兵衛弼 Ph.50 Pl.21
	須恵器 壺 体部外面	須恵器 杯B 底部内外面
<u>SD16040</u>		
998 □	Ph.49	1009 大 Ph.51 Pl.21
	土師器 杯または皿 底部外而	須恵器 杯B蓋 つまみ
<u>SD18219</u>		
999 □ □	Ph.49	1010 脇 Ph.51 Pl.20
	須恵器 杯B蓋 顶部外面	須恵器 杯B 底部外面
		1011 (縁) Ph.51
		須恵器 杯B 口縁部外面

包含層

1000 □	Ph.49
	土師器 杯または皿 底部外面

第316次調査 -第一次大裡殿院地区西辺

<u>SD3825</u>	
1001 壺／□	Ph.50
	土師器 杯C 底部内面
1002 大	Ph.50 Pl.21
	土師器 皿A 底部外面
1003 脇	Ph.50 Pl.20
	須恵器 杯B 底部外面
1004 大	Ph.50 Pl.21
	須恵器 杯B 底部外面
1005 □	Ph.50
	須恵器 杯A 底部外面
1006 □	Ph.50
	須恵器 杯B蓋 顶部内面
1007 僧	Ph.50 Pl.21
	須恵器 杯A 底部外面

SX18256

1012 水	Ph.51
	須恵器 瓶 体部外面
<u>包含層</u>	
1013 □	Ph.51
	土師器 杯または皿 口縁部外面
1014 去	Ph.51
	須恵器 杯または皿 底部外面
1015 (縁)	Ph.51 Pl.21
	須恵器 不明 不明
1016 福	Ph.51
	須恵器 杯B 底部外面
1017 (鳥の糞)	Ph.51 Pl.21
	須恵器 皿B 口縁部外面

墨書文字索引

1画	
一 993	
乙 985	
2画	
二 14, 197, [592], [832], 949	
七 16, 64, 401, 771	
八 277, [697], [770], [893]	
九 133, 509	
入 [644]	
刀 291, 762	
十 151, 217, 697, [837], [893]	
丁 [747]	
乃 [751], [895], [962]	
人 29, 58, 140, 169, 170, 373, 411, 458,	
人 459, 523, 558, 607, 669, 712, 783,	
863, 880	
3画	
三 [226], 289, 731, 752, 862	
上 11, 14, 86, 159, 219, 222, 424, 493,	
上 495, 510, 578, 593, 597, 810, 824,	
902, 945	
大 54, 55, 60, 81, 88, 91, 116, 127,	
160, 179, 186, 209, 298, 301, 354,	
362, 371, 433, [519], [523], 566,	
625, 658, 673, 683, 744, 753, 769,	
771, 790, 843, 857, 880, [892],	
938, 968, 985, 987, [990], 1002,	
1004, 1009	
已 598	
女 314, [391], [481], 542, 587, 878,	
927	
川 860	
久 [895]	
子 285, 648, 755, 761, [813], [979]	
干 915	
下 138, 156, 189, 826, 957	
小 169, 482, 648, [930]	
土 [251], 934	
之 [178]	
万 185, [316], 591, 949, 987, [994]	
山 93, 169	
4画	
五 16, 183, 355, 458, 617, 633, 762	
六 144, 401, 582, [837]	
井 266, 654, 655, 737	
大 330	
今 749	
牛 395, [827]	
内 135, 140, 244, [246], 247, [276],	
[321], 361, 470, 486, [546]	
元 134, 142	
木 [85], [572]	
毛 600	
公 [513]	
支 878	
升 401	
少 [205], 532, [841]	
卅 [416], 657	
月 452, [770], [771]	
天 194, 582	
止 480	
无 [746]	
中 [105], 250, [332], [359], 394, 418,	
477, 654, 655, 778	
月 195	
廿 199, [302], 676, 771	
日 16, 771, 807	
不 29, [699], 711	
勿 [982]	
太 89, 337, 574	
方 82, 181, 970	
仌 923	
木 80, 479, [551], 916, 1012	
5画	
兄 [315]	
生 377, 417, 547	
戊 [598]	
皮 339	
瓦 [13], 179, 189, 929, 985	
北 881	
加 915, 988	
永 424	
去 1014	
匱 777	
司 [71], 341, 342, 475, 634, 694, 820	
史 [377], [818]	
主 [292], [406], 423, 482, 678, [696]	
困 [51], 591, 708, 745	
平 582	
玉 182	
尔 895	
布 915	
母 [626]	
左 86, 716	
本 802	
目 [205]	
右 115, 173, 271, 366, 397, 458, 531,	
548, 810, 871, 880, 1008	
由 988	
世 [746]	
用 201	
四 458, 771, 836	
弌 [686]	
6画	
姊 111	
枝 375	
闕 785	
學 [283]	
金 434	
官 356, 411, 475, 542	
供 8, 10, 117, 404, 438, 515	
国 169	
舶 950	
侍 1, 652	
參 141	
舍 140, 523, [647], [716], 783, [880]	

宗	[179], 186	莫	[553], 929	錢	582
炊	81, 354, 625, 683	病	327	清	588
直	[781]	135, 211, 244, 246, 247, 276, 321,	寡	[94]	
典	[406], 423	361, 384, 387, 405, 470, 486, 546,	境	112	
取	929, 961	798	15画		
所	140, 193, 200, 443, 542, 625, 640,	玩	[805], 1008	餌	961
	795, [855]	造	211, 276, 380, 405	器	205, 343, 948, 975
糸	895	11画		諸	651
長	[77], 138, 169, 192, [224], 713	麻	40, [83], 128, 169, 942, [975]	整	[839], 929
波	[895]	得	29, 219	廣	66, 336, 455
林	40, 112, 408, 610	墓	468, 698	藍	478
東	34, 262, 462, 665, 740, [750]	陰	213	葵	8, 10, 98, 404, 754, [891]
伯	162	姫	757, [1001]	峯	[412], 523
府	494, 993	魚	[669]	16画	
附	498	流	[202]	縣	447
奉	[465]	會	506, 631, 727, [816]	樂	314, 338, 359, 418, 778, 896, 993,
武	[516]	鳥	152	1008	
法	[533]	菜	588	煩	729
房	368, 392, 881	望	[163]	董	341, 342
枚	884	14, 15, 18, 50, 93, 186, [224], 393,	健	559, 989	
明	425	398, 633, 987	龍	[942]	
者	471	場	959	17画	
物	47	塊	[959]	孺	587
門	818	春	22	羅	[136], 194
依	769	12画		舊	[915]
若	209	硯	17	鋪	608
	9画	問	329, 612	頃	944
相	349, 849	朝	[169], 869, 886, 926, 941	蓀	788
秋	[912]	御	663, [688], 689, 698, 711	18画	
風	771	勝	92, 813	聯	833
神	58, 712, 755	湯	1008	19画	
首	218, [358], [460]	屏	45, [49], [68], 784, [939], 944,	錯	608
研	929, 940	研	1003, 1010	算	954
是	213, 615	酢	638	顧	[17]
	14, 18, 247, [361], [365], 384, 461,	屬	[806]	20画	
省	[470], 486, 633	筑	671, 677	聽	230, 348, 586
淨	169, 473, [894], [961]	等	177	24画	
政	640	33, 86, 132, 147, 159, 189, 222,	鷹	[717], [739]	
食	[932]	希	[225], 495, 501, 578, [581], 593,	その他	
為	736	597	21, [333], [340], 409, [609],		
飛	766	澗	146	絃	[659], [763], [803], [829], 953,
美	777	道	[39], [63], 181, [650], 724	[995], 1011, 1015, 1017	
保	480	飯	825	「○」	76, 956
施	21	湯	[7]	95, 101, 125, 212, 306, 390, 428,	
質	223	棕	307	「×」	440, 530, 589, 590, 649, 718, 823,
南	378	13画		856, 883, 901, 906, 931, 958	
持	169	匱	544	「○」	772
茹	874	954	62, 96, 143, 204, 437, 500, 564, 573,		
	10画	僧	881, 1007	記号	599, 654, 675, 800, 814, 815, 873,
履	37	歟	141, 755	899, 903, 908, 909, 914, 924	
家	[220], 552, 563, 704, [749], [858],	福	733, 1016	22, 40, 127, 163, 314, 360, 393, 398,	
	[971]	路	5	習書	458, 496, 517, 603, 608, 716, 756,
息	509	榮	372	766, 780, 785, 788, 813, 850, 922	
益	[456], 729	14画		模様	952
帶	721	青	339		
茱	169	權	580		
酒	126, 459, 611, 674, 694	槐	339		
從	277	靜	568		
真	169	鳴	25, 169, 410, [911], 987		

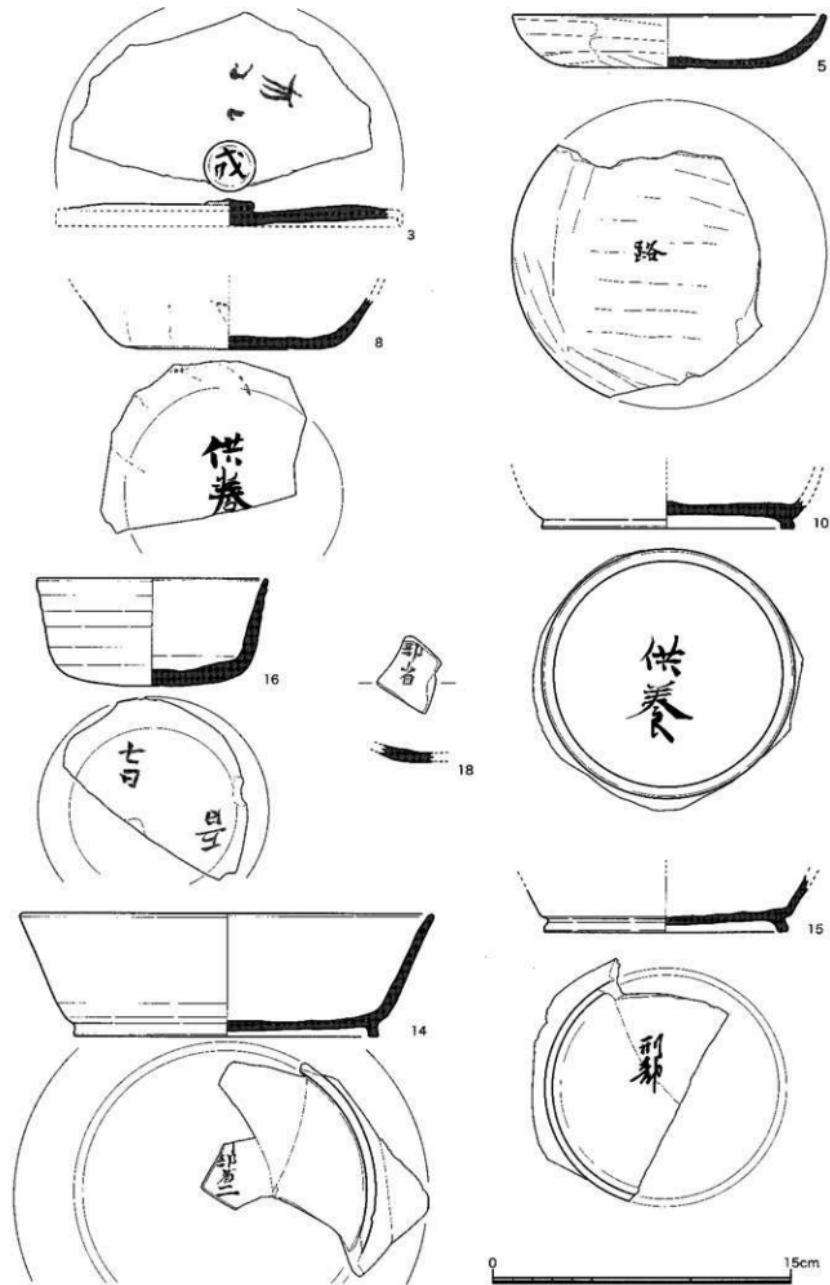
〔 〕は幾画から文字を推定し、()を用いて〔 〕の上に注記したもの。

図 版



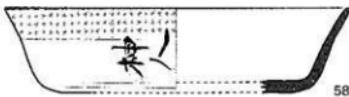
実測図版の凡例

1. 縮尺はすべて5分の2である。
2. 平面に墨書きがある場合は、文字の方向に合わせて配置した。側面に墨書きがある場合は、土器の天地に合わせて配置した。
3. 墨書きが不鮮明なものについては、墨書きを薄く表現している。これは表現上の都合で、鮮明度の判断は主観的なものである。





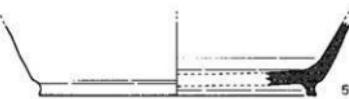
33



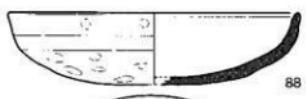
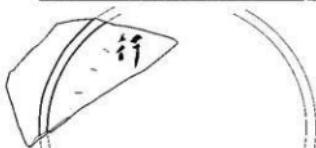
58



37



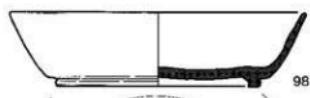
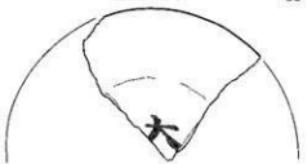
59



88



86



98

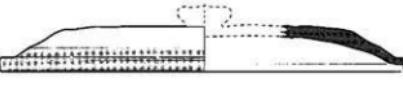


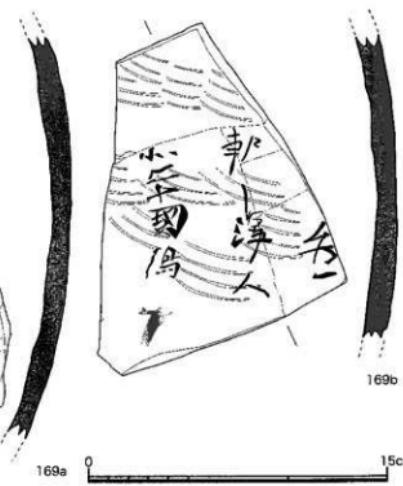
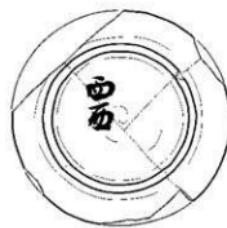
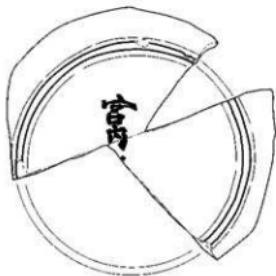
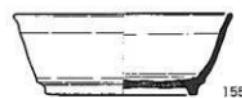
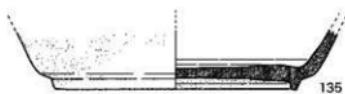
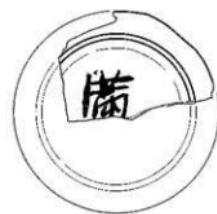
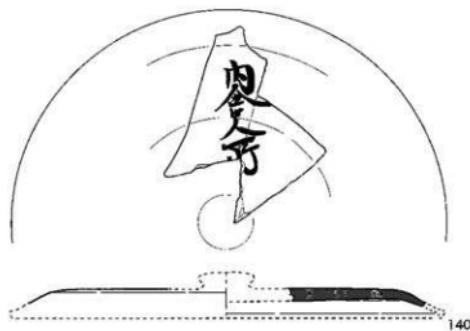
87



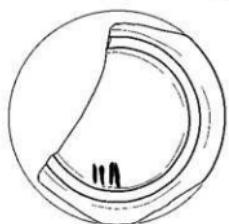
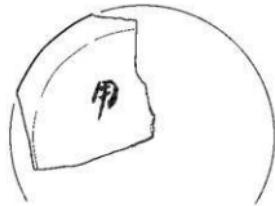
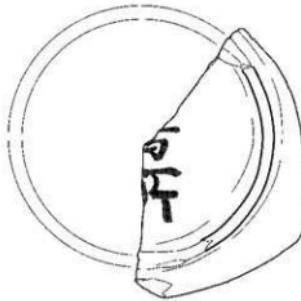
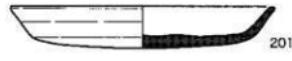
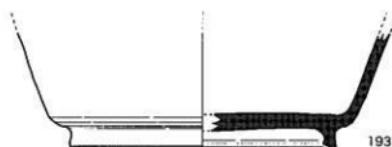
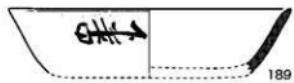
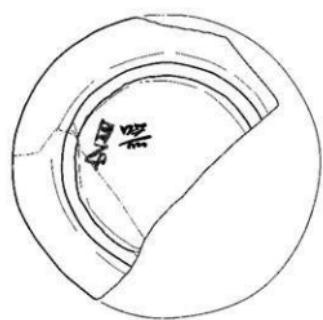
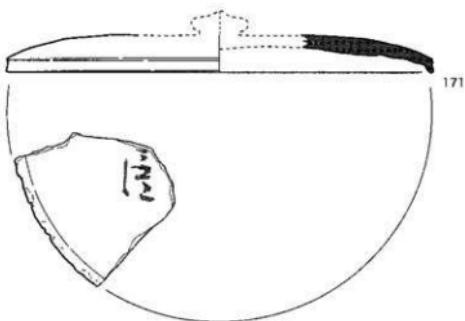
112

0 15cm

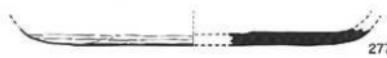
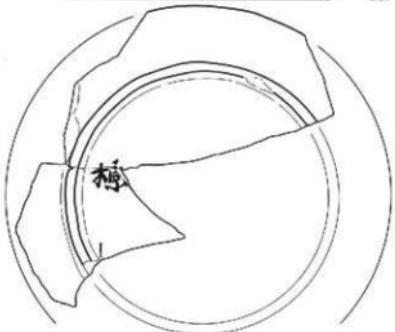
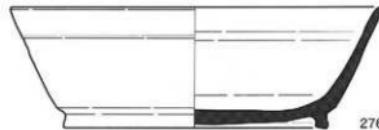
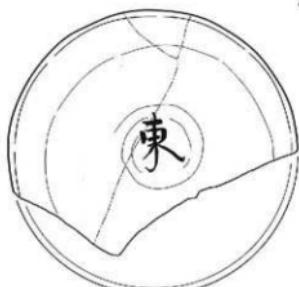
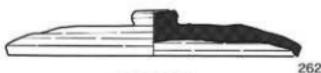
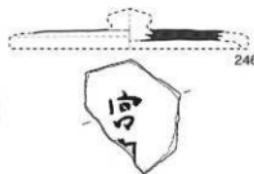




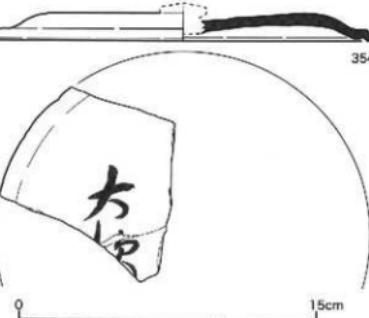
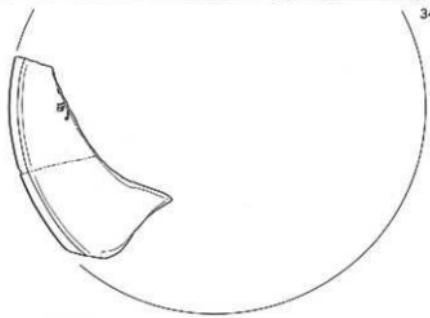
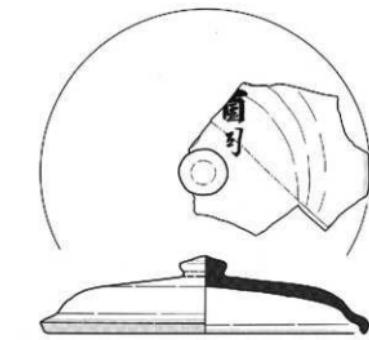
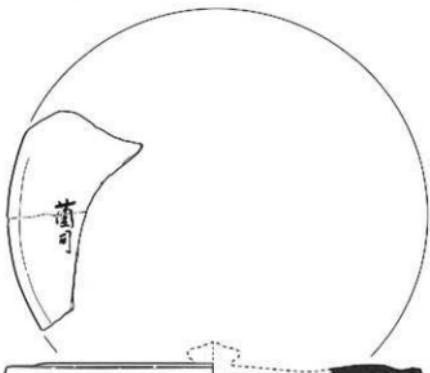
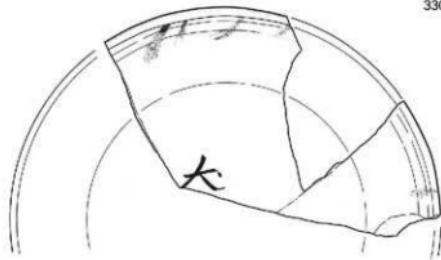
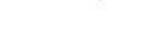
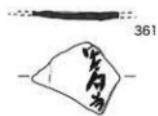
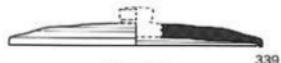
15cm

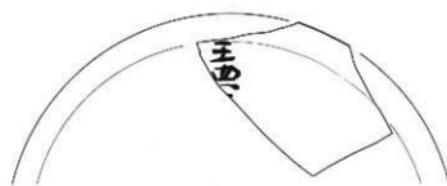
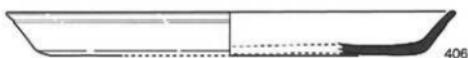
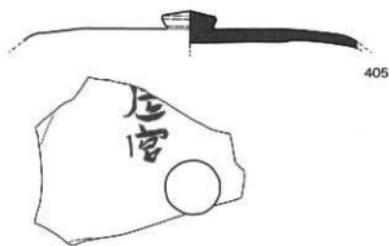
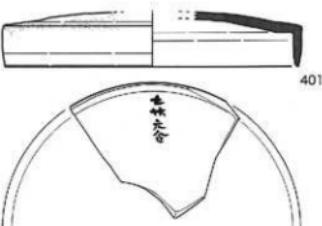
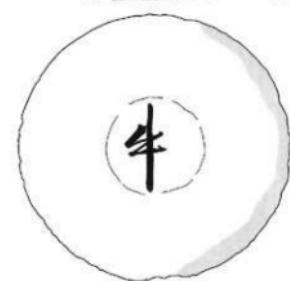
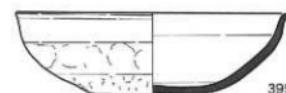
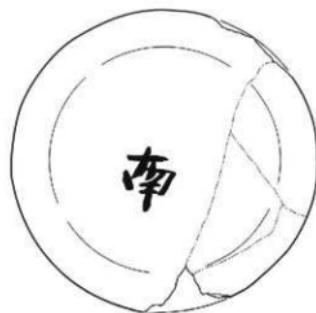
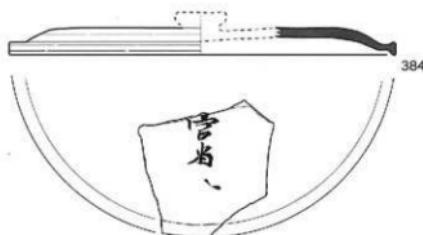


0 15cm

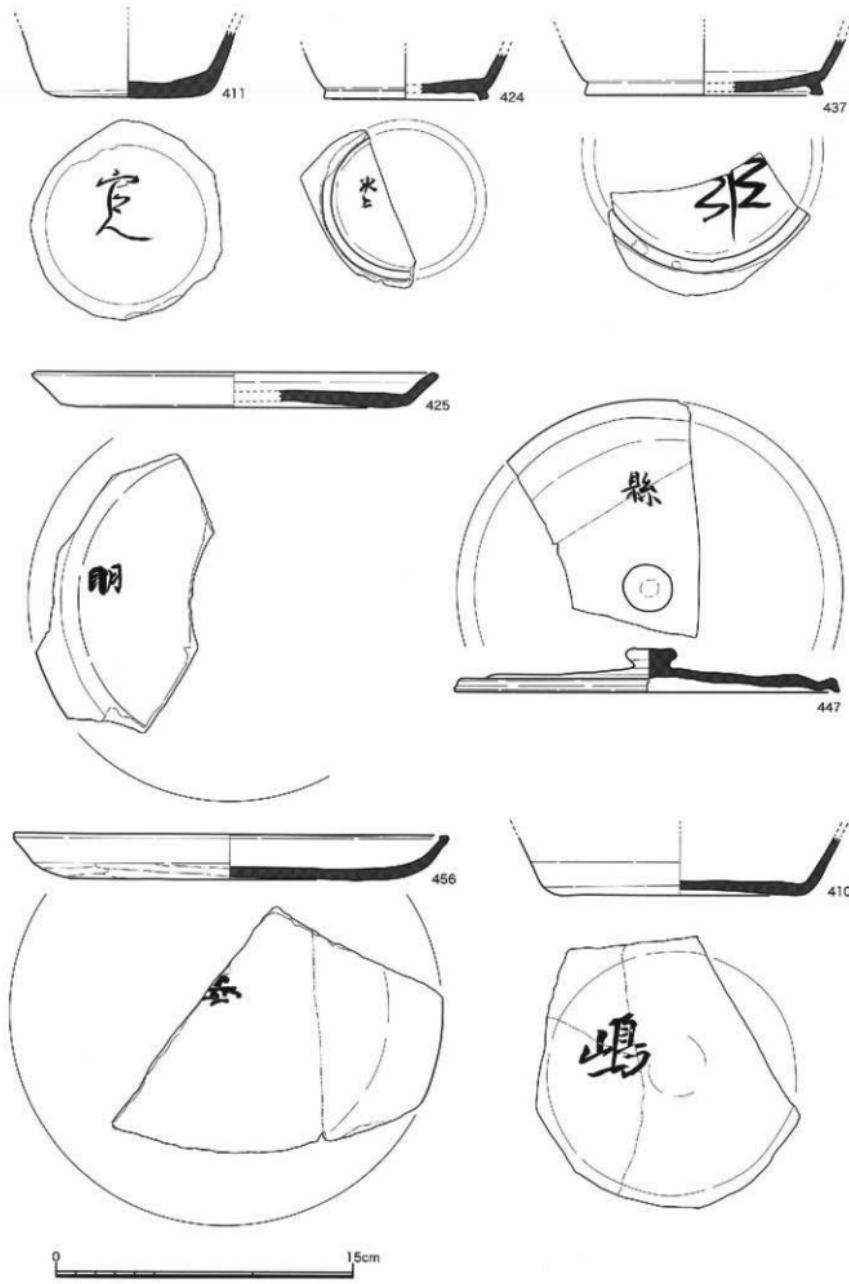


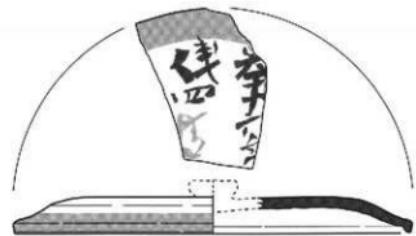
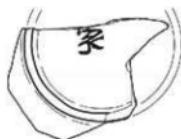
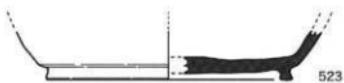
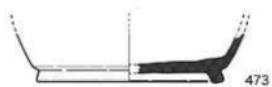
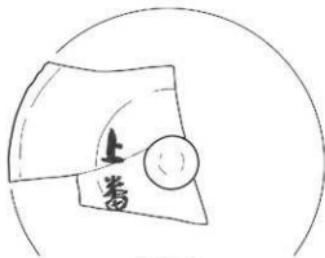
0 15cm





0 15cm





0 15cm



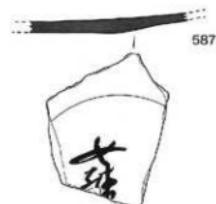
591



593



万田



587

上
等

588



597



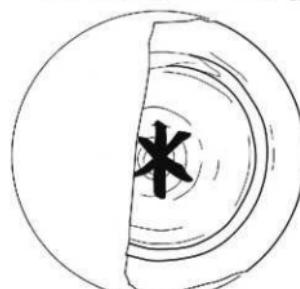
唐



611



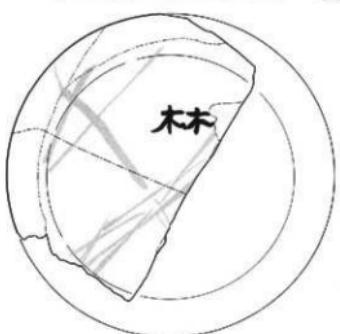
599



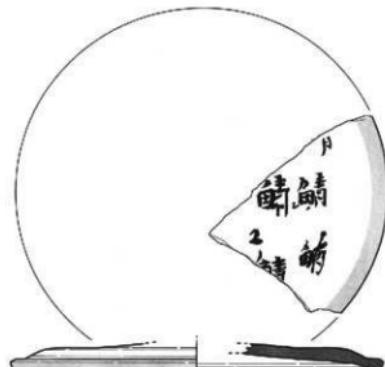
*



610

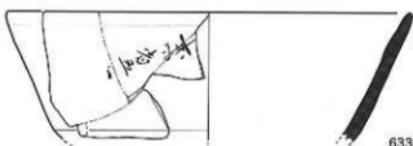
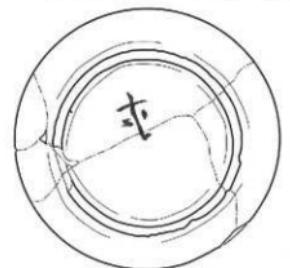
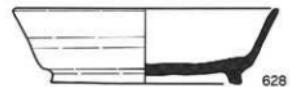
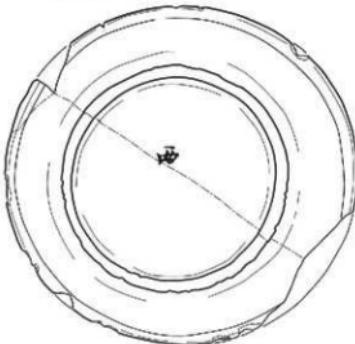
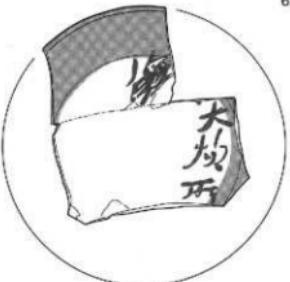
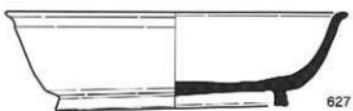
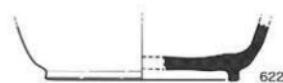
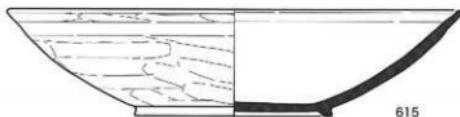


木本



608

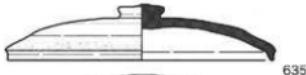
0 15cm



0 15cm



640



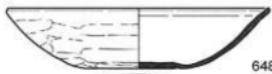
635



647



649



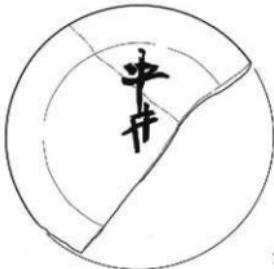
648



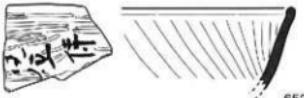
654



655



656



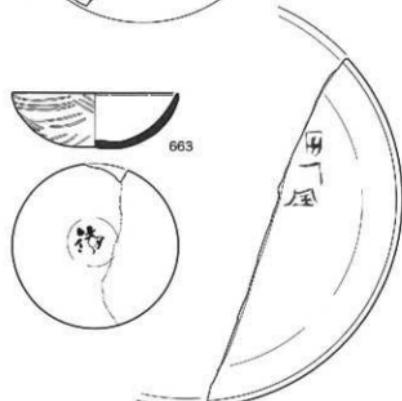
652



675



663



668



669

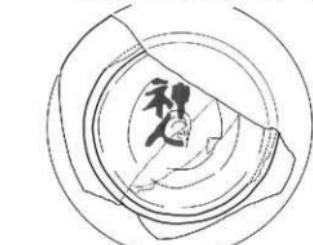
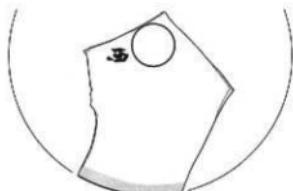
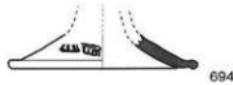
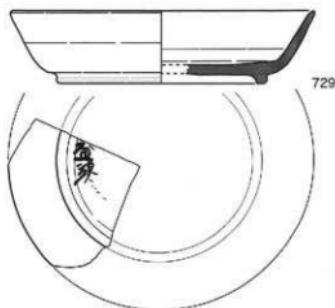
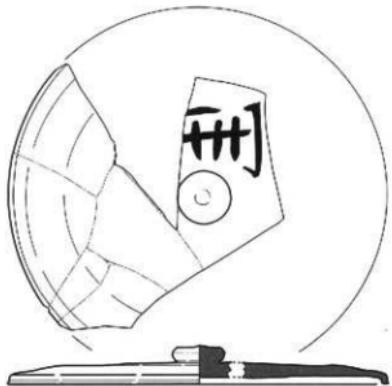
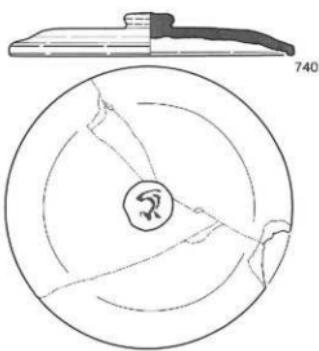
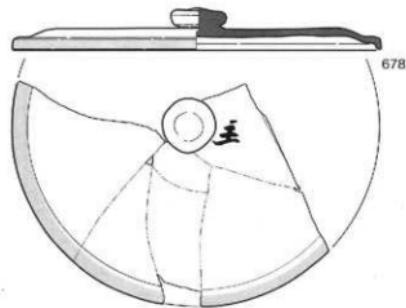


668

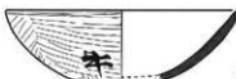
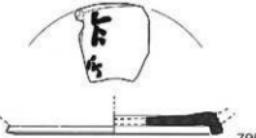
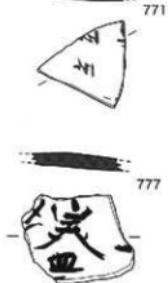
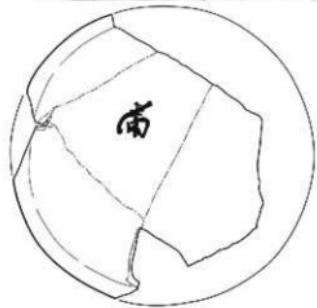
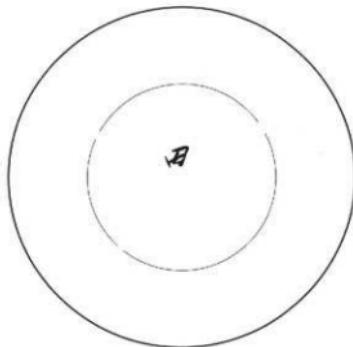
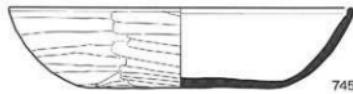
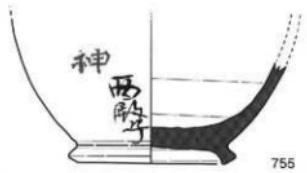


0

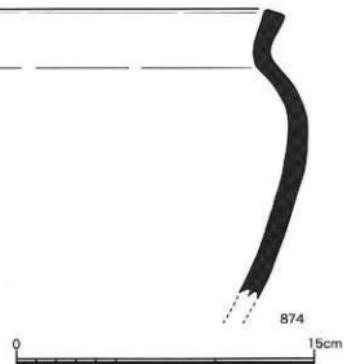
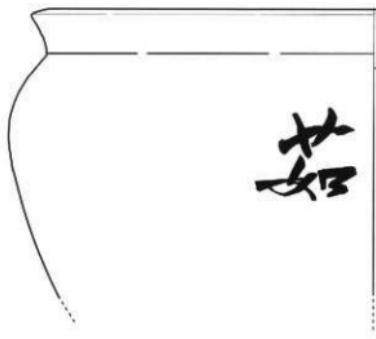
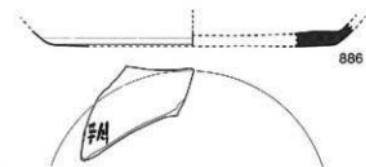
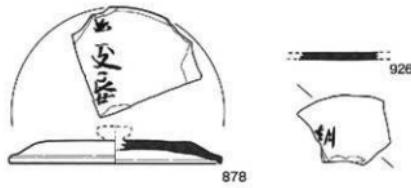
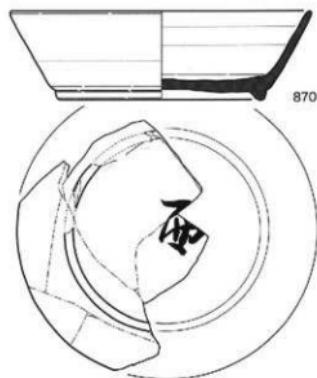
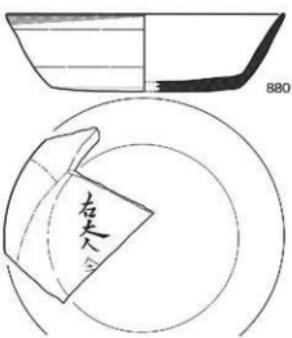
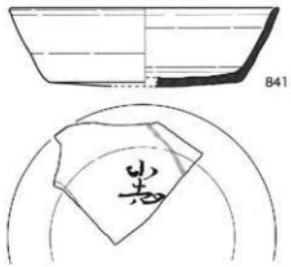
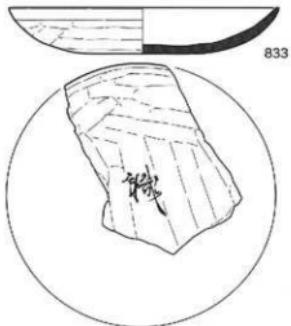
15cm

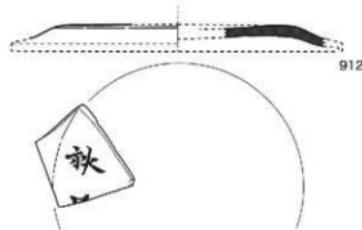
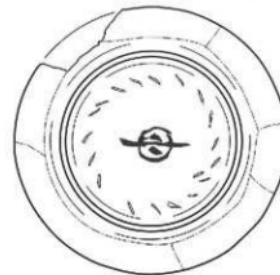
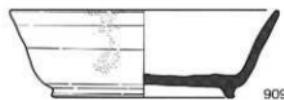
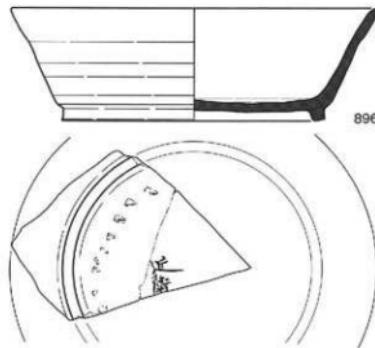
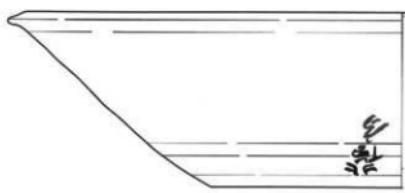
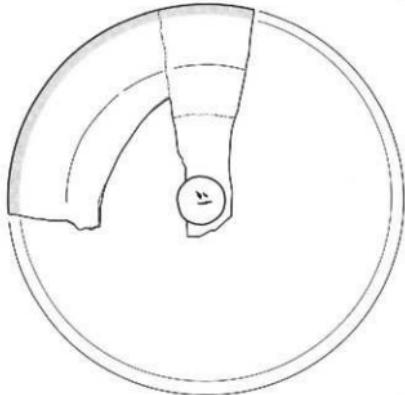
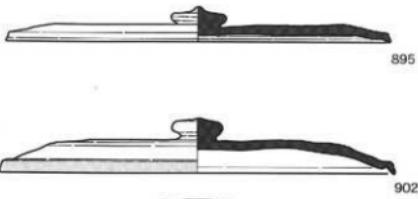


0 15cm



0 15cm





0 15cm

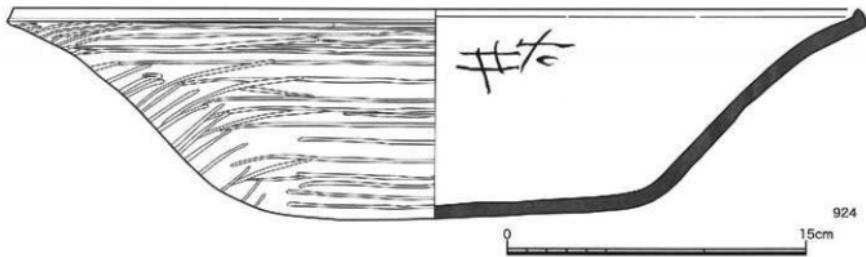
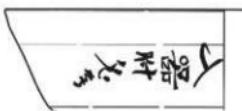
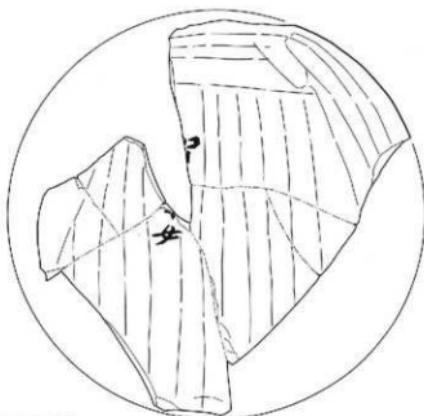
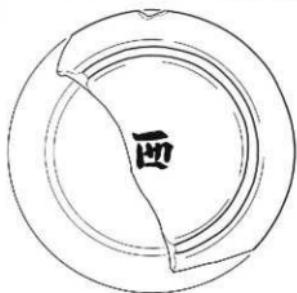
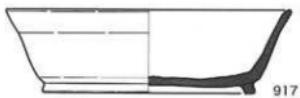
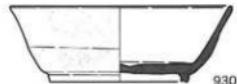
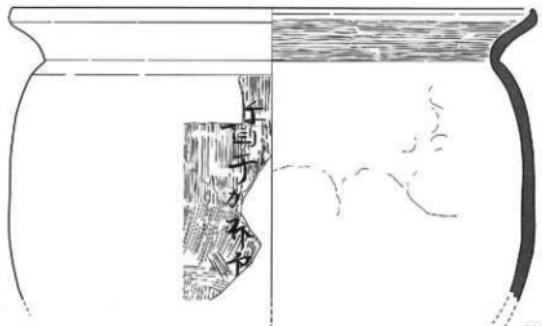
896

895

902

912

881





929



莫風研
火



藤室
少



954

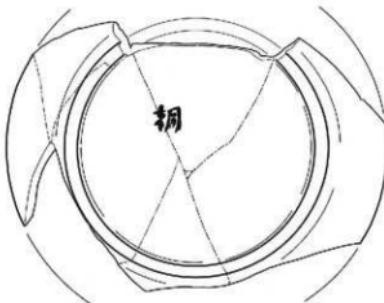


火
莫

941



956

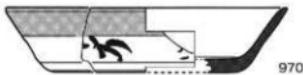


火
莫

942



莫風研
火



970

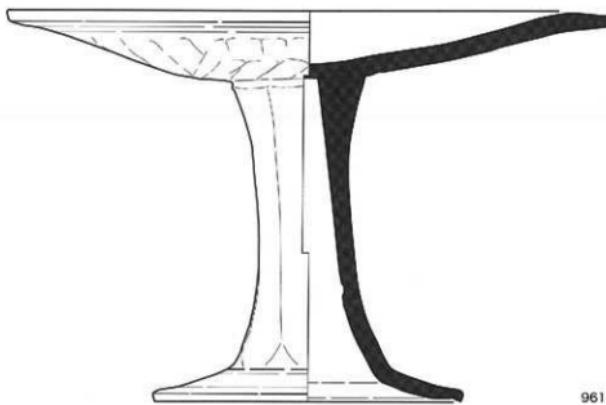


971

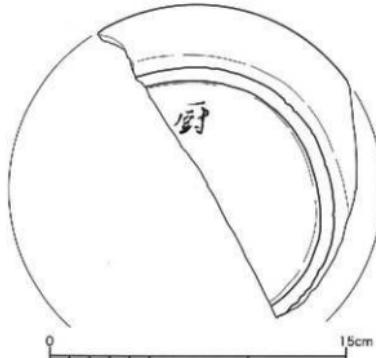
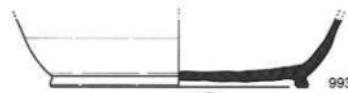
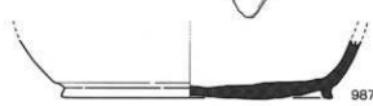
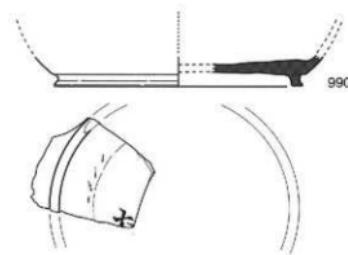
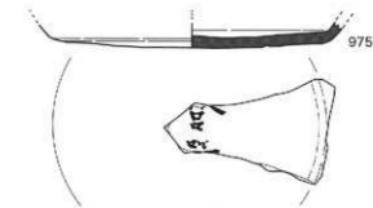


火
莫

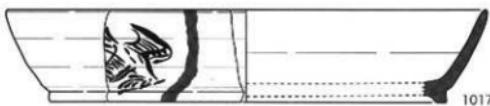
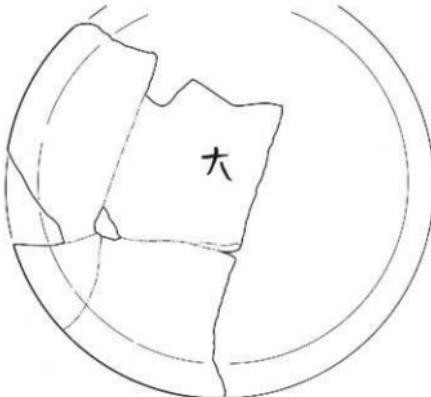
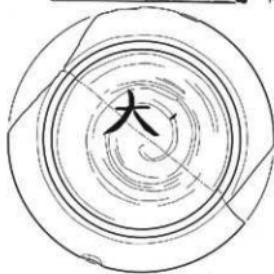
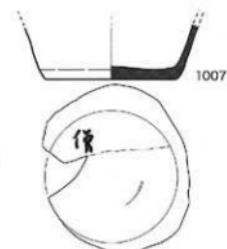
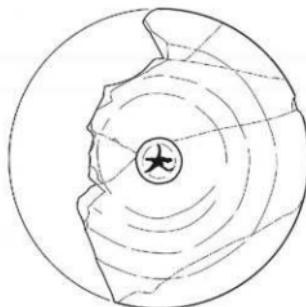
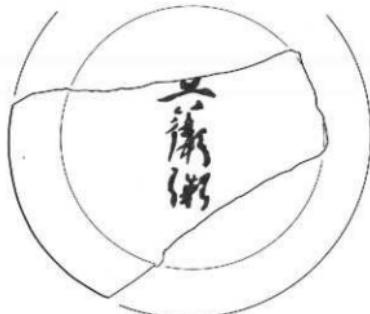
0 15cm



0 15cm



0 15cm



0 15cm

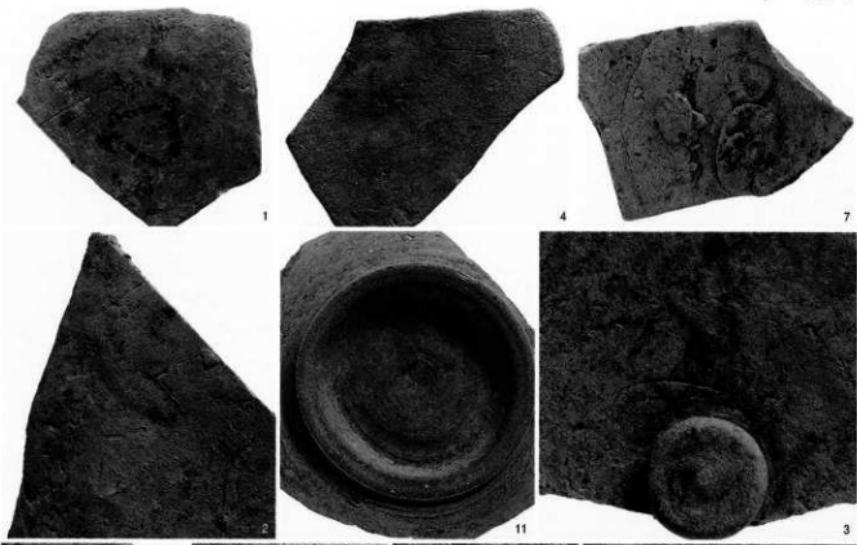
1017

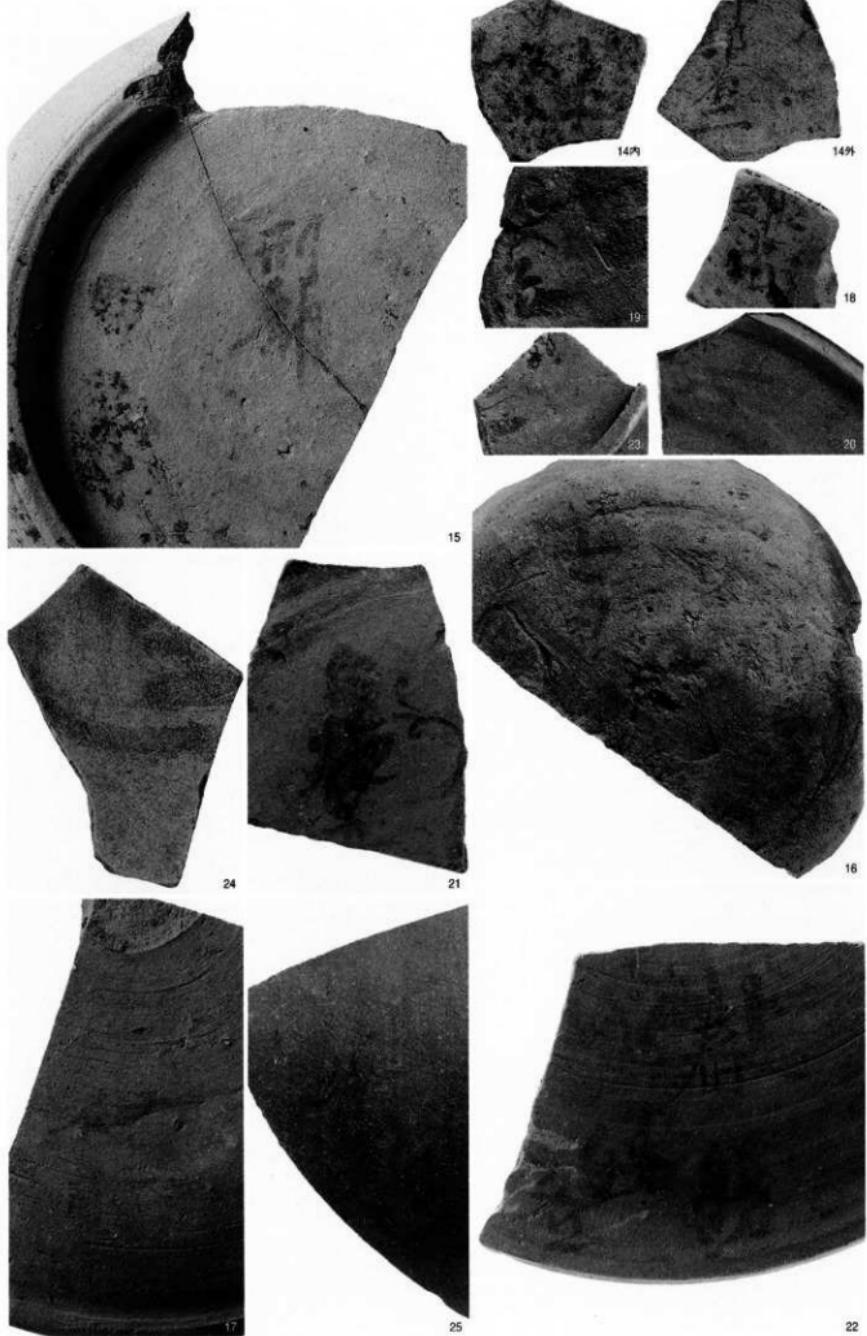
写真図版

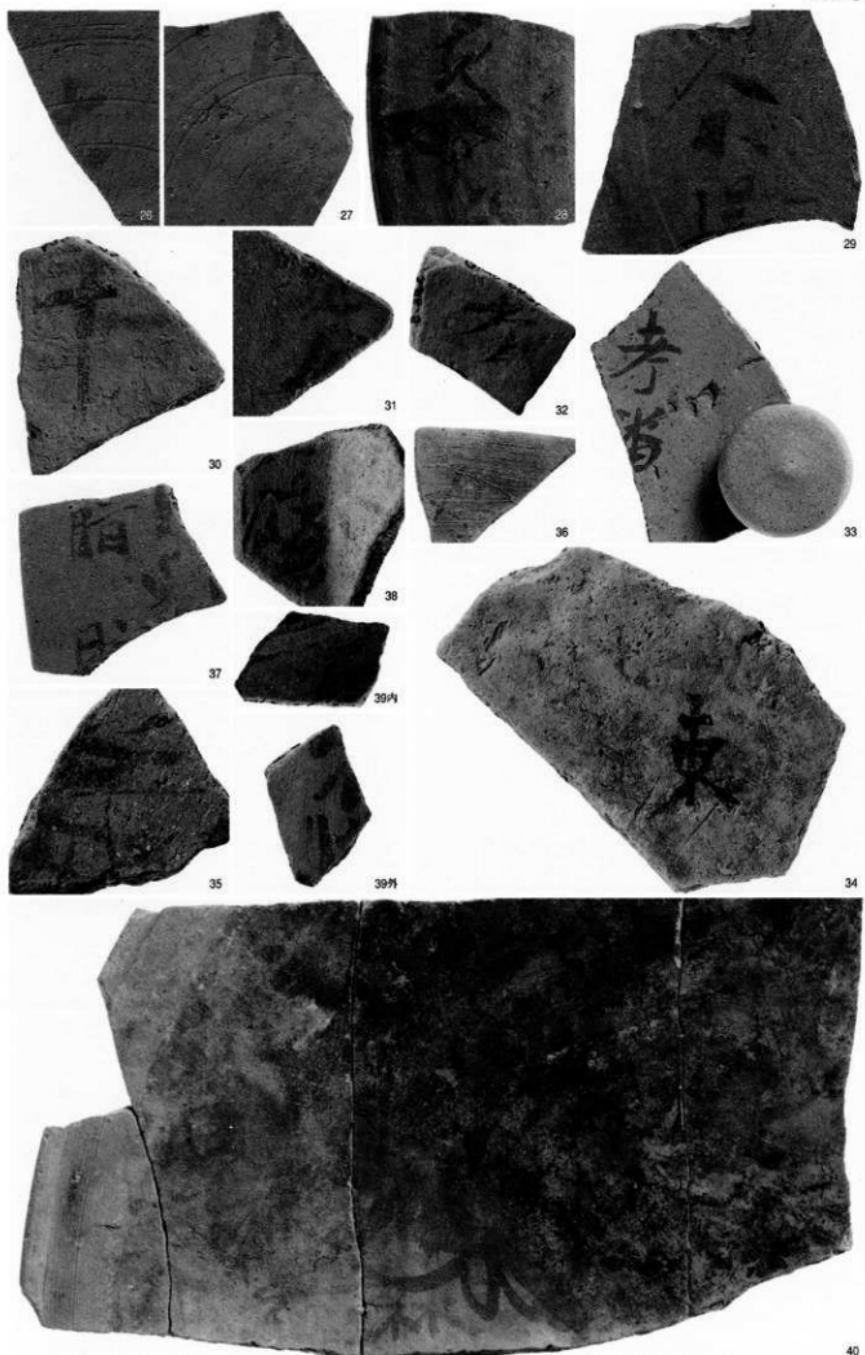


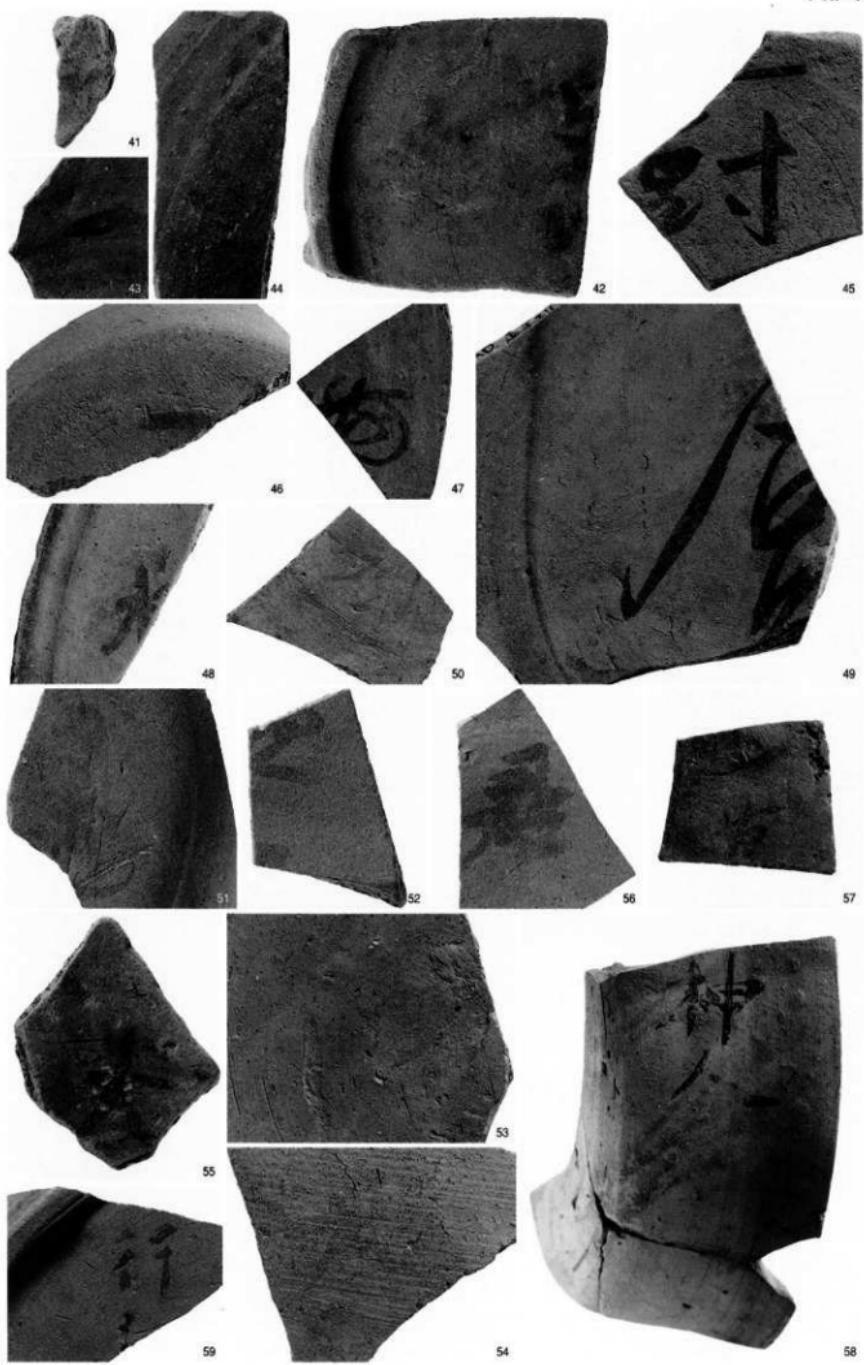
写真図版の凡例

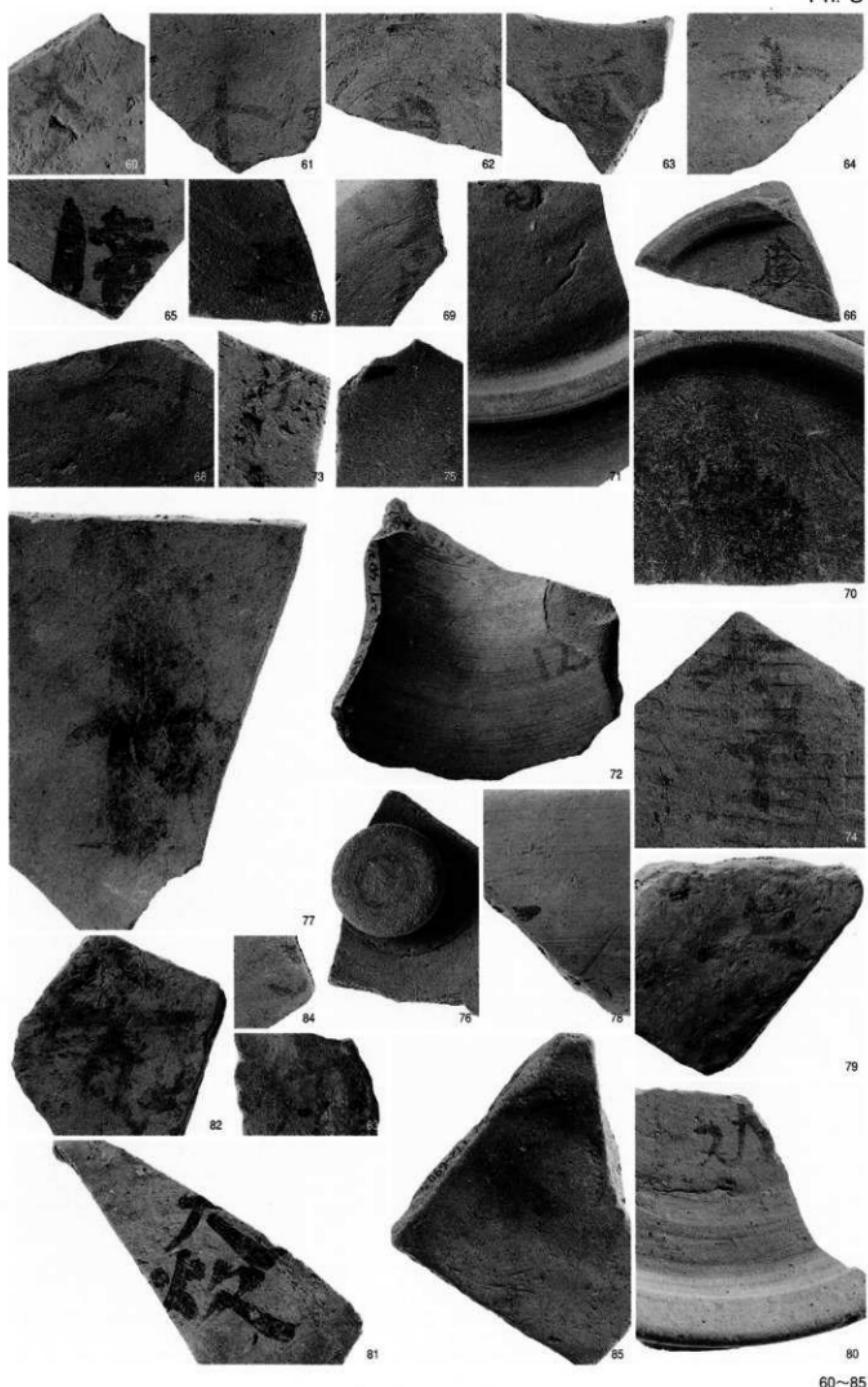
1. 掲載した写真の縮尺は、すべて墨書きに対して等倍である。
2. 基本的に転写した文字の方向に合わせて配置した。
3. 図版ごとに収録されている墨書き番号を右下に付した。

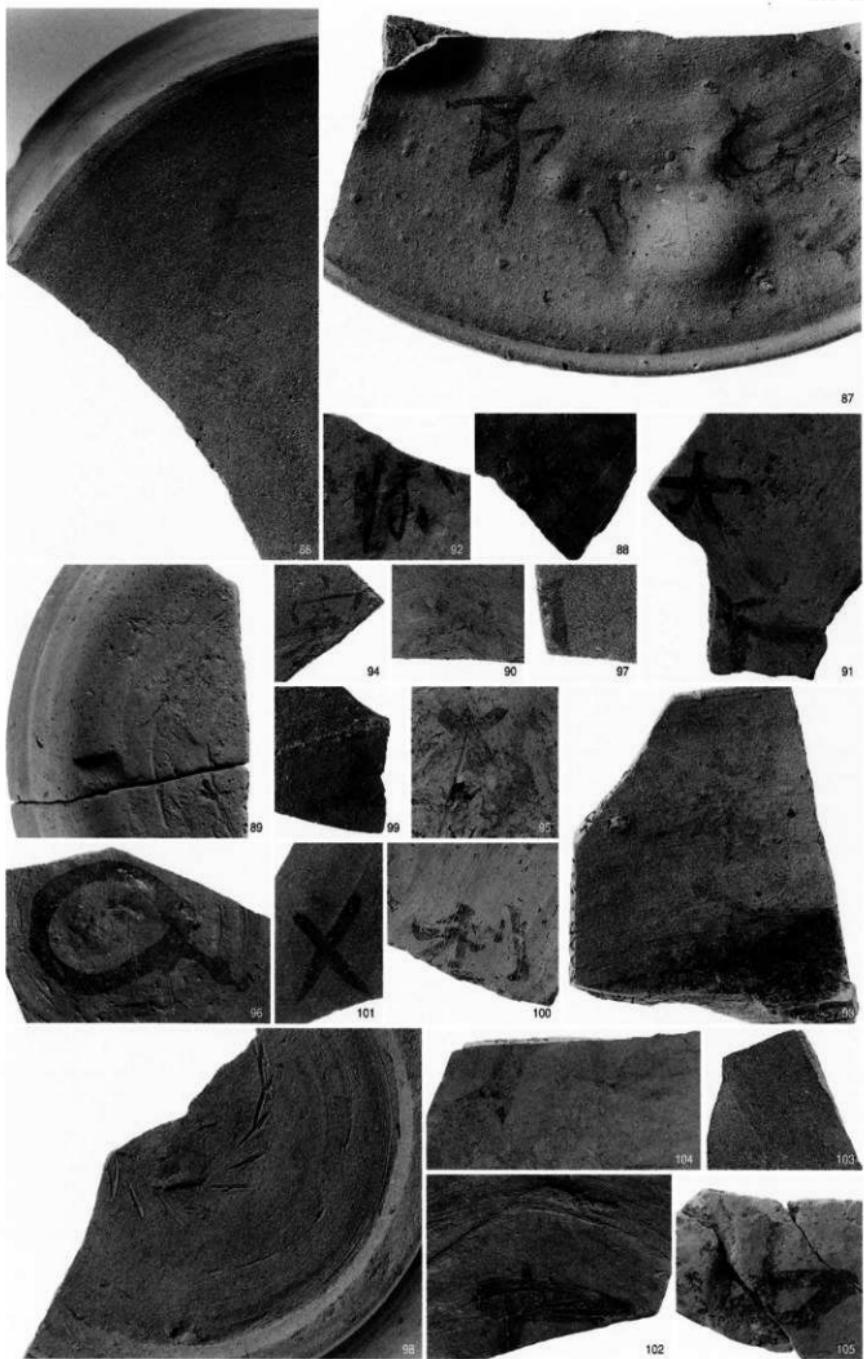




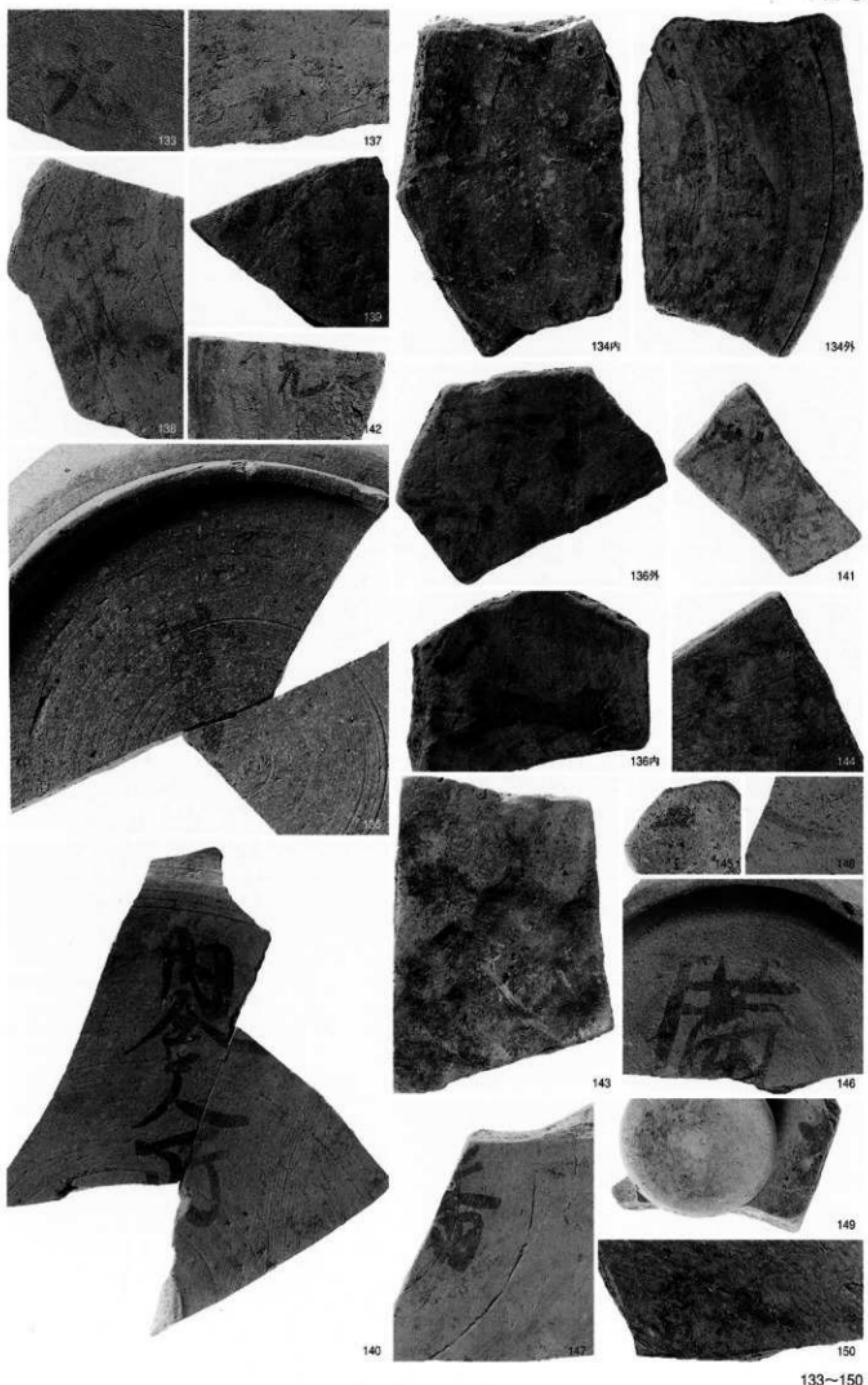


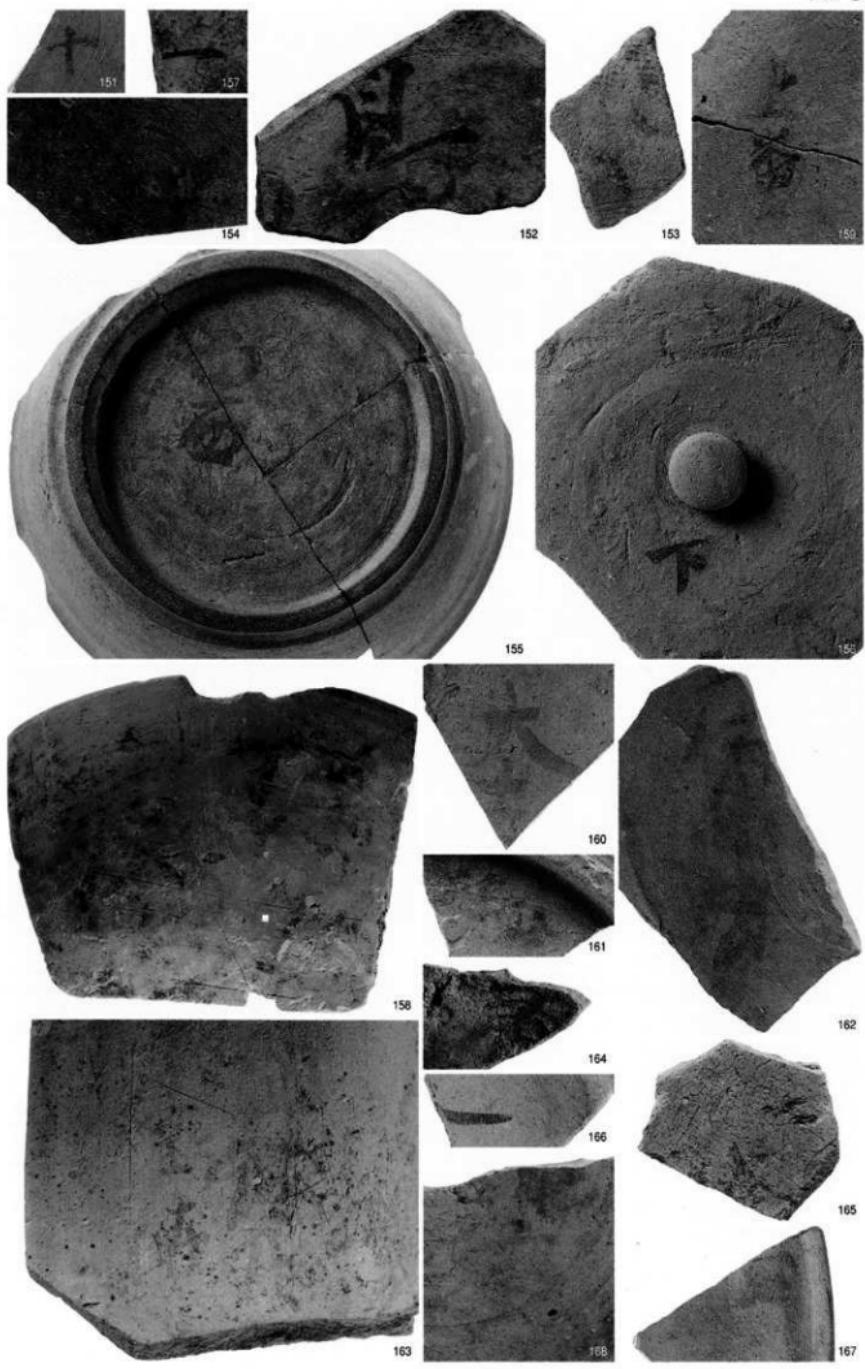






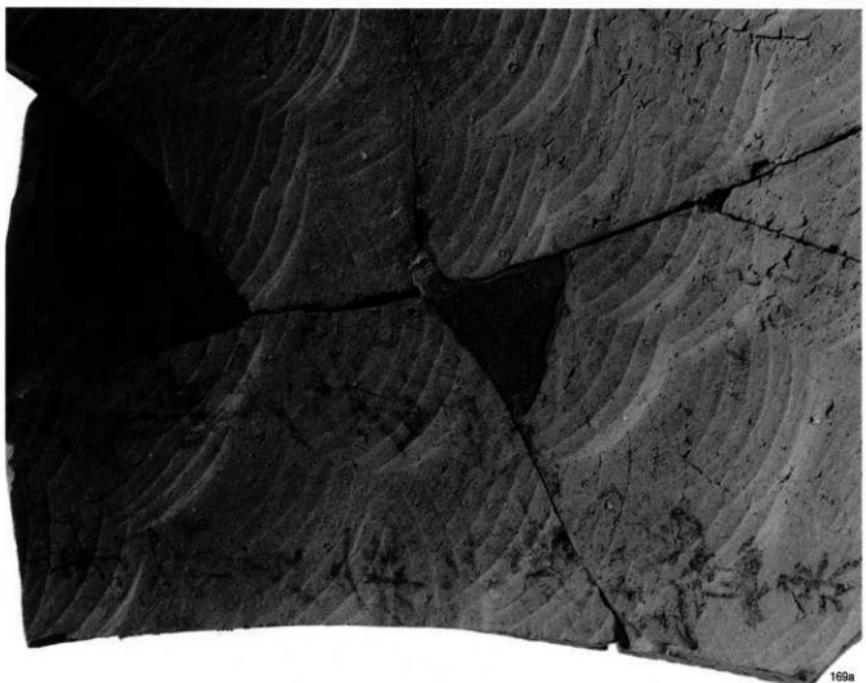




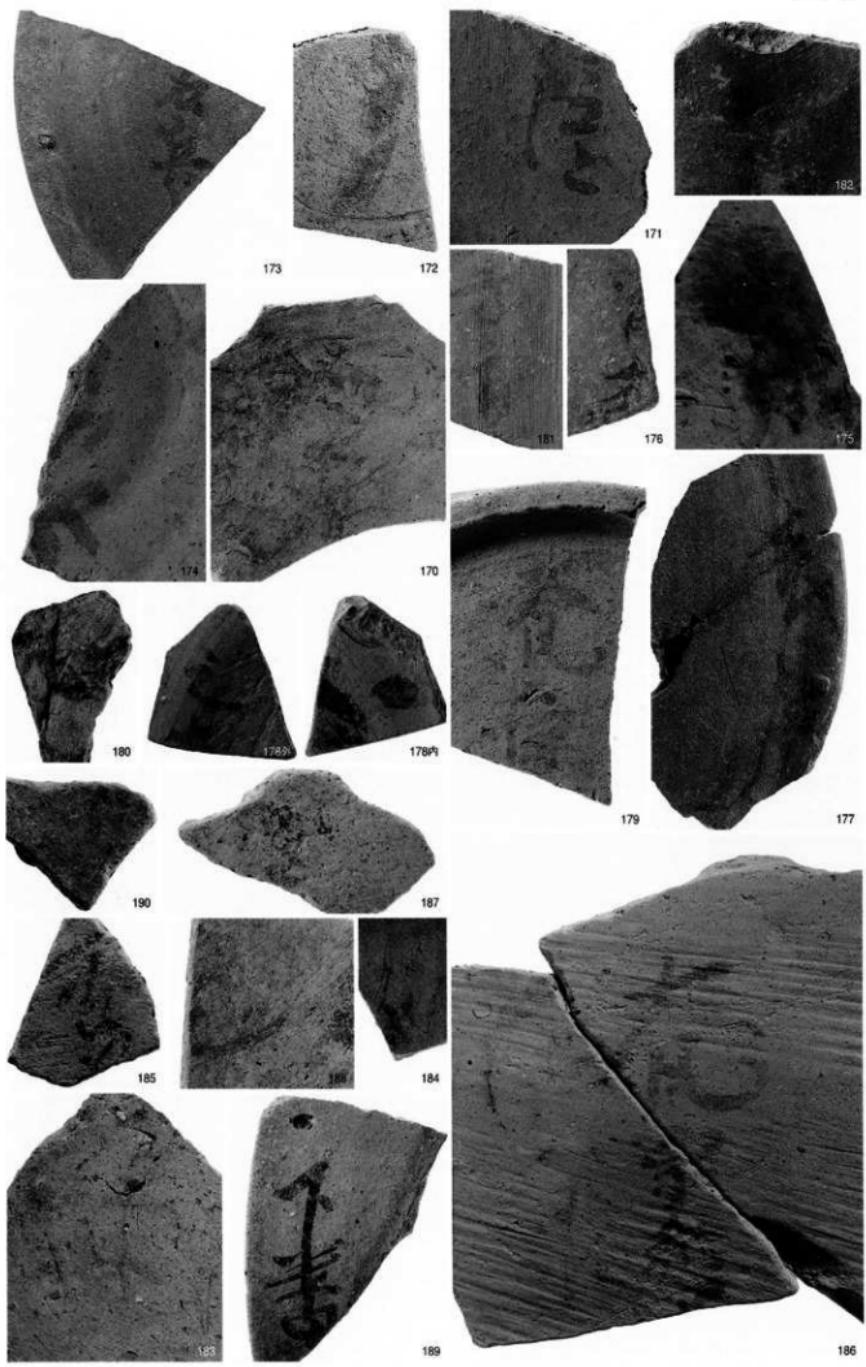




169b

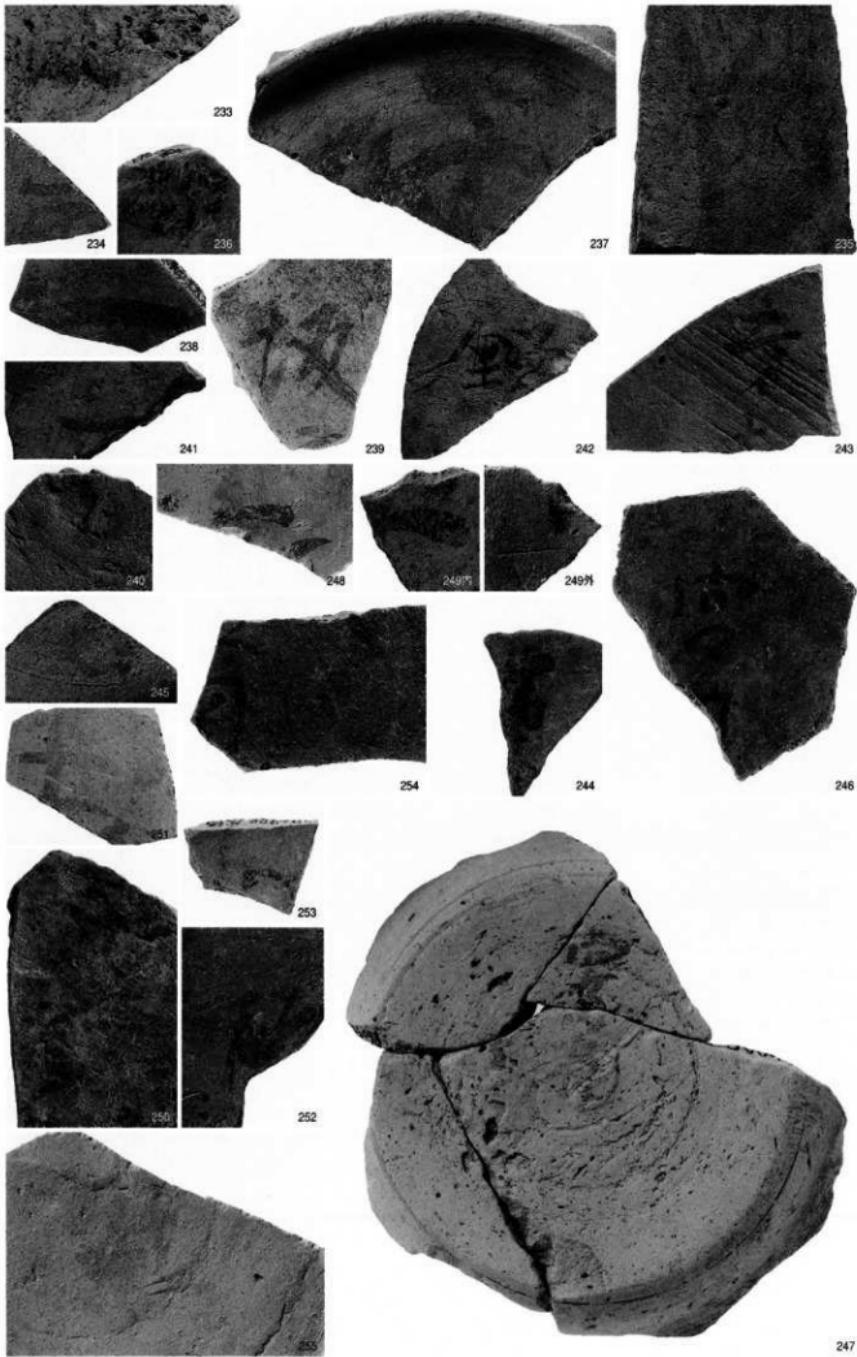


169a

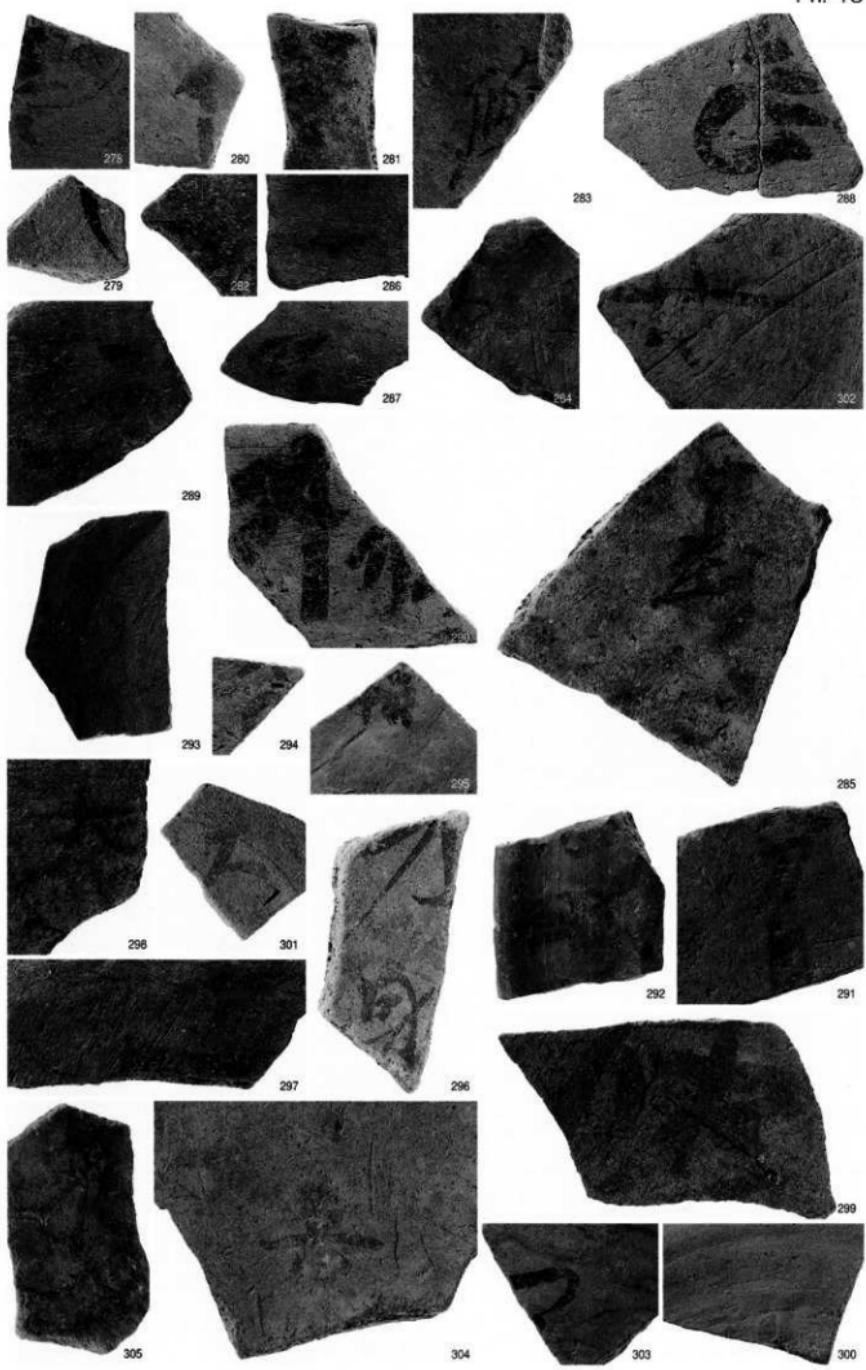


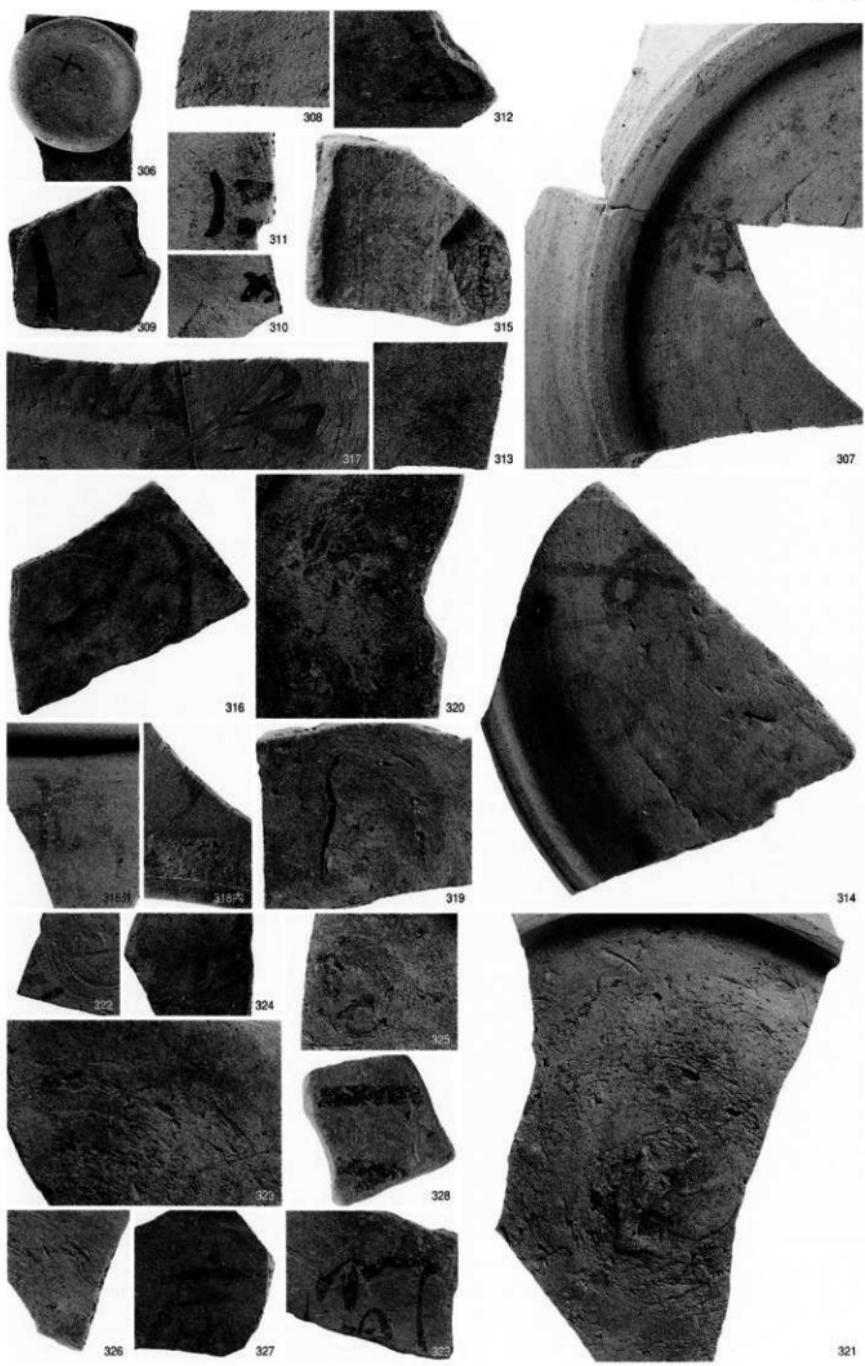


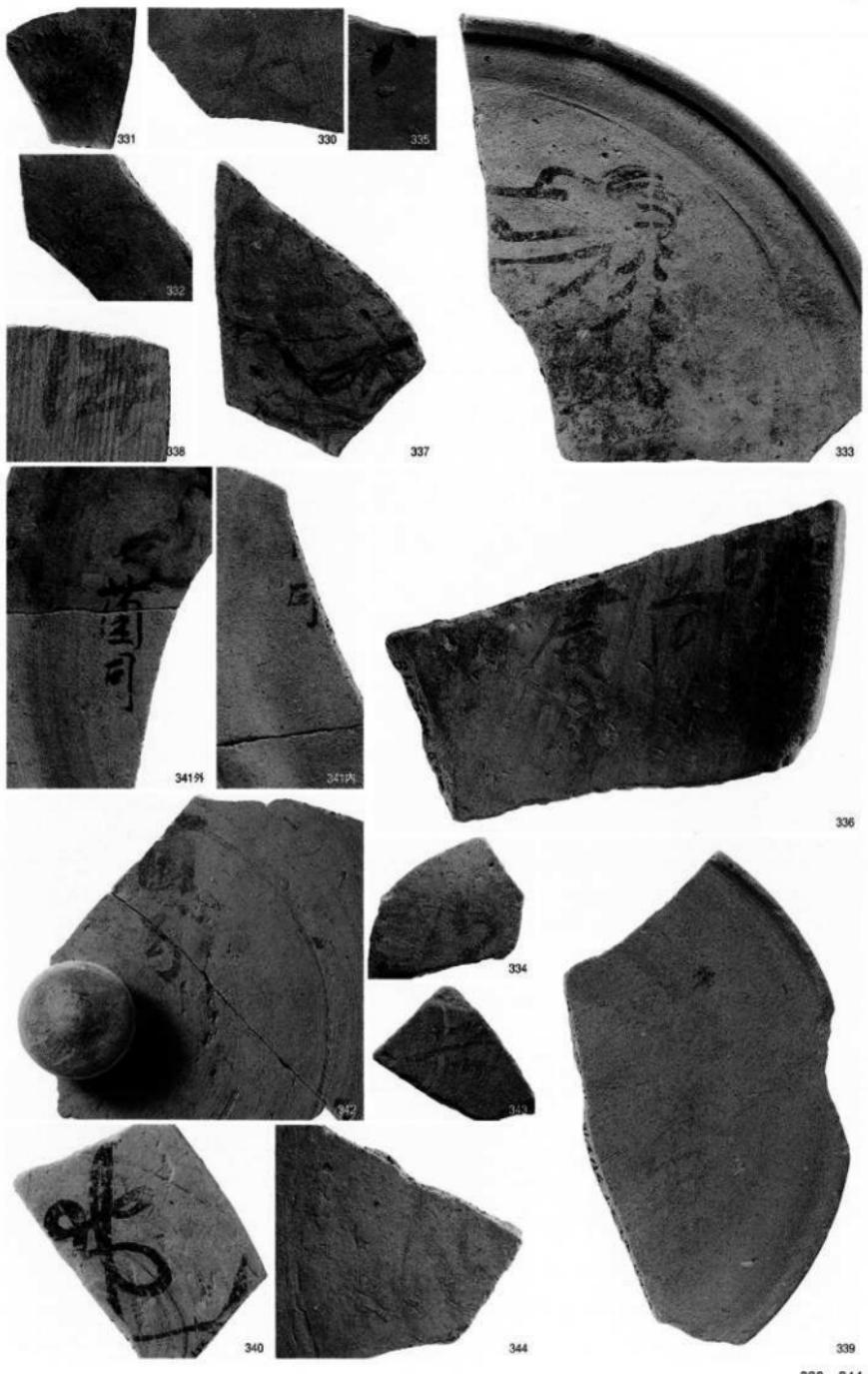


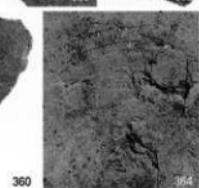
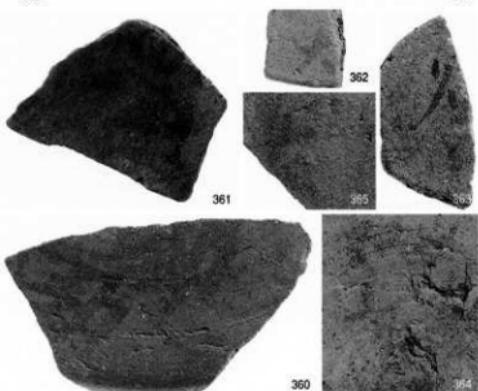
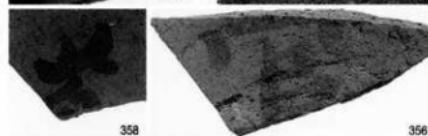
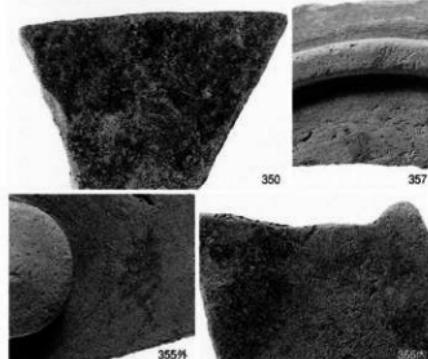
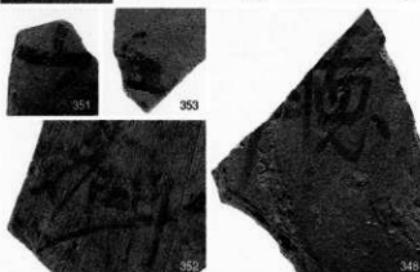
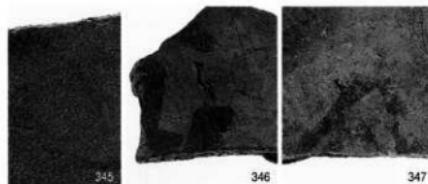


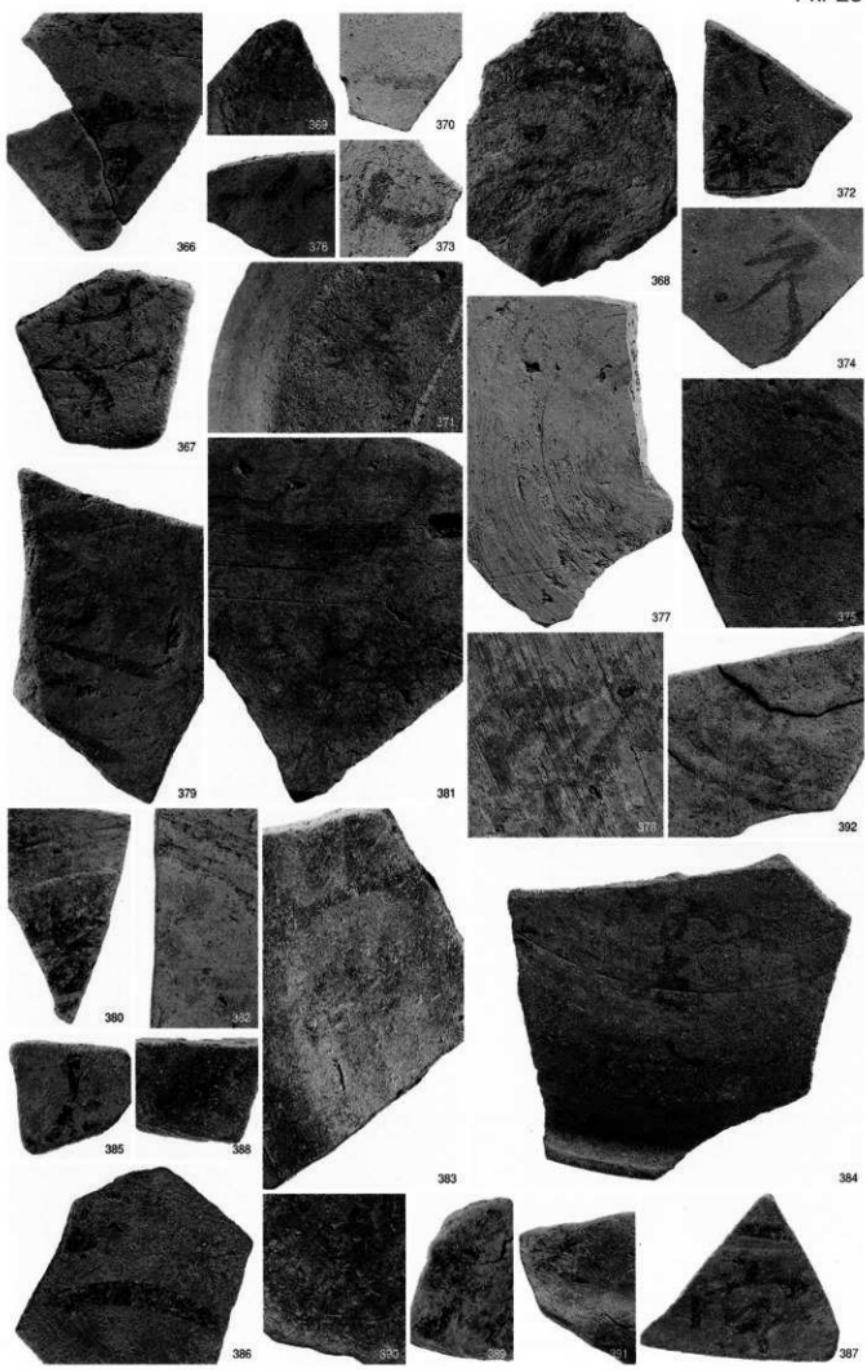


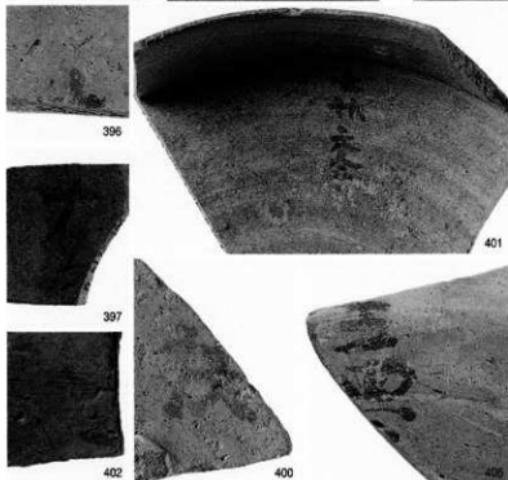








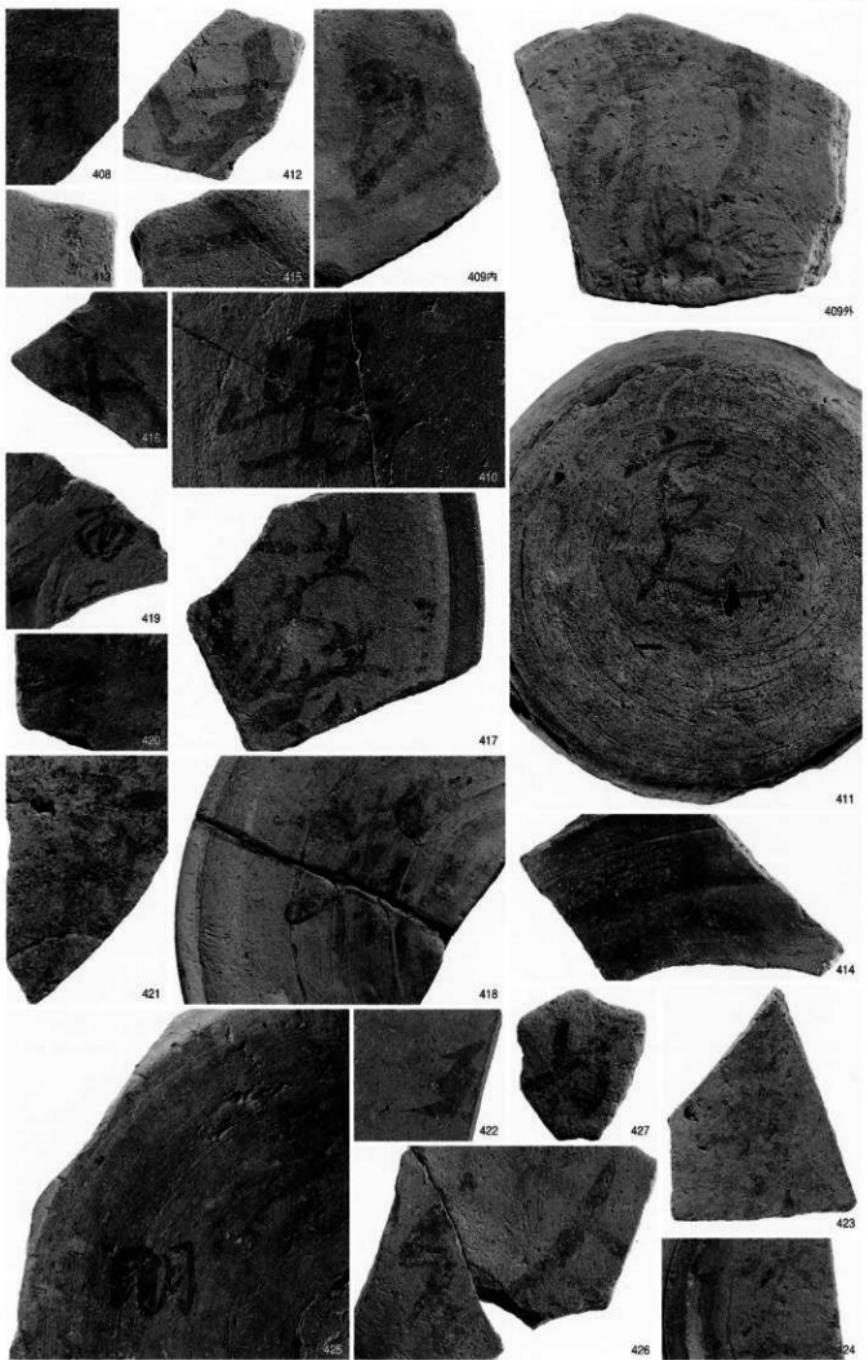


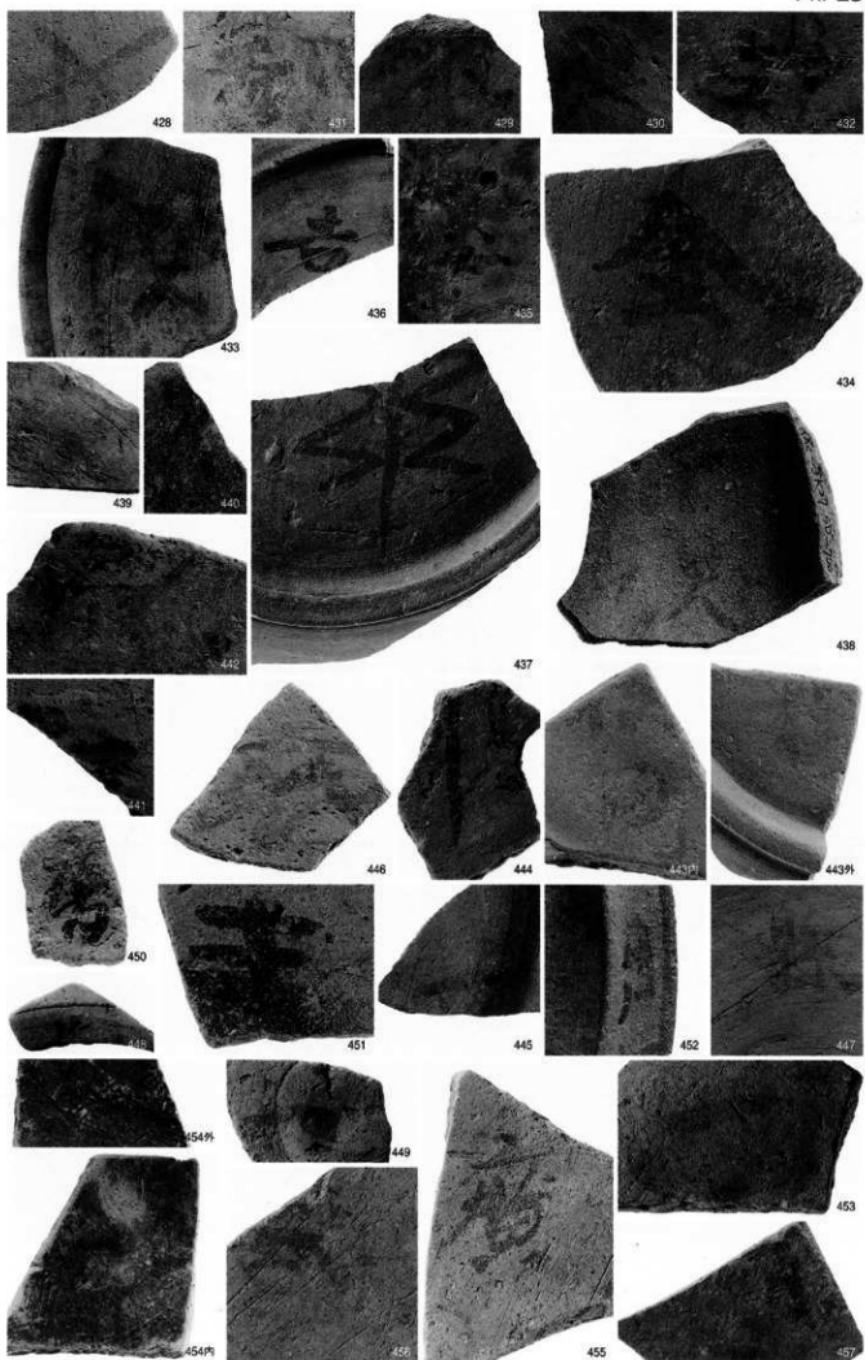


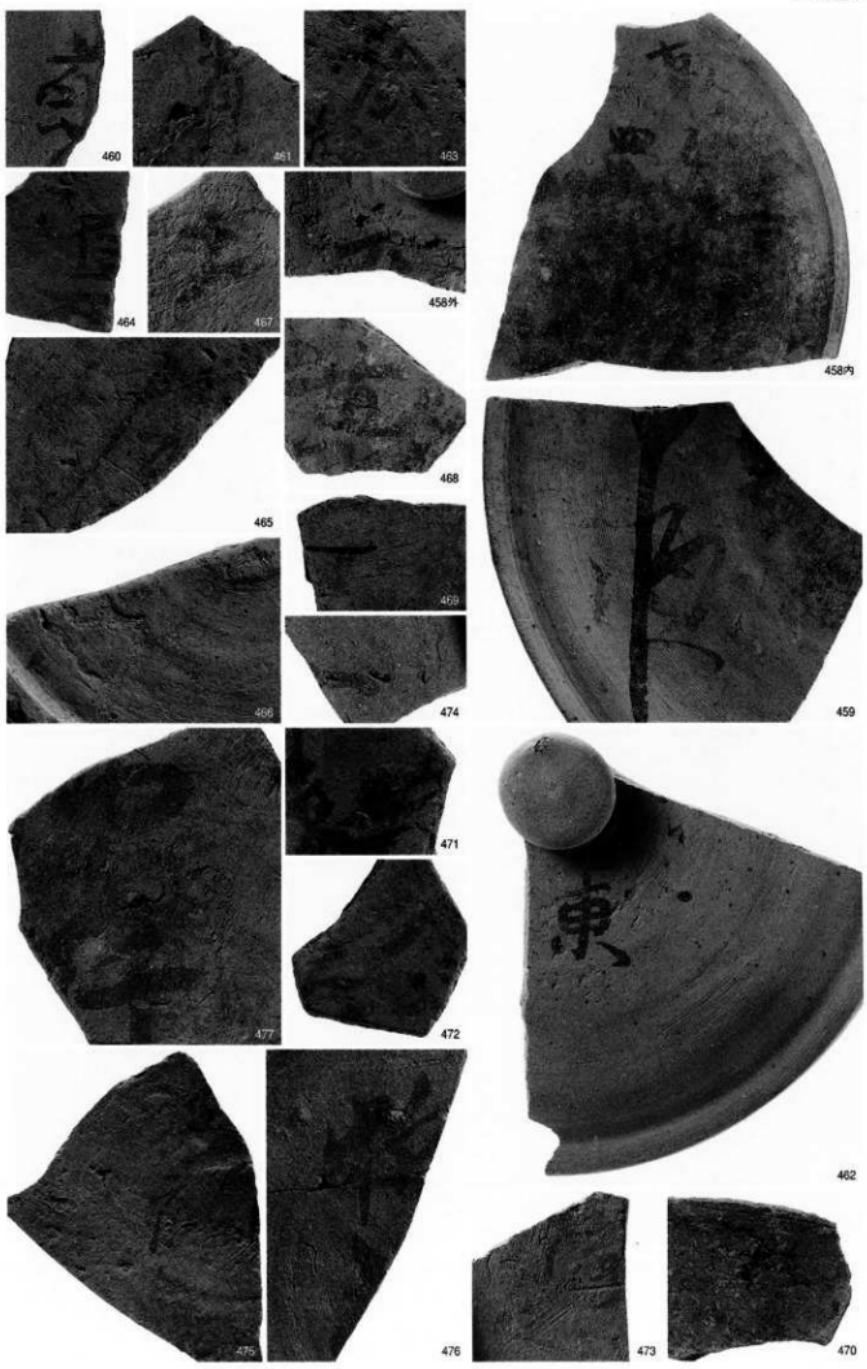
405

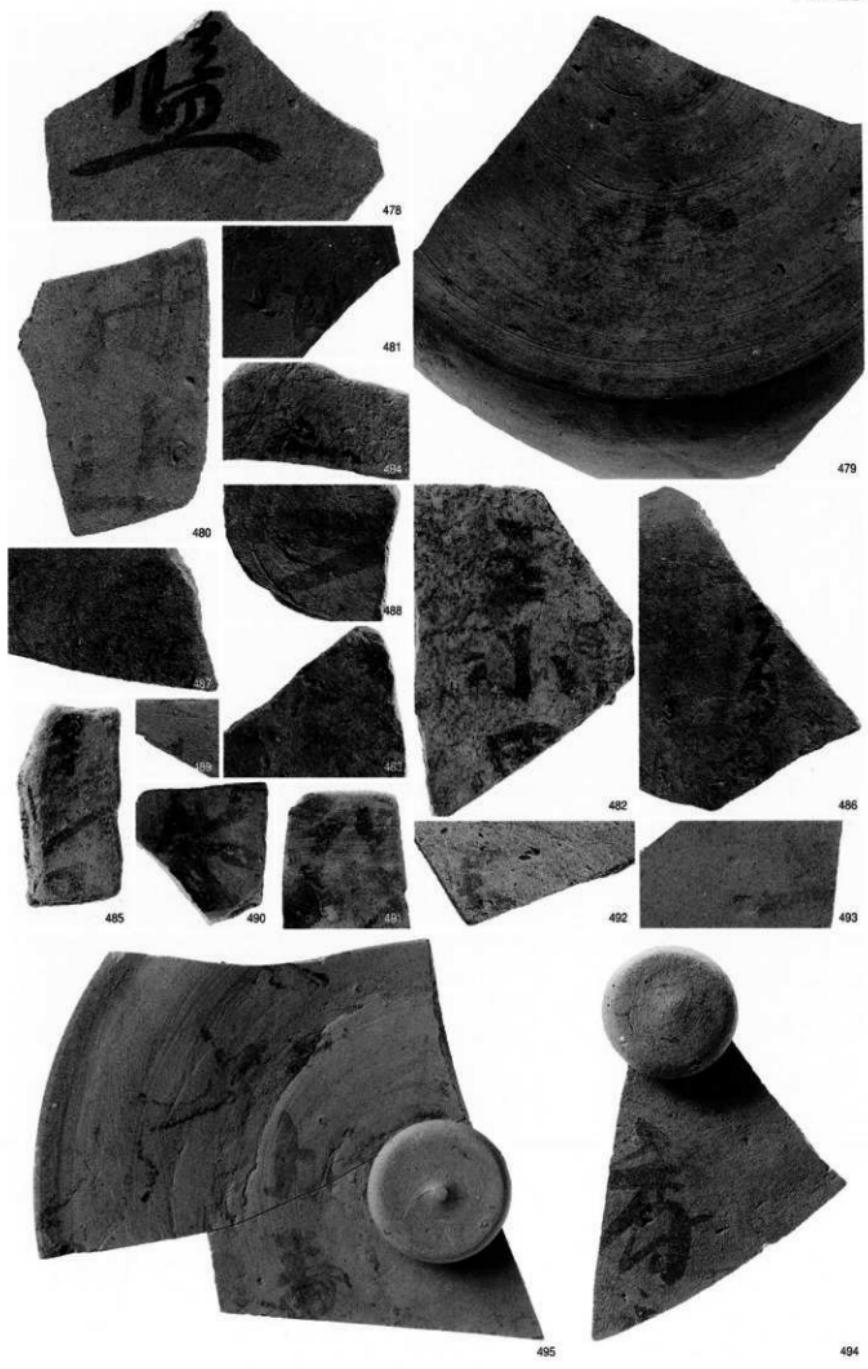
404

393~407

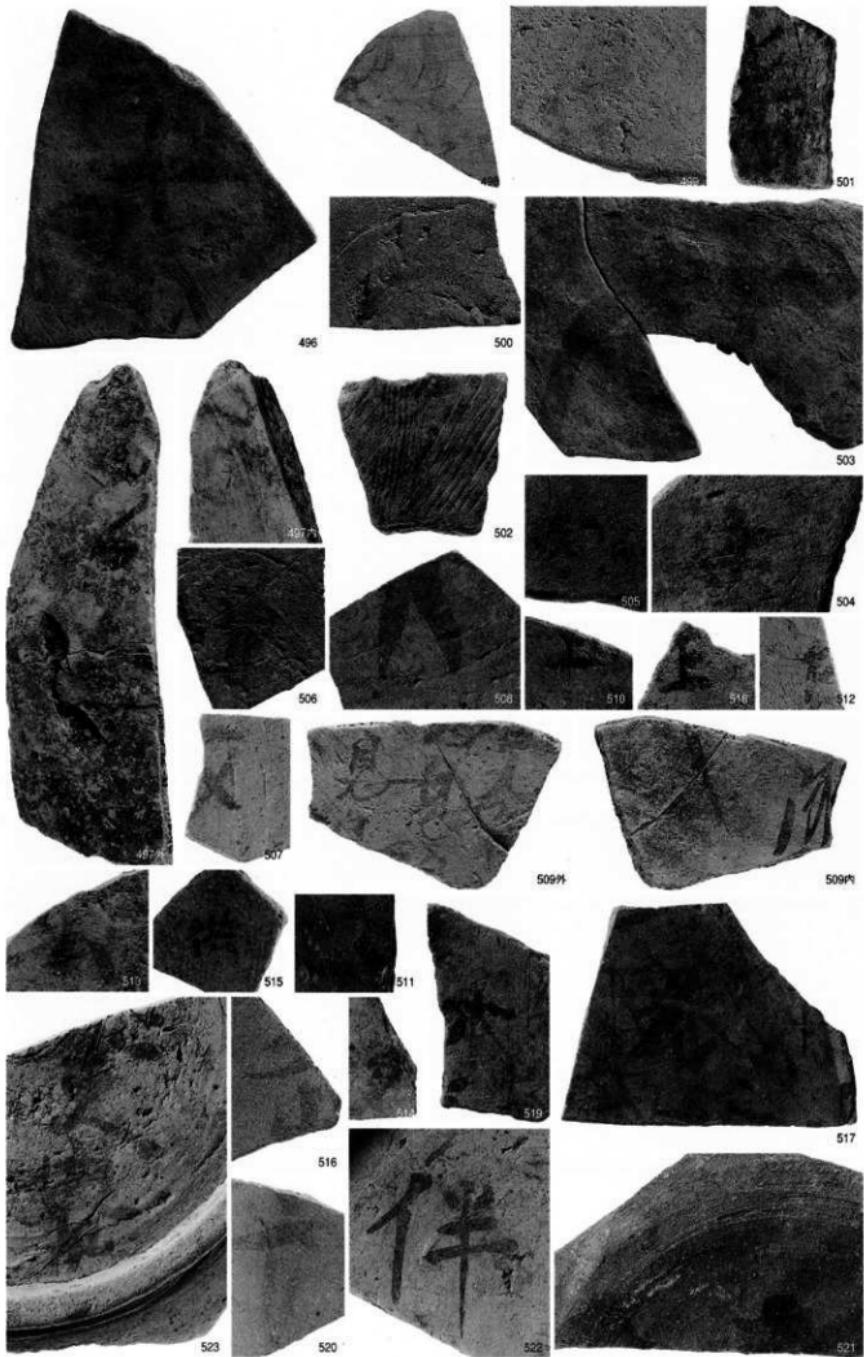


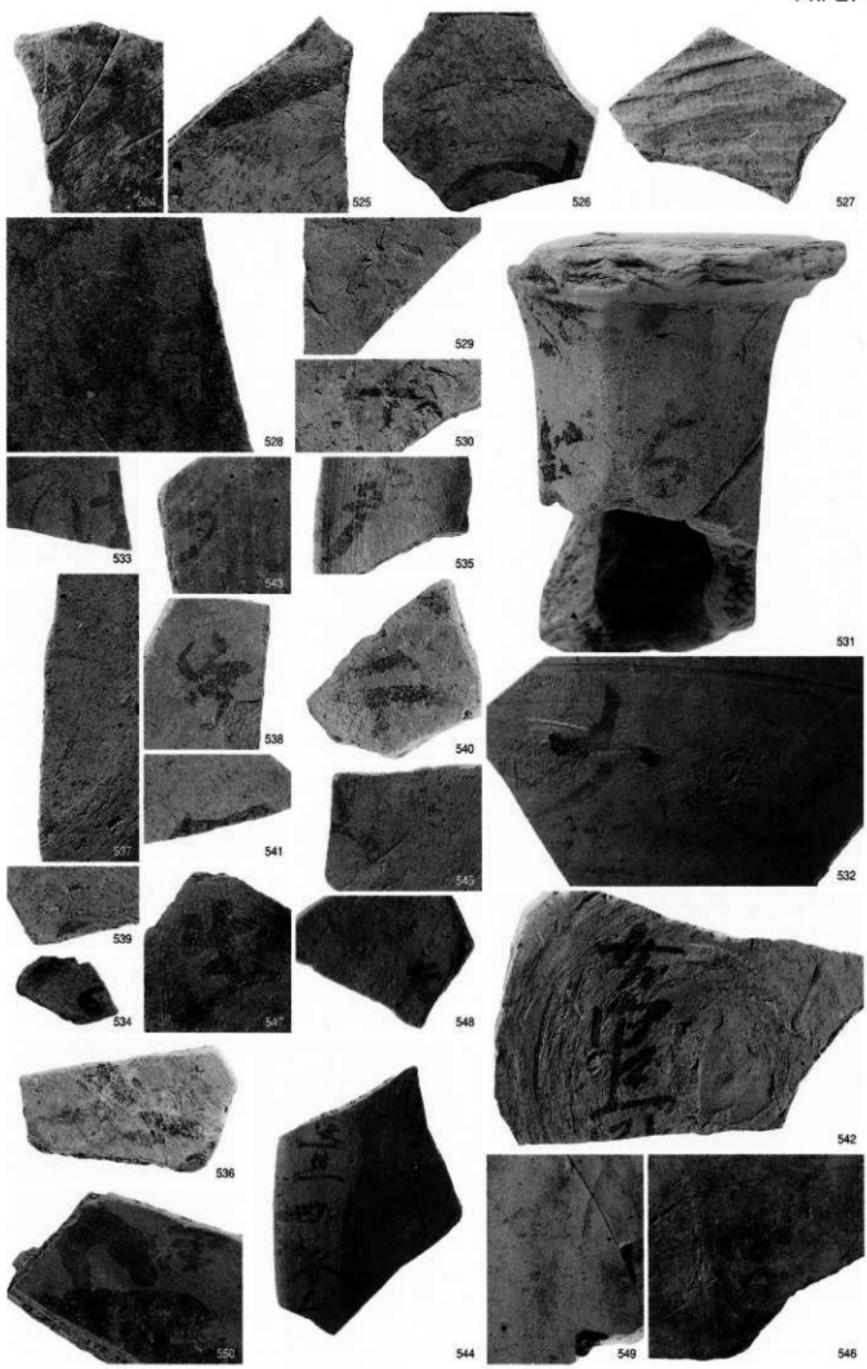


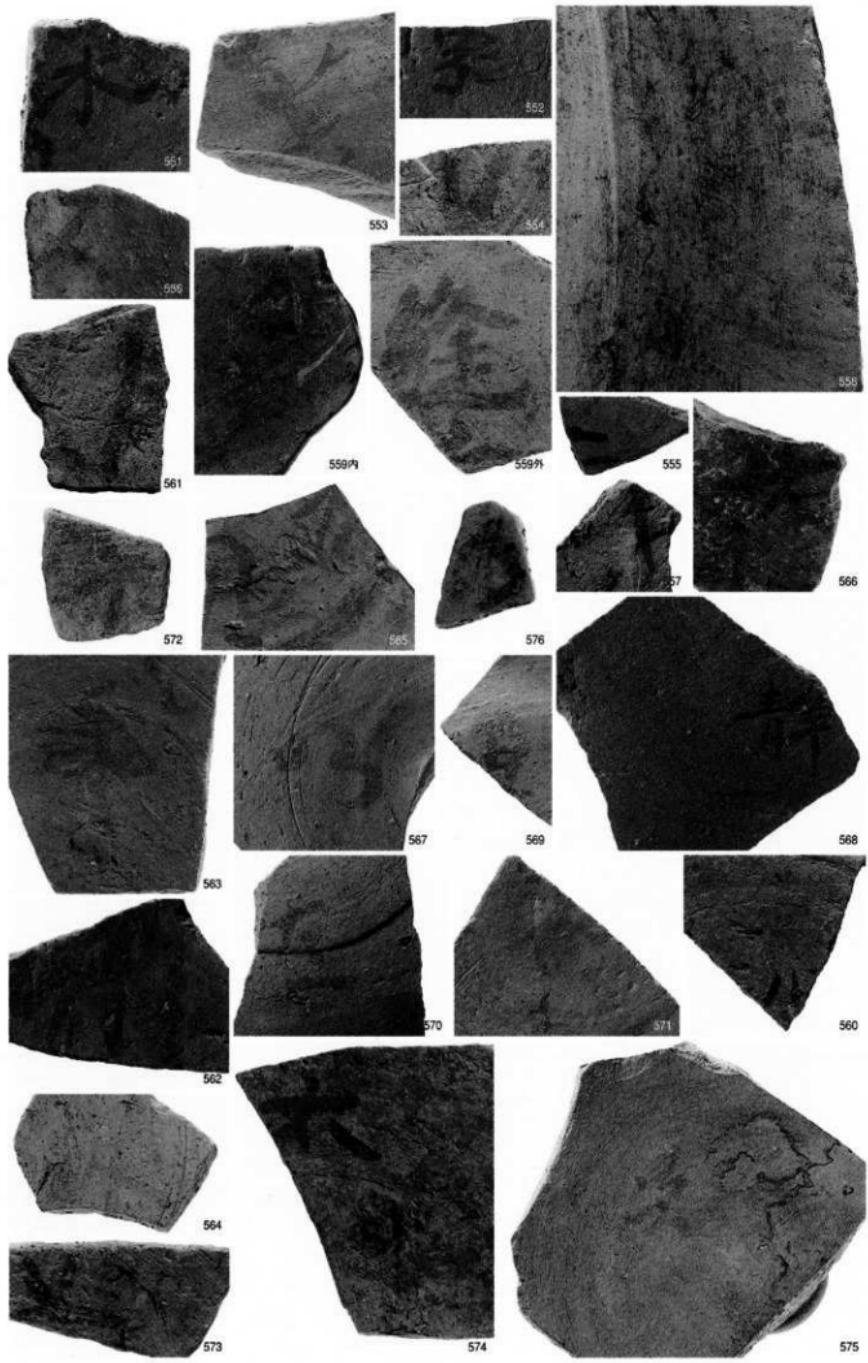




478~495









577



580



578



584



587



583



579



585



589



588



587



591

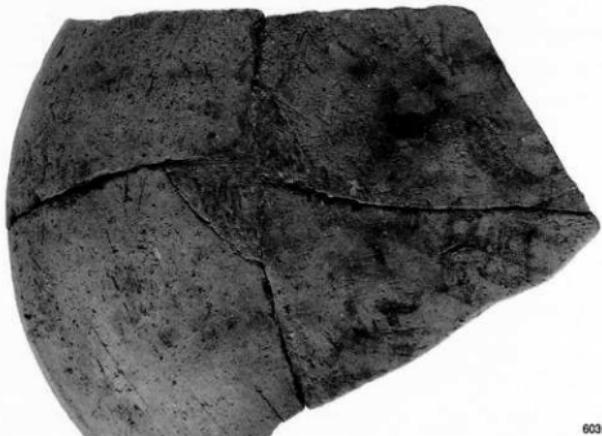
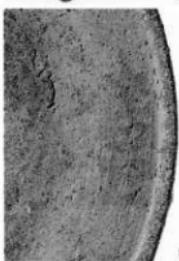
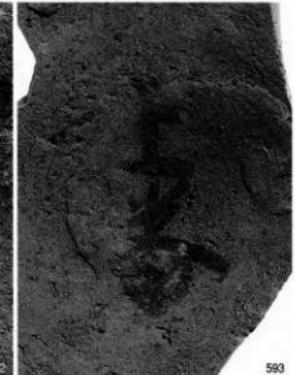


582



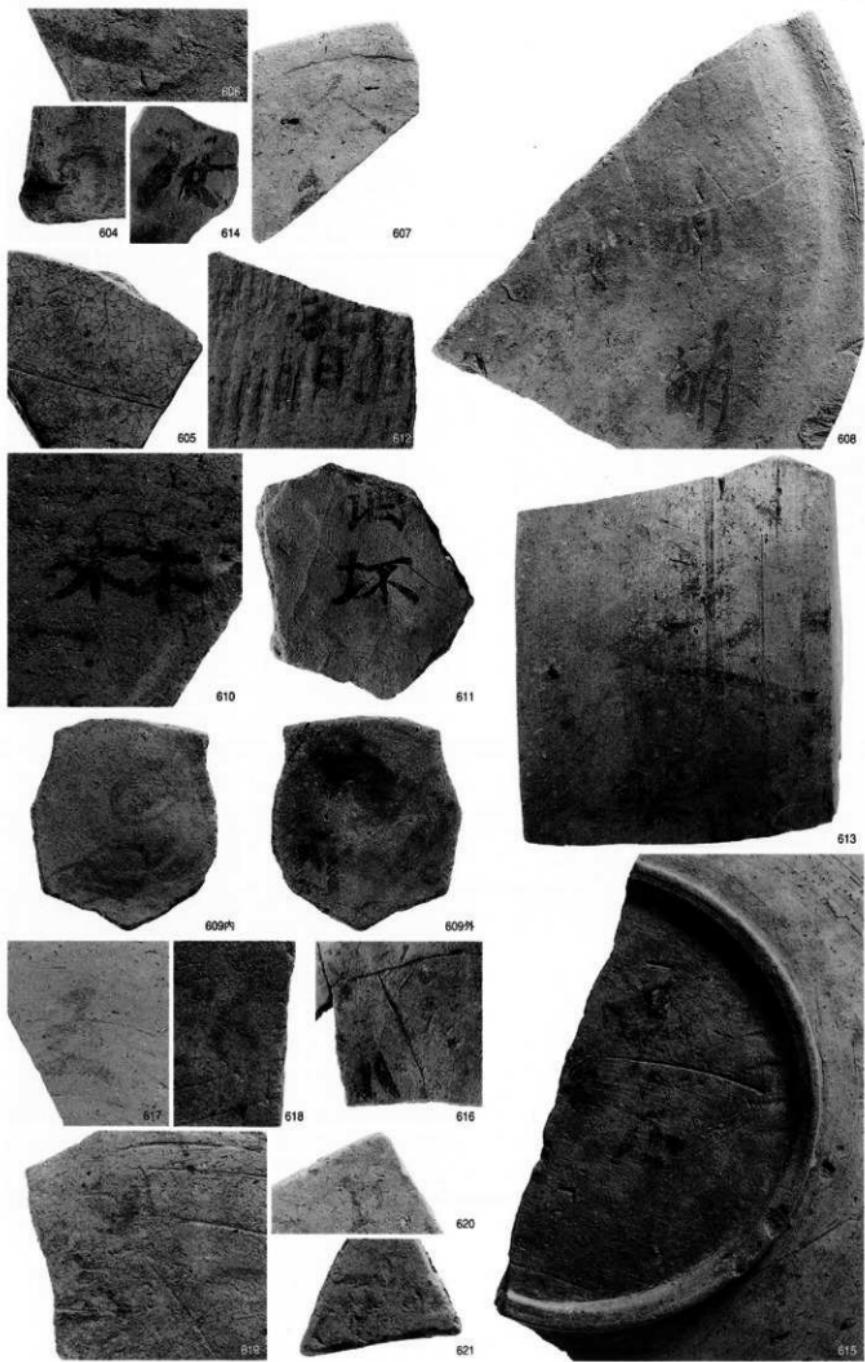
586

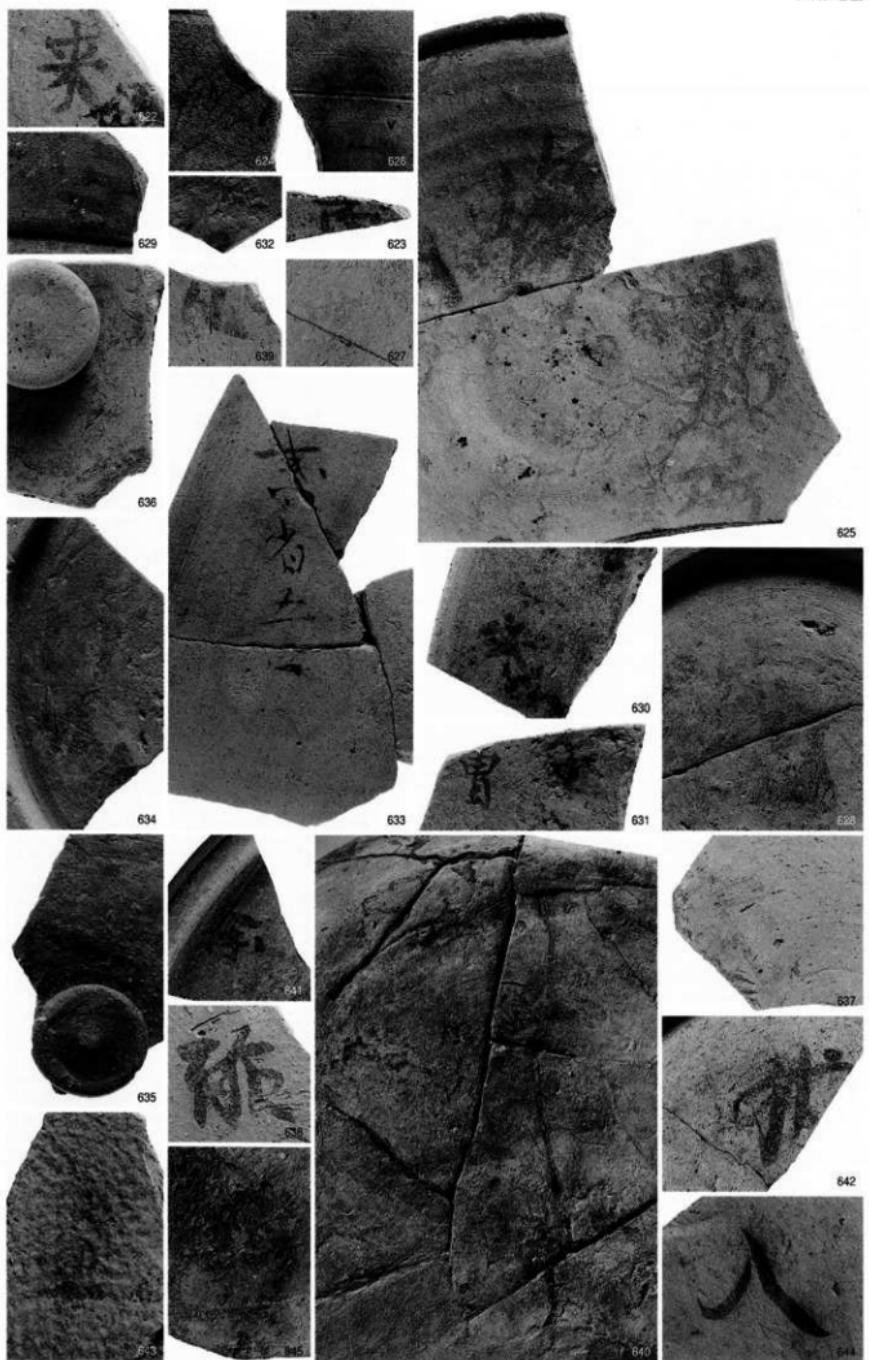
577~591

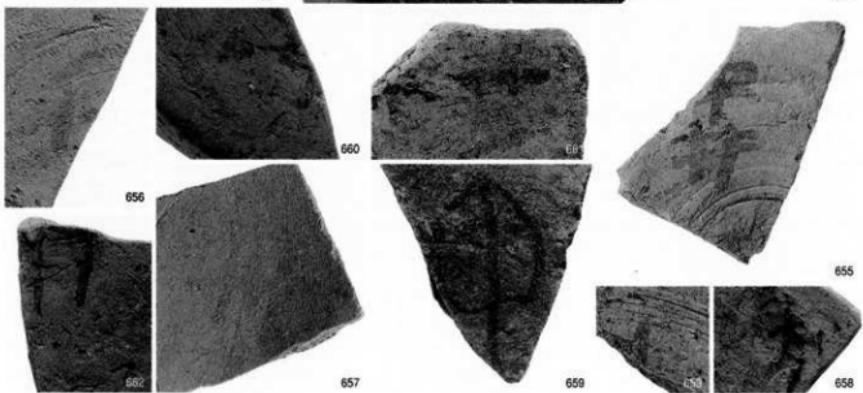
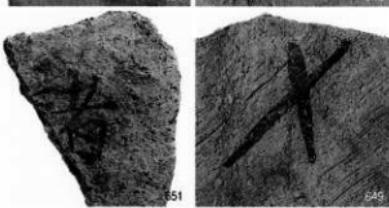
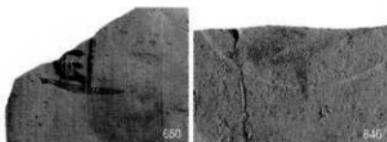


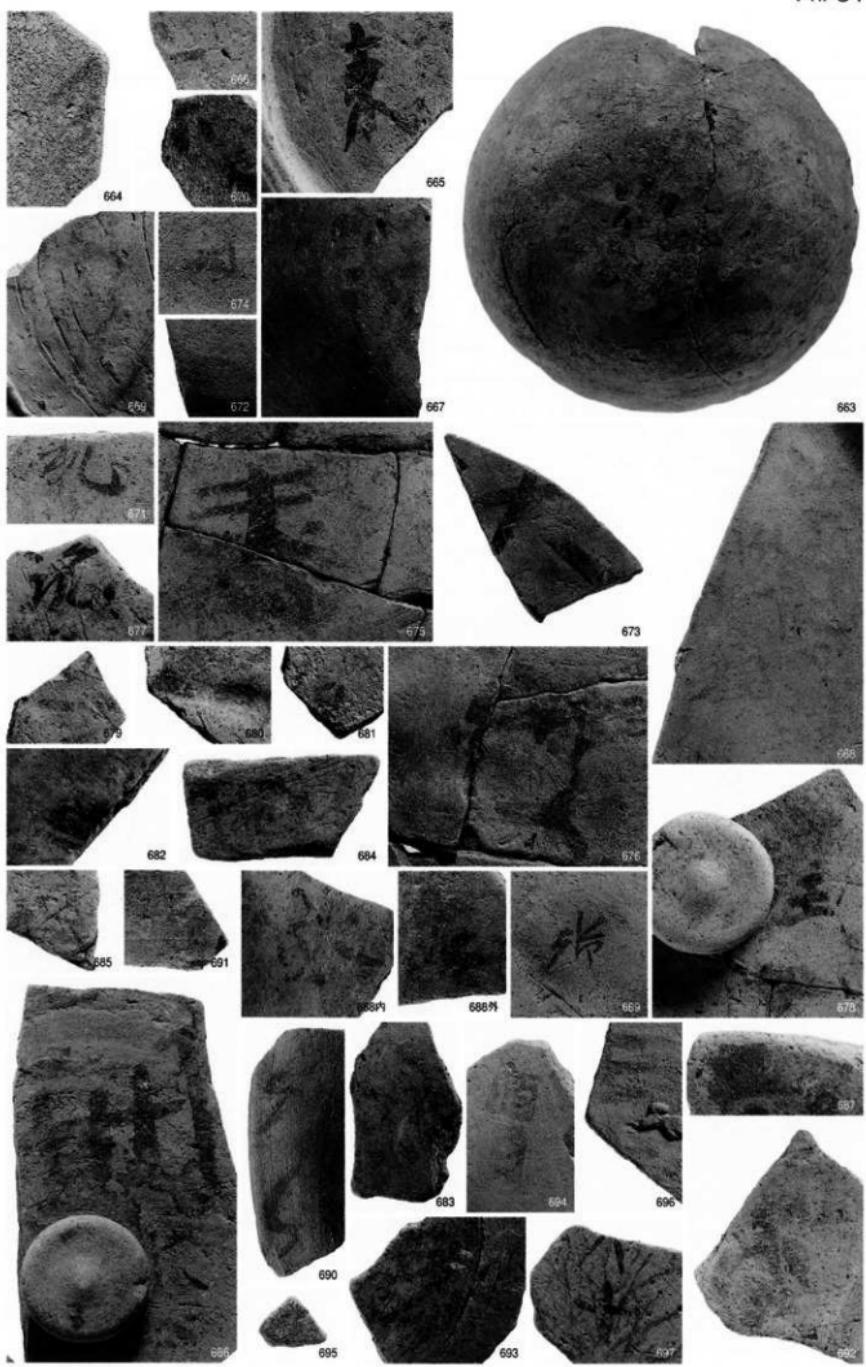
603内

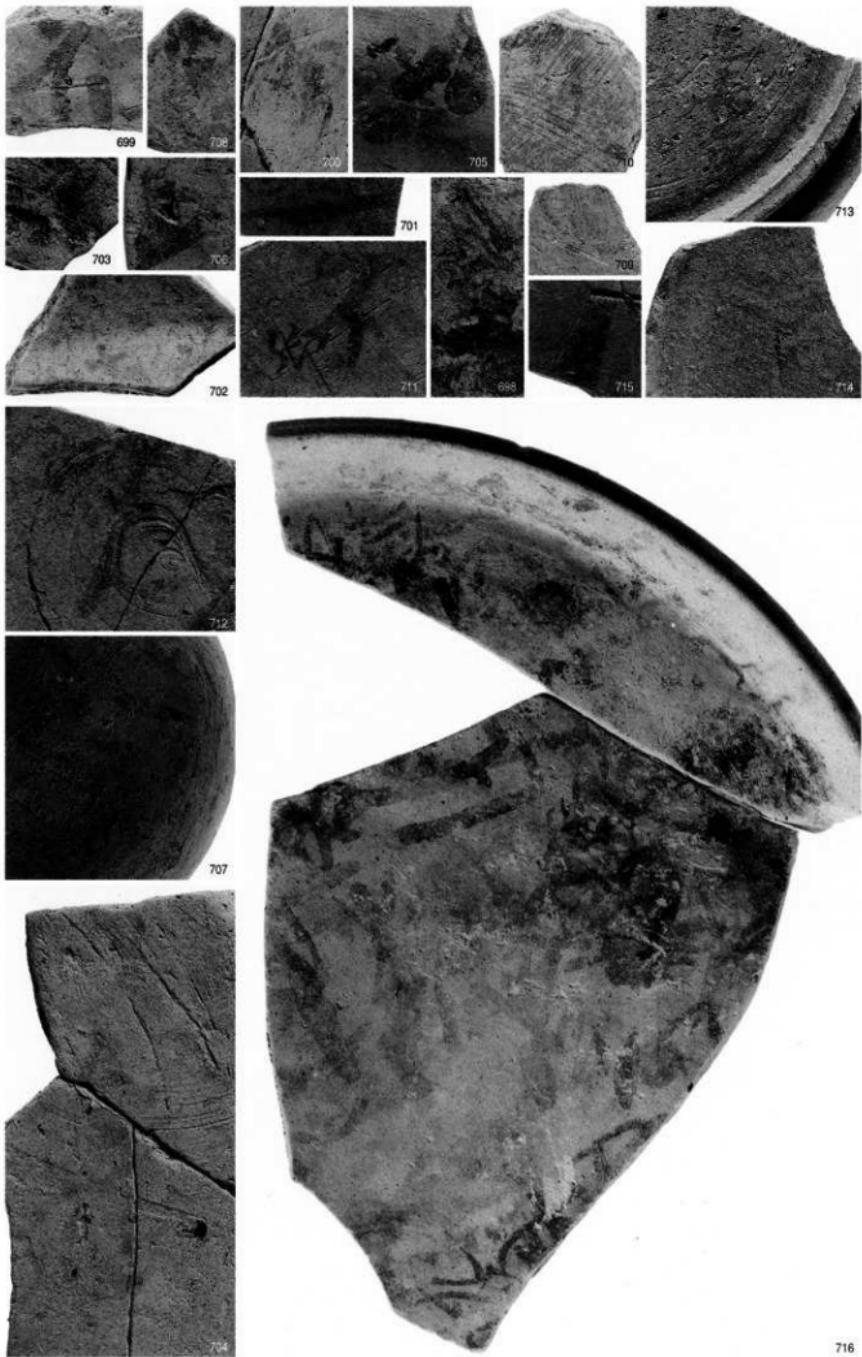
592~603

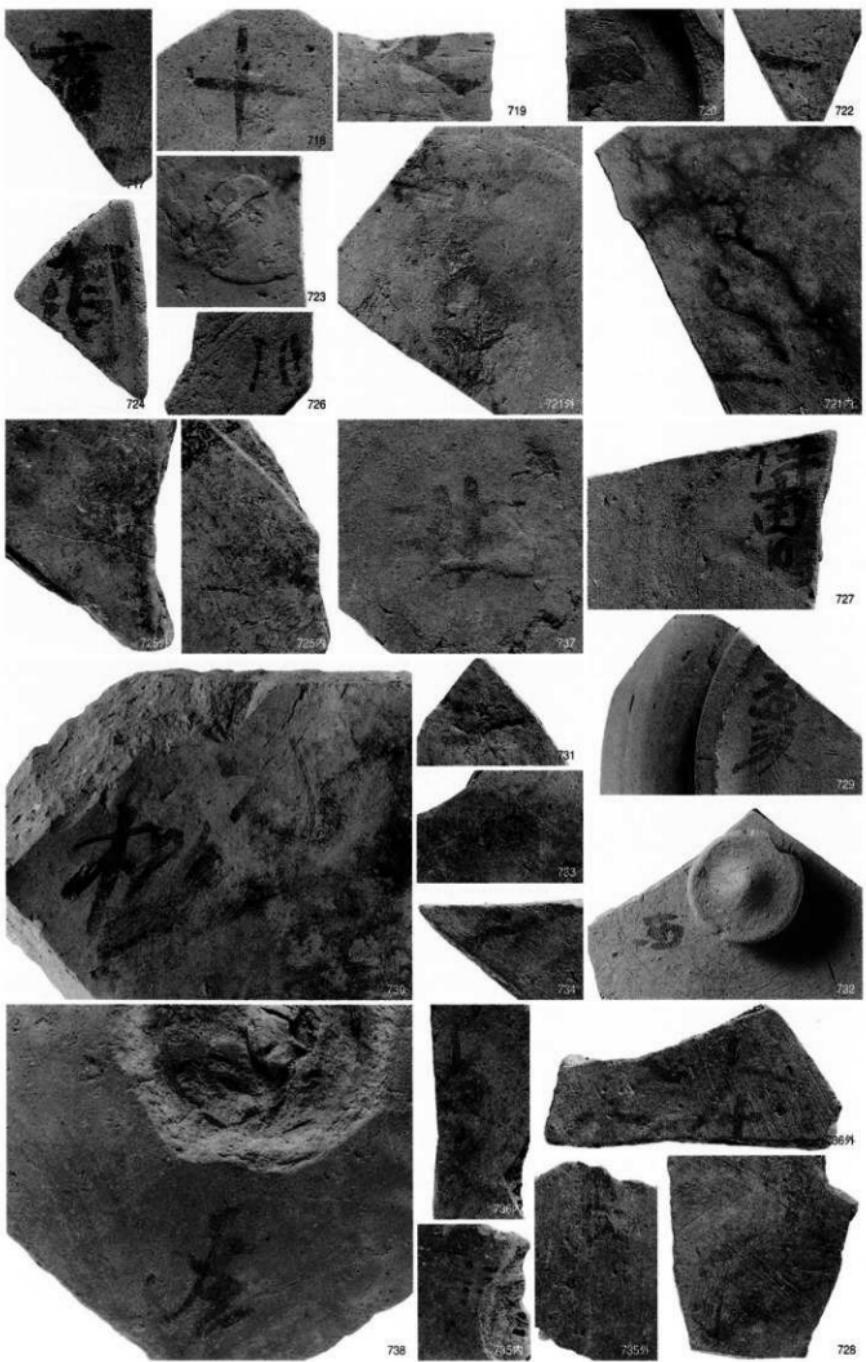


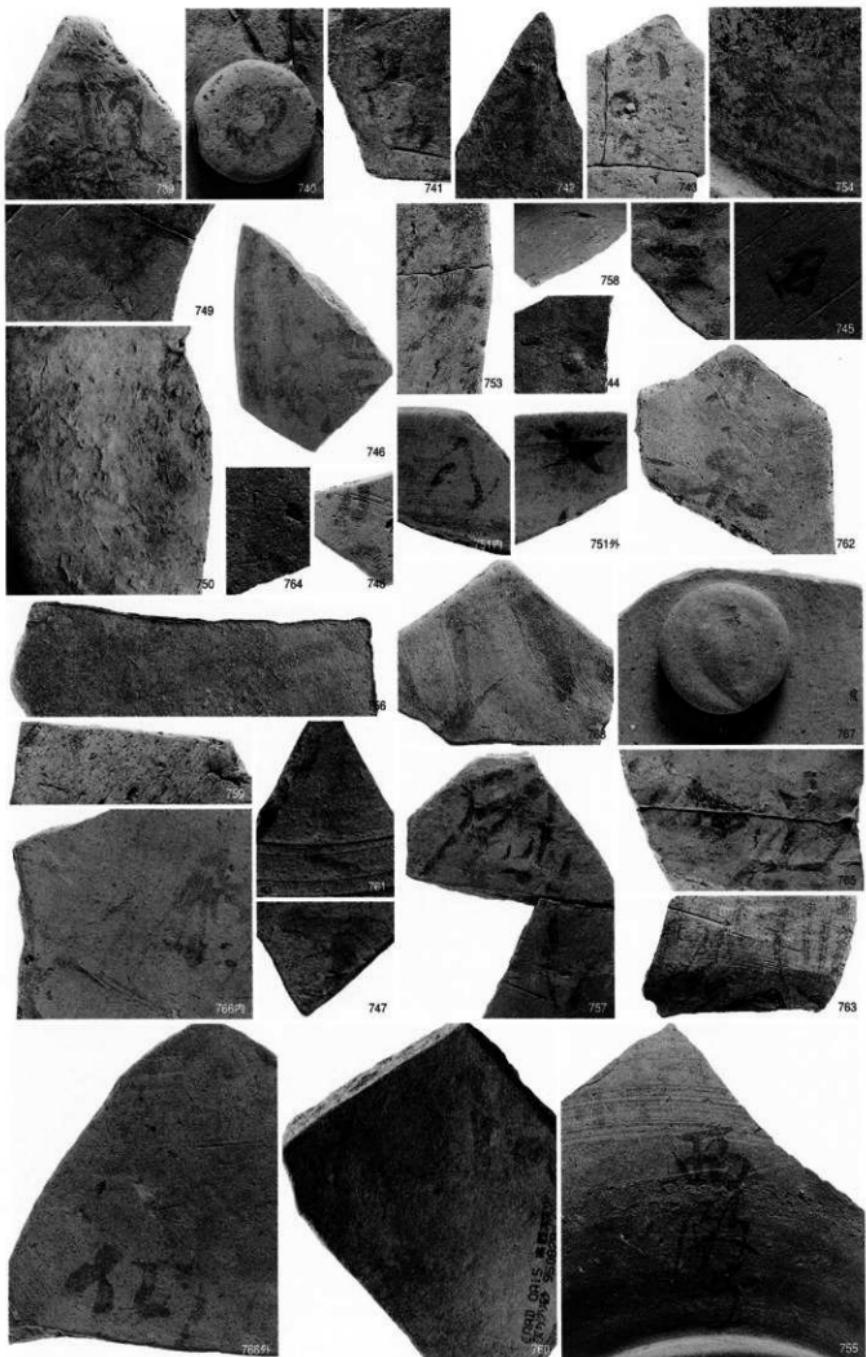














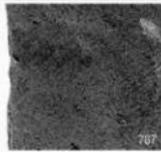
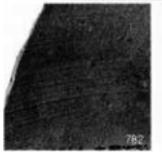
775



777



777

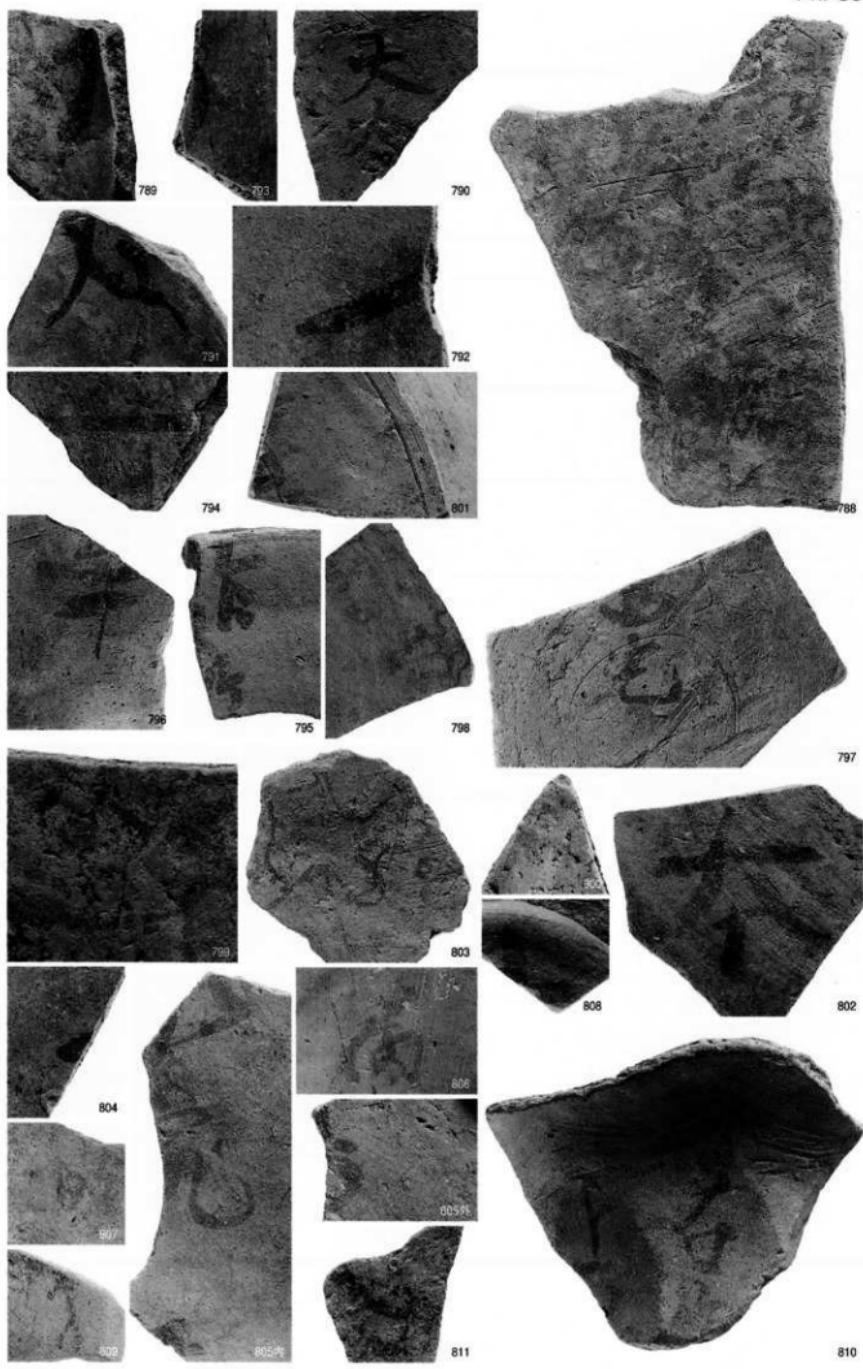


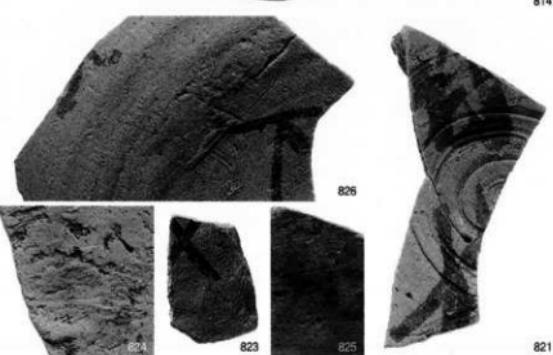
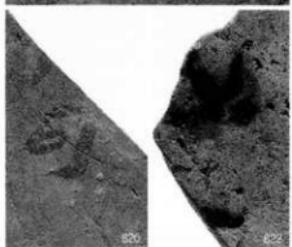
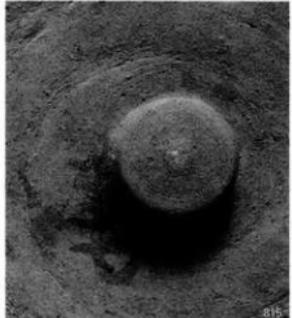
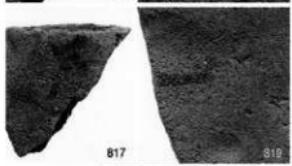
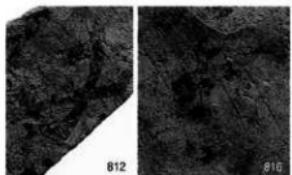
781

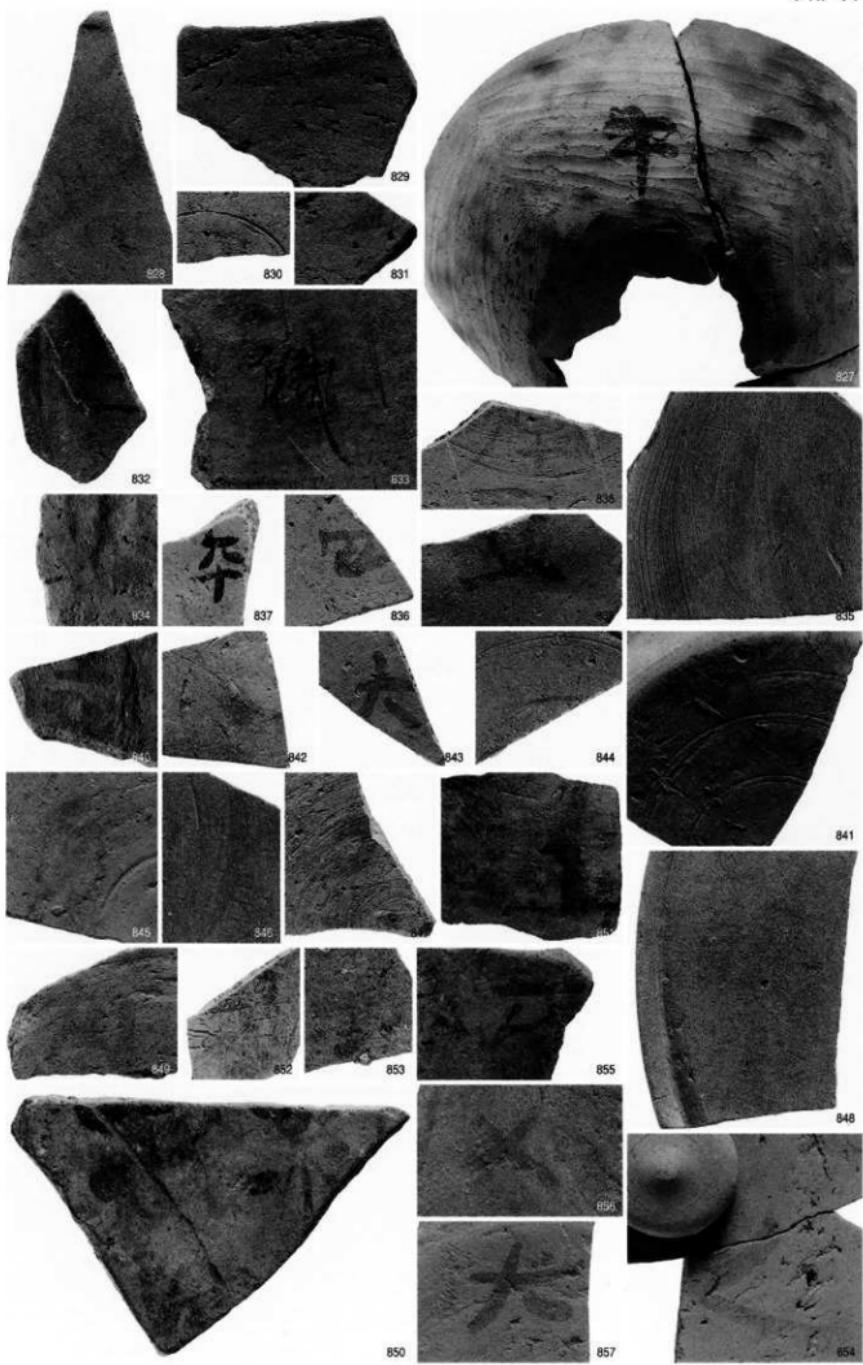


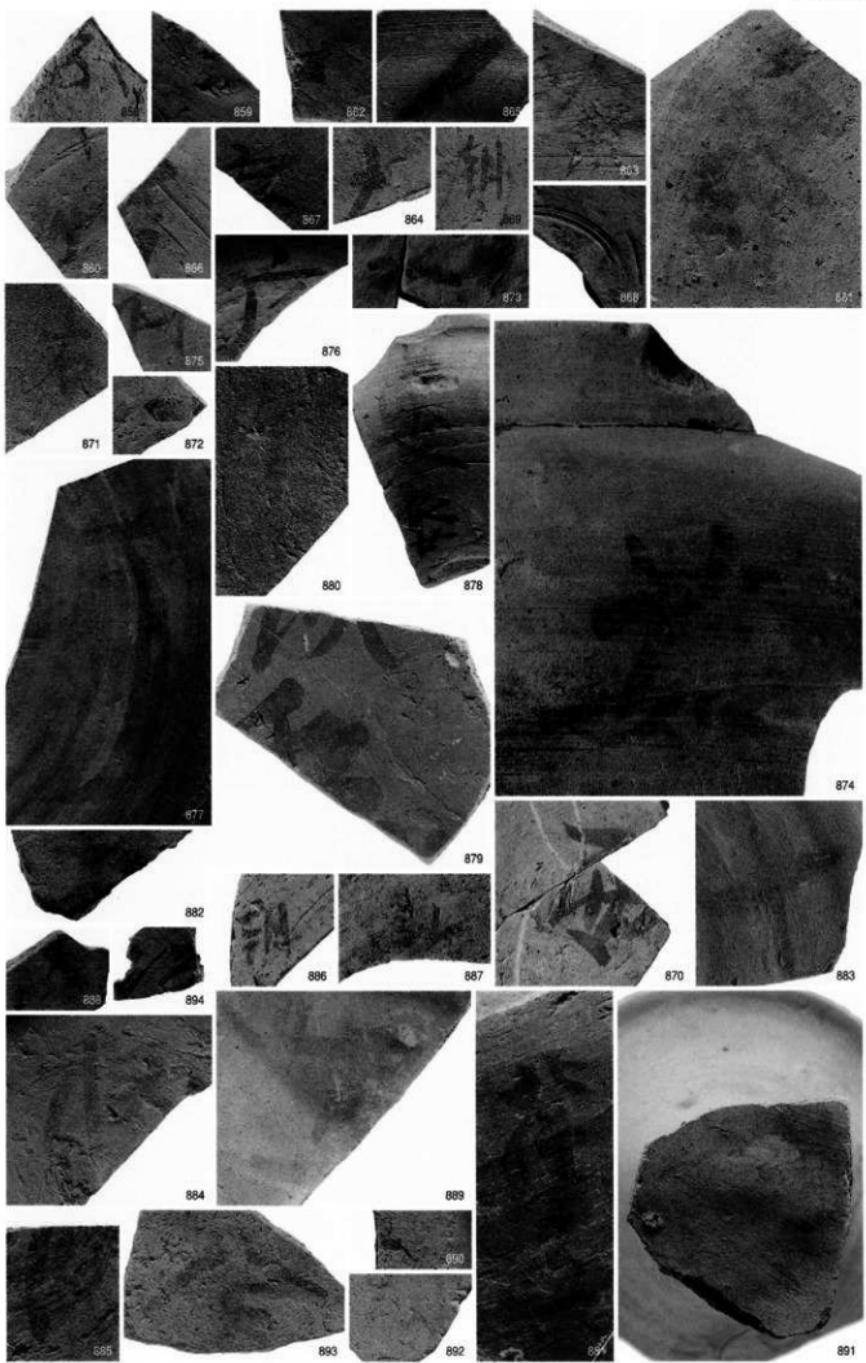
783

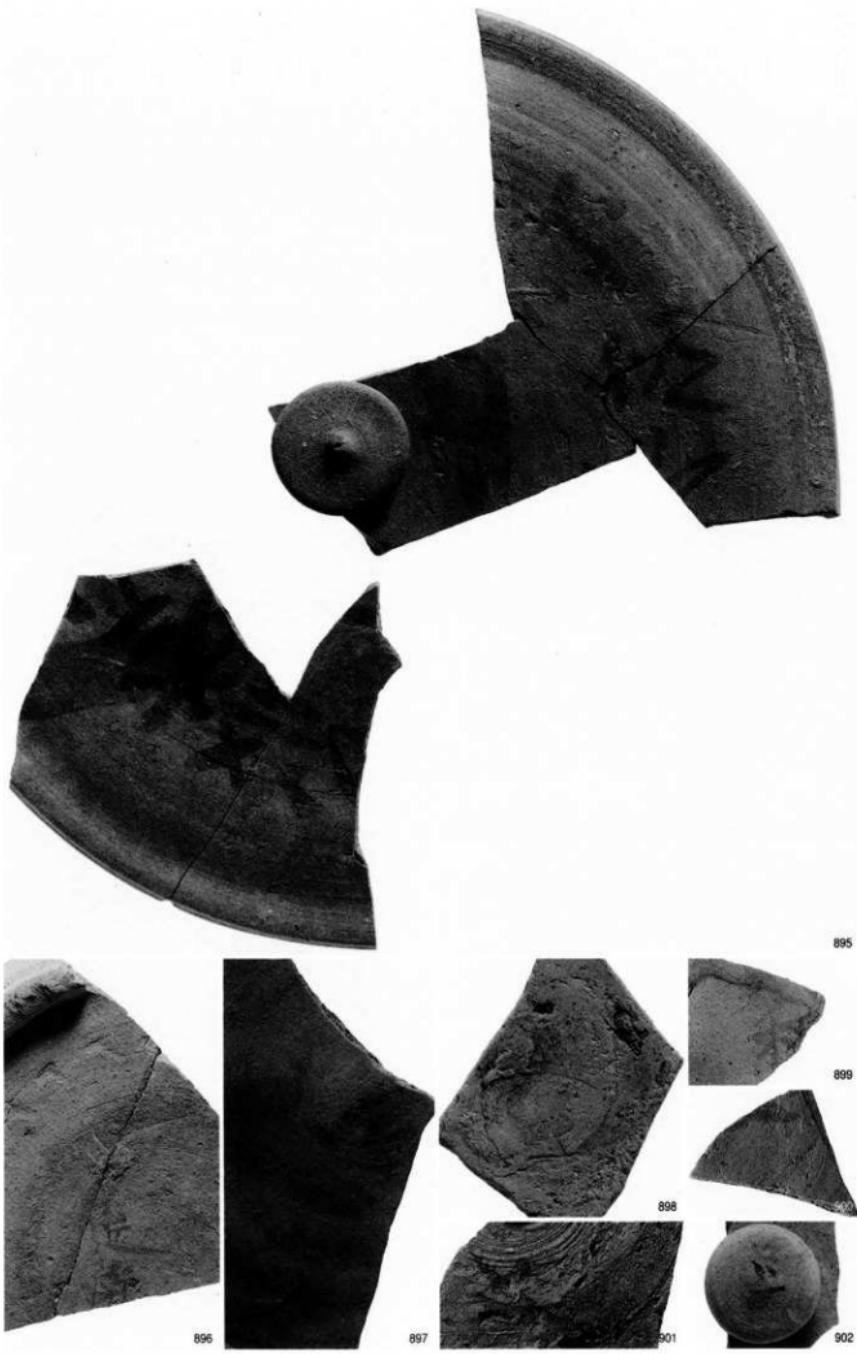
769~787



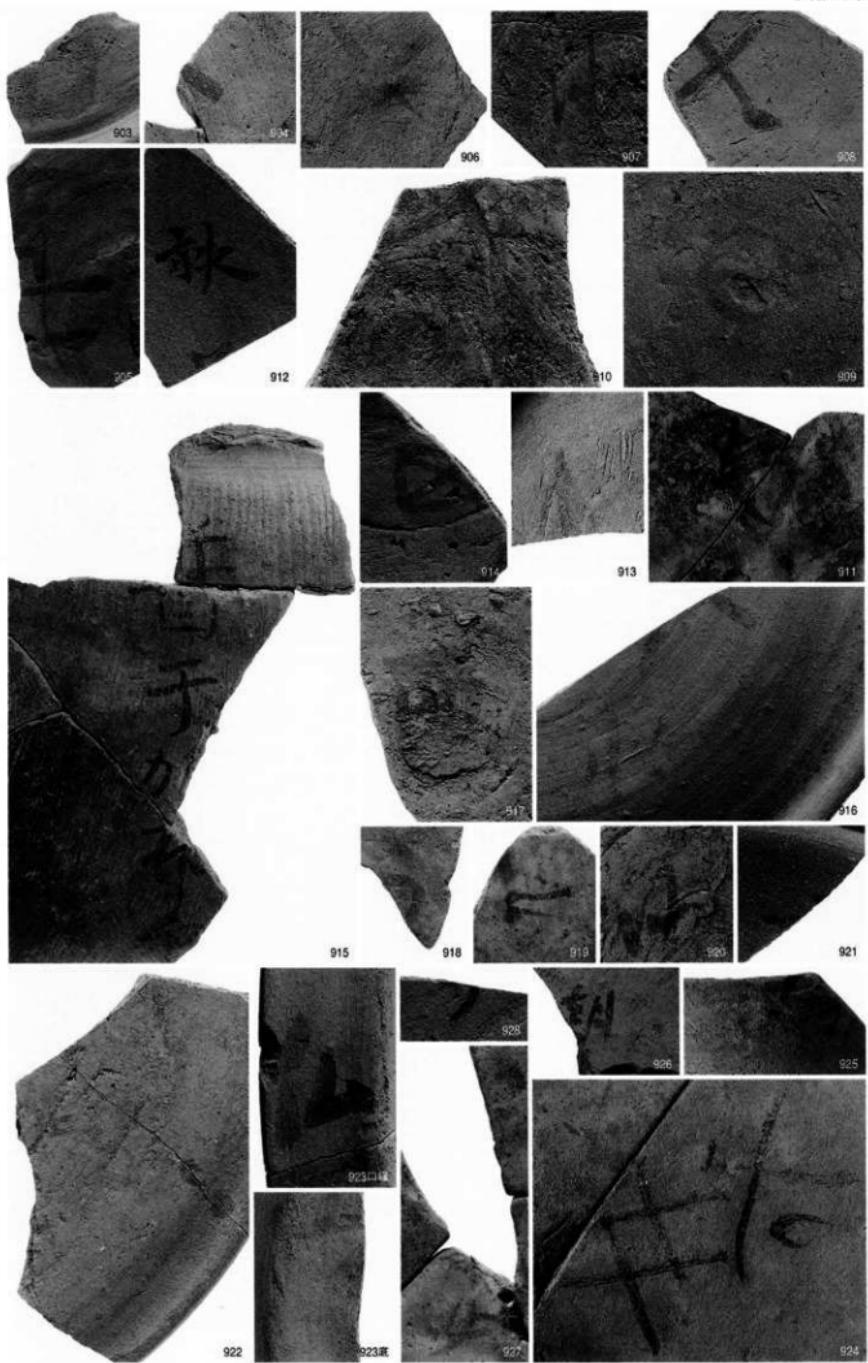


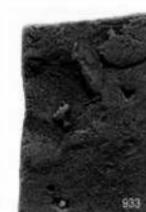
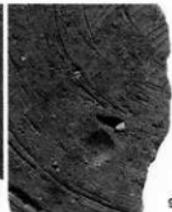






895~902

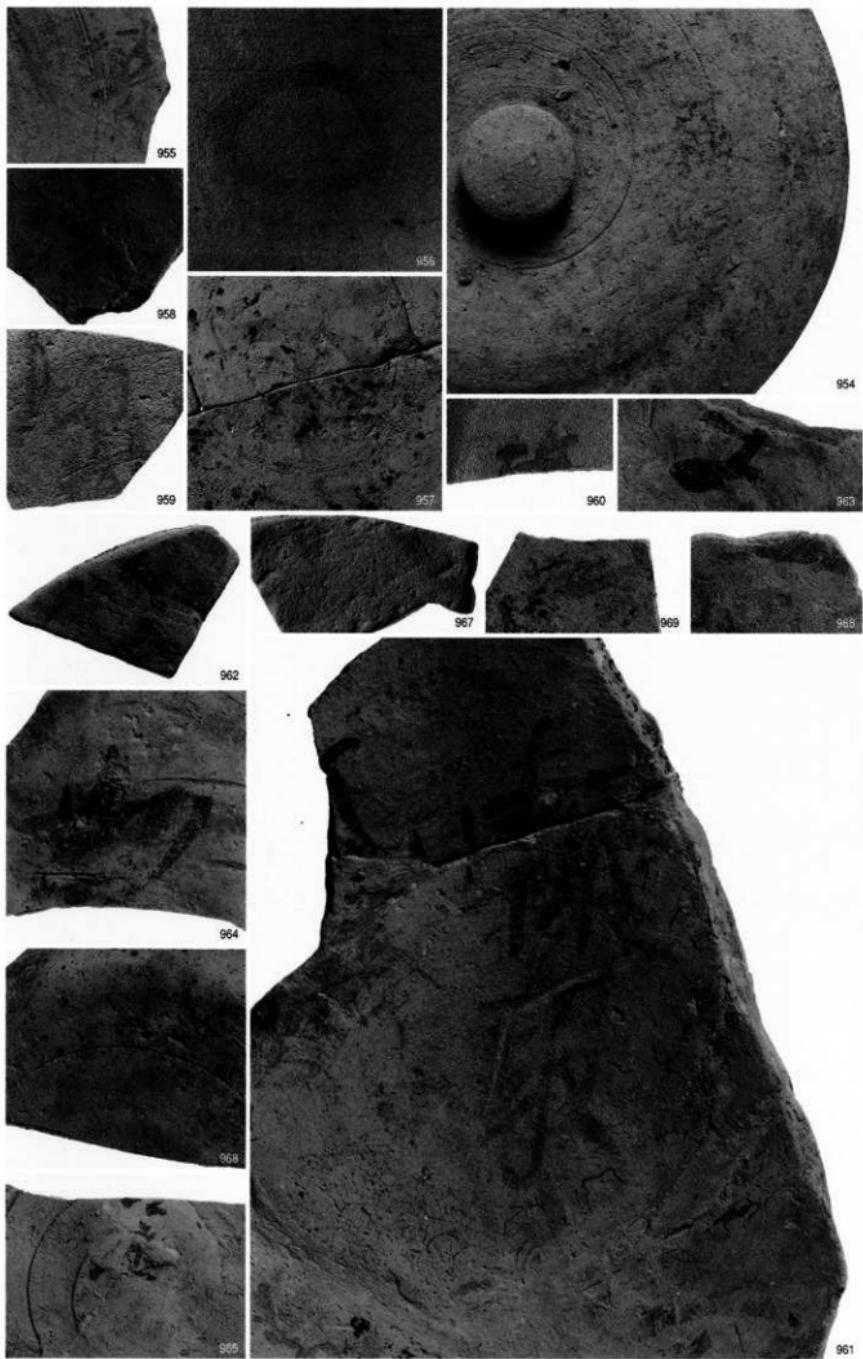




929~934

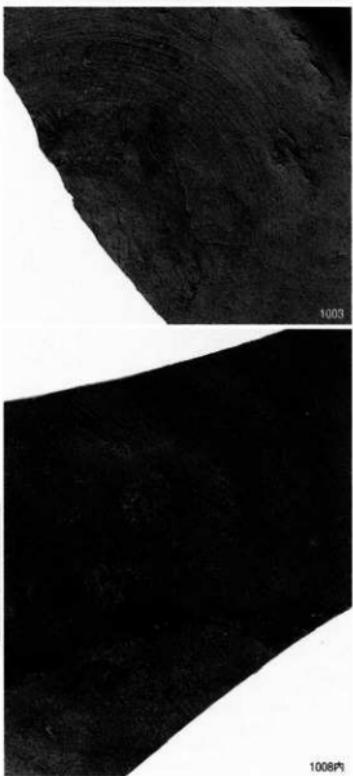
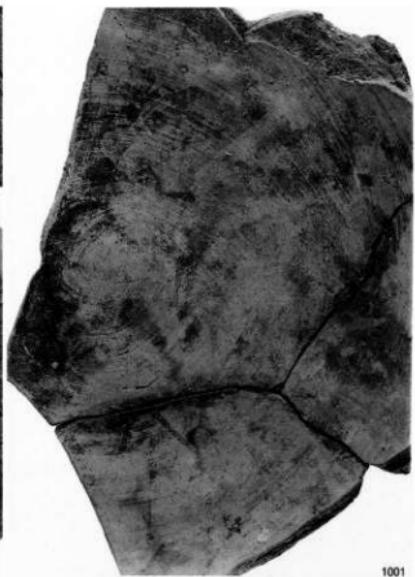
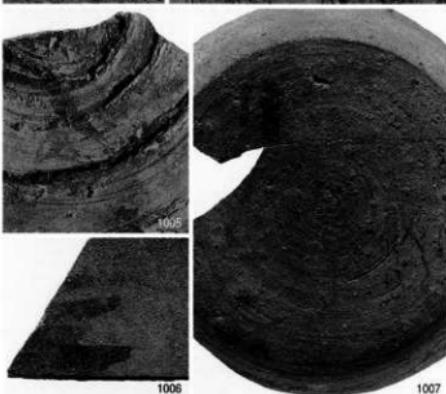
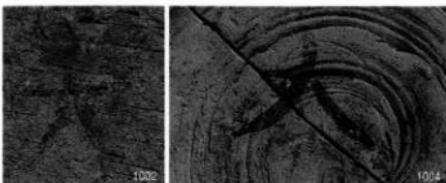


935~953











1012

1013

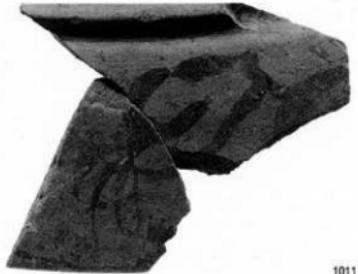
1015

1014

1009



1010



1011



1017

1009~1017

**POTTERY WITH INK WRITINGS
AND DRAWINGS
FROM
THE NARA PALACE SITE
III**

Publication on Historical Materials vol. 59

NARA NATIONAL RESEARCH INSTITUTE FOR CULTURAL PROPERTIES

JINNO MEGUMI

Editor

2003

**Independent Administrative Institution
National Research Institute for Cultural Properties, Nara**

2003年3月3日 印刷
2003年3月20日 発行

奈良文化財研究所史料 第59冊
平城宮出土墨書き器集成III

著作権 独立行政法人文化財研究所
所有者 奈良文化財研究所
発行者 〒630-8577 奈良市二条町二丁目9-1
Fax 0742-30-6750 (文化財情報課)
URL <http://www.nabunken.go.jp>
印刷者 有限会社 真陽社
京都市下京区油小路仏光寺上ル

ISBN 4-902010-03-8

